

# 朝鮮ノ在來農具

朝鮮總督府勸業模範場

登録号	299
登番	
分	
全	
部	



## 緒言

本調査ハ技師加藤木保次技手清水央ノ調査ニ係リ朝鮮ニ於ケル在來農具ノ概要ヲ知ルニ便ナルヲ以テ印刷ニ附シ公ニスルコト、セリ

大正十三年十二月

朝鮮總督府勸業模範場長

農學博士 大工原銀太郎

## 凡 例

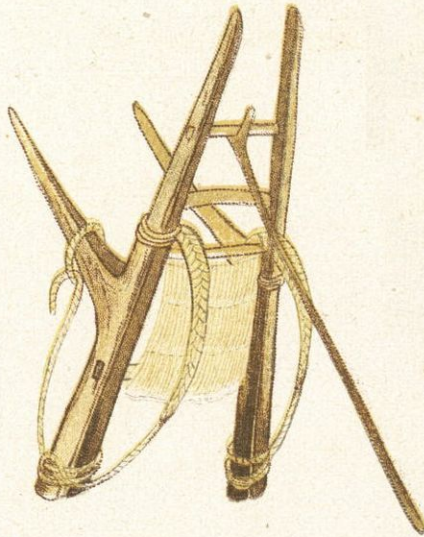
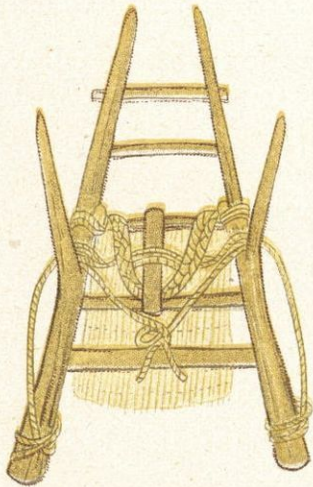
一 本調査ハ朝鮮在來農具ノ種類ヲ蒐集調査セルモノニシテ内地及外國ヨリノ移輸入農具ニ就テハ之ヲ省略セリ

一 朝鮮在來ノ農具ハ同一農具ニアリテモ地方ニ依リ其ノ形態及名稱等ニ多少ノ差異アルヲ免レズ、本調査ハ主トシテ京畿道水原地方ノモノニ就キ調査シタルモノニシテ各地方特有ノモノニ關シテモ多少言及セリ

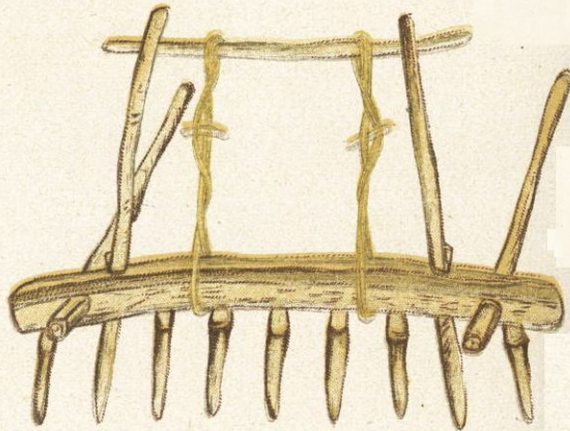
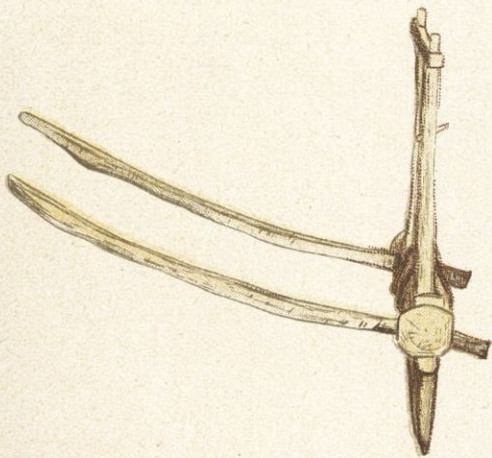
一 朝鮮在來ノ農具ハ概シテ構造簡單ニシテ一農具ヲ種々ナル作業ニ兼用スル場合甚多シ、從テ之カ分類ハ甚難事ナルモ本調査ニ於テハ其ノ主要ナル用途ニ依リ大要ノ類別ヲ爲セリ



ちげ

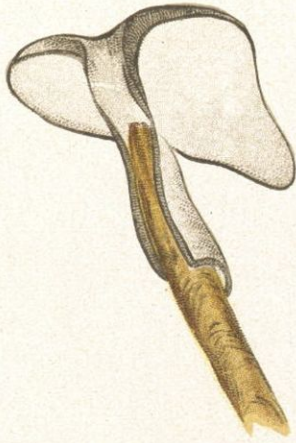


すれ  
|

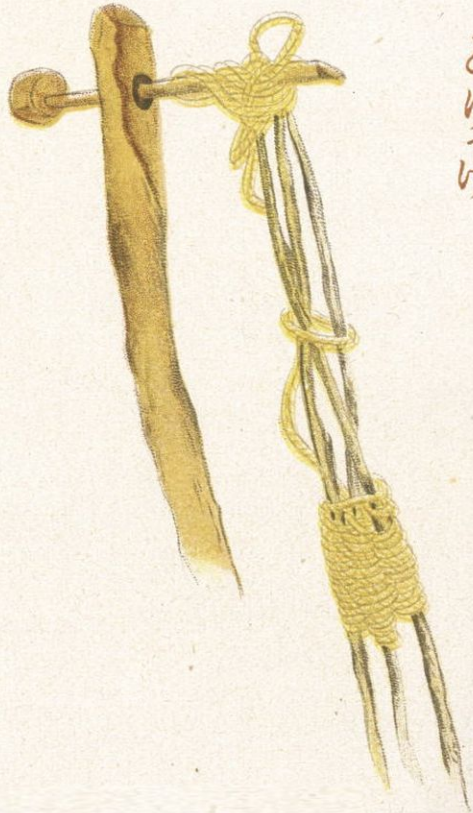




くわんい

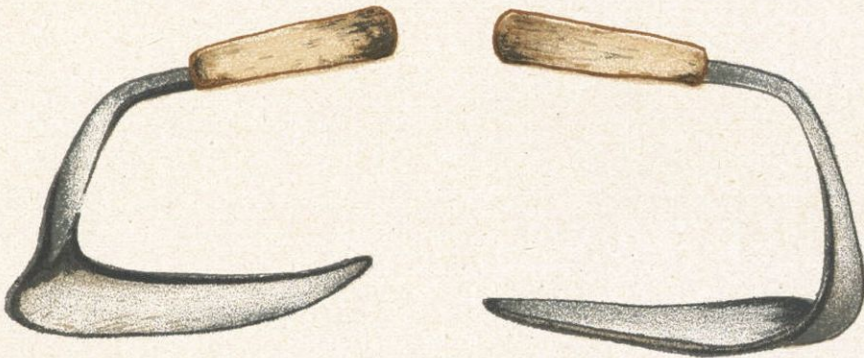
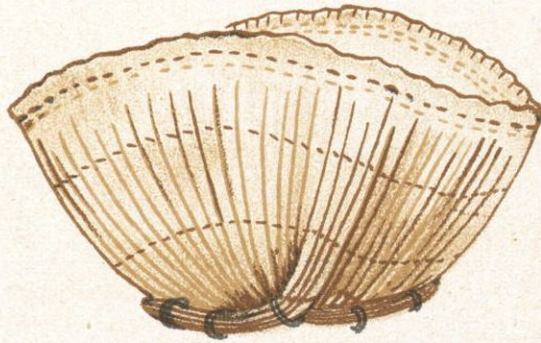


とりつけ





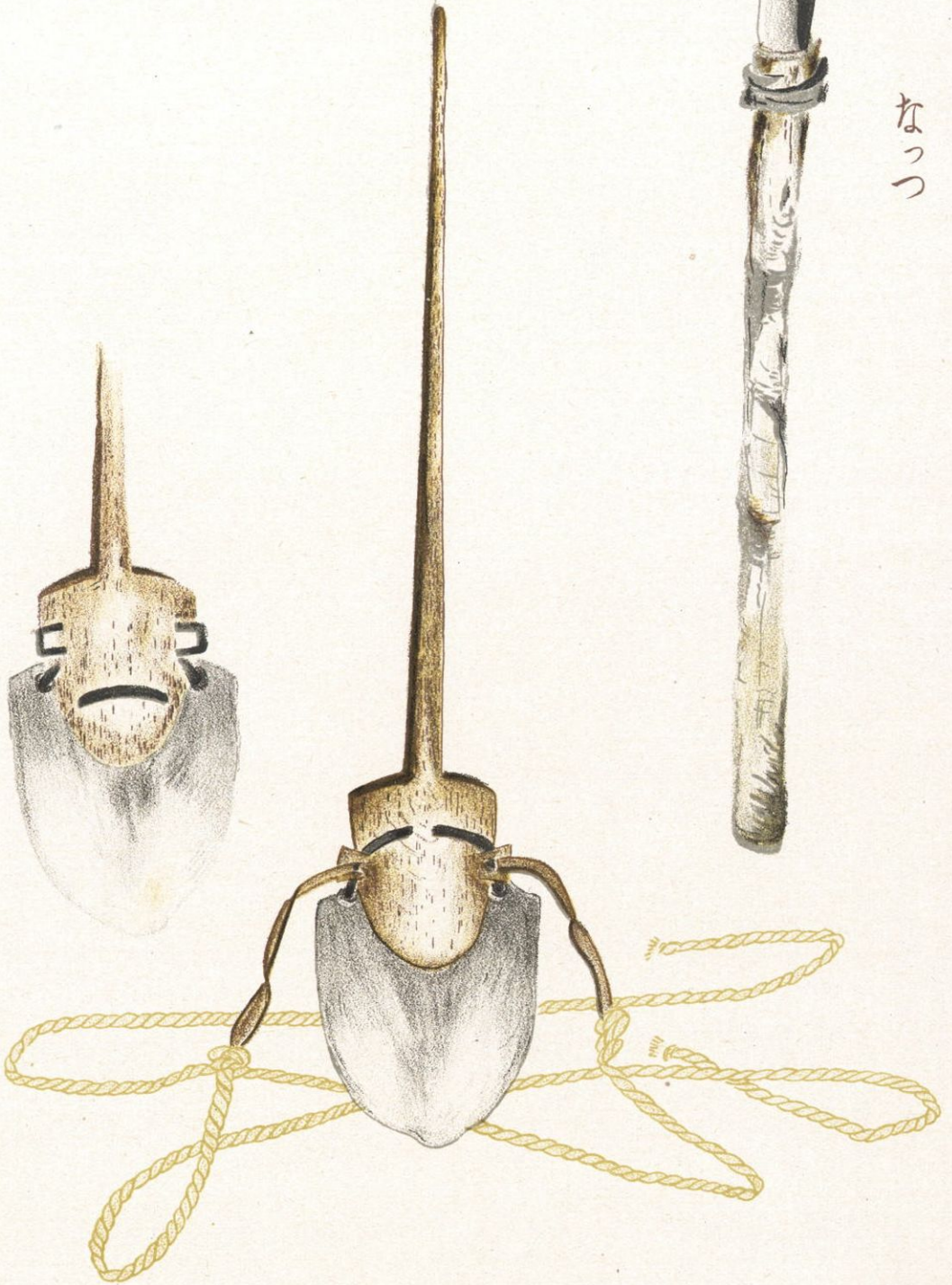
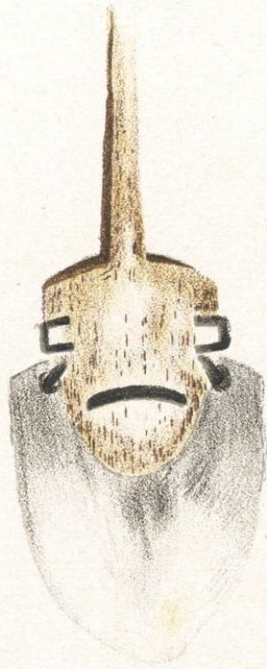
ぱ  
ー  
そ  
く  
り



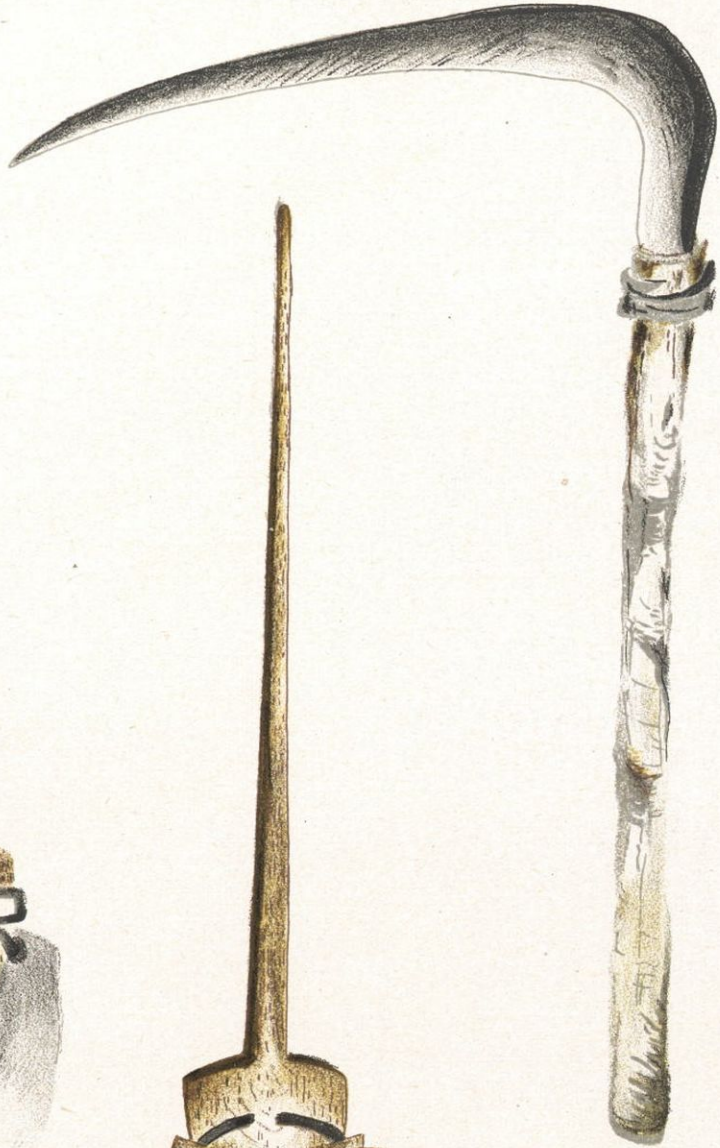
ほ  
み



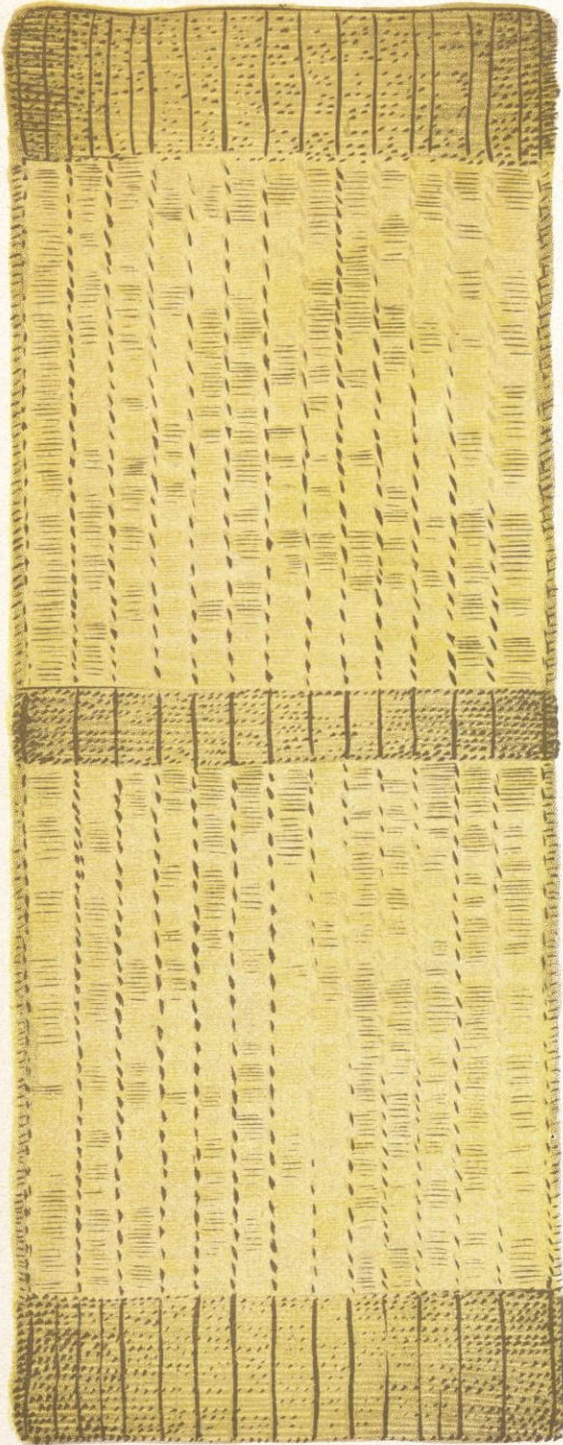
かれ  
—



なつ  
つ



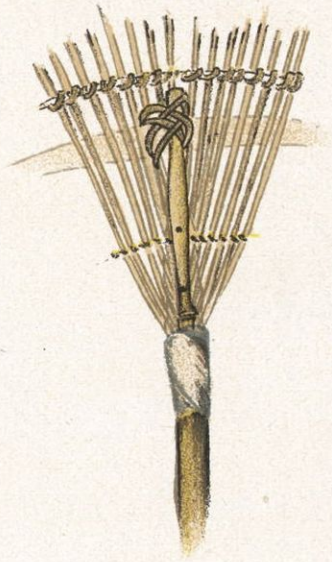




のつかれー



てりむつちやい



# 朝鮮ノ在來農具目次

## 一、耕鋤用具……………一

- 一、ぶ ん ぎ (쟁기)……………第一圖、第二圖、第三圖、第四圖、第五圖、第六圖、第七圖……………一
- 二、そ し ら ん (쇠시랑)……………第八圖、第九圖……………三
- 三、か れ ー (가래)……………第十圖、第十一圖、第十二圖ノ(イ)、第十三圖ノ(ニ)、第十四圖、第十五圖……………五
- 四、く わ ん い (괭이)……………第十六圖、第十七圖、第十八圖、第十九圖ノイ、ニ、ホ……………七
- 五、よ ん じ ゃ ん (연장)……………第二十圖、第二十一圖……………九

## 二、耙碎用具……………一

- 六、す れ ー (쓰레)……………第二十二圖、第二十三圖、第二十四圖、第二十五圖……………一
- 七、な む そ し ら ん (나무쇠시랑)……………第二十六圖、第二十七圖……………三
- 八、な れ ー 나래……………第二十八圖、第二十九圖A……………一五
- 九、す れ ー (쓰레)……………第三十圖、第三十一圖……………一七

## 三、鎮壓用具……………一

- 一〇、こ む ん で ー (고문네)……………第三十二圖、第三十三圖イ……………一八
- 一一、こ ん ば ん い (콩방이)……………第三十四圖、第三十五圖C……………二一

四、播種用具.....二二三

一二、ちやばく(재박).....第三十六圖.....二二三

一三、しがつとん(새장통).....第三十七圖、第三十八圖ノ(イ).....二二五

五、施肥用具.....二二七

一四、おじよんとん(오줌통).....第三十九圖、第四十圖、第四十一圖、第四十二圖.....二二七

一五、おじよんじやんぐん(오줌장군).....第四十三圖、第四十四圖、第四十五圖.....二二九

一六、けつとんさむて(개동살테).....第四十六圖、第四十七圖ノ(A).....三一

一七、さむてき(잡태기).....第四十八圖、第四十九圖ノ(イ)(ニ).....三三

一八、こゝるむさむてき(거름잡태기).....第五十圖、第三十八圖ノ(ロ).....三三

六、中耕除草用具.....三五

一九、ほみ(호미).....第五十一圖、第五十二圖.....三五

二〇、かるげや(칼계매).....第五十三圖、第五十四圖.....三七

二一、ふち(후치).....第五十五圖、第五十六圖、第五十七圖.....三九

七、灌漑用具.....四一

二二、こりづれ(고리두레).....第五十八圖、第五十九圖、第六十圖.....四一



二三、よんづれ(용두래).....第六十一圖、第六十二圖、第六十三圖.....四三

八、收穫用具.....四五

二四、なっつ(낫).....第六十四圖、第六十五圖、第六十六圖(B)、第十二圖ノ(ロ)、第十三圖ノ(イ).....四五

二五、ちよんじ(전지).....第六十七圖.....四六

九、調製用具.....四七

二六、ぶっとう(붓두).....第六十八圖、第六十九圖(B).....四七

二七、きやーさん(개상).....第七十圖.....四八

二八、び(비).....第七十一圖、第三十三圖ノ(ハ).....四九

二九、めつくごり(무떡어리).....七十二圖、第七十三圖ノ(イ).....四九

三〇、てりむぶちやひ(되림부채).....第七十四圖、第七十五圖.....五一

三一、ちゑ(채).....第七十六圖、第六十六圖ノ(A).....五三

三二、き(키).....第七十七圖、第七十八圖ノ(イ).....五三

三三、ぶんぐ(품구).....第七十九圖、第八十圖.....五五

三四、とればんそく(도래받석).....第八十一圖、第八十二圖(イ).....五七

三五、もんそく(명석).....第八十三圖ノ(一)、第八十二圖ノ(ロ).....五九

三六、とりっけ(도리씨).....第八十三圖ノ(二)、第八十四圖ノ(ロ).....五九

三七、くね(구네).....第八十五圖、第八十六圖、第八十七圖、第八十八圖.....六一

三八、	ま	る	(말)	第八十九圖、第七十八圖ノ口	六三		
三九、	そ	む	(섬)	第九十圖、第九十一圖、第九十二圖	六三		
四〇、	め	ばん	そく	(배방적)	第九十三圖、第四十七圖ノB	六五	
四一、	と	く	(독)	第九十四圖、第九十五圖、第九十六圖	六五		
四二、	な	む	め	一	(나무배)	第九十七圖、第九十八圖、第九十九圖	六七

一〇、精穀及精粉用具

四三、	ち	よる	く	及	ち	よる	く	こん	い	(절子及절공이)	第一百圖、第一百一圖ノ(C)(D)	六九
四四、	め	つ	と	る	(맷돌)	第一百二圖、第一百一圖ノE	七一					
四五、	と	る	ち	よる	く	(돌절子)	第一百三圖、第一百四圖	七一				
四六、	よ	ん	じ	や	め	(연자배)	第一百五圖、第一百六圖	七三				
四七、	ば	ん	あ	(방아)	第一百七圖、第一百八圖	七五						
四八、	せ	つ	た	り	(체다리)	第一百九圖	七五					

一一、運搬用具

四九、	と	む	は	る	ち	や	(돌발채)	第一百十圖、第一百十一圖、第一百十二圖	七七	
五〇、	へ	ー	こ	る	ち	や	(배결채)	第一百三圖、第一百四圖、第一百五圖ノ(イ)	七九	
五一、	ち	げ	及	ば	ー	そ	くり	(지게及바초거리)	第一百十六圖、第一百十七圖、第一百十八圖	八一
五二、	と	う	る	こ	つ	ち	(돌엿치)	第一百十九圖、第一百二十圖(A)	八三	

五三、	おんぐ	(온구)	……………	第二百一十一圖	第百十五圖ノ(ハ)	……………	八五		
五四、	こうるむちげ	(커름지게)	……………	第二百二十二圖	第百二十三圖ノ(B)	……………	八五		
五五、	こうちげ	(고오지게)	……………	第二百二十四圖	第百二十三圖(A)	……………	八七		
五六、	うっちや	(우차)	……………	第二百二十五圖	第百二十六圖	第百二十七圖	第百二十八圖	……………	八七

一二、畜産用具……………八九

五七、	たるきとうんうり	(닭의둥이리)	……………	第二百二十九圖	第百三十圖	第百三十一圖	第百三十三圖ノ(B)(C)	……………	八九
五八、	たるきとうんうり	(닭의둥이리)	……………	第二百三十二圖	第百三十三圖(A)	……………	……………	……………	八九
五九、	そぐゆん	(소귀웅)	……………	第二百三十四圖	第百三十五圖	……………	……………	……………	九一
六〇、	ちるめ	(길파)	……………	第二百三十六圖	第百二十三圖(C)	……………	……………	……………	九三
六一、	ちやくと	(착도)	……………	第二百三十七圖	第百三十八圖	……………	……………	……………	九三

一三、農産製造用具……………九五

六二、	きるむちや	(기름채)	……………	第二百三十九圖	第百四十圖	第四十一圖	……………	……………	九五				
六三、	べえーとる	(배이스틀)	……………	第二百四十二圖	第百四十三圖	第百四十四圖	第百四十五圖	第百四十六圖	第百四十七圖	第百四十八圖	第百五十二圖ノ(A)	……………	九五
六四、	ちやりとる	(자리를)	……………	第二百四十九圖	第百五十圖	……………	……………	……………	……………	……………	……………	九八	
六五、	むるね	(물네)	……………	第二百五十一圖	第百五十二圖(B)	……………	……………	……………	……………	……………	……………	九八	
六六、	ばつまんでい	(밥망태)	……………	第二百五十三圖	第百五十五圖(B)	……………	……………	……………	……………	……………	……………	一〇一	
六七、	そむとうる	(섬틀)	……………	第二百五十四圖	第百五十五圖ノ(A)(C)	……………	……………	……………	……………	……………	……………	一〇一	

六八、しんとうる (진흙)..... 第一百五十六圖、第一百五十七圖、第五十八圖..... 一〇三  
 六九、しいあ (씨야)..... 第一百五十九圖、第一百六十圖、第一百六十一圖..... 一〇五

一四、雜用具..... 一〇七

七〇、いはむばく (이합박)..... 第一百六十二圖、第一百一圖ノ(B)..... 一〇七  
 七一、ばかち (박아지)..... 第一百六十三圖、第一百六十四圖ノ(D)(E)(F)..... 一〇七  
 七二、とろんい (도롱이)..... 第一百六十五圖、第一百六十四ノ(A)..... 一〇九  
 七三、ばつまんい (박망이)..... 第一百六十六圖、第三十五圖ノ(A)(B)..... 一〇九  
 七四、さつかち (삭장)..... 第一百六十七圖、第六十九圖ノ(A)..... 一一〇  
 七五、かき (갈기)..... 第一百六十八圖、第一百六十九圖ノ(イ)..... 一一一  
 七六、はむち (할지)..... 第一百七十圖、第一百七十一圖..... 一一三  
 七七、のつかれ (숫가래)..... 第一百七十二圖、第三十三圖ノ(ロ)第八十四圖ノ(ホ)..... 一一三

以 上

# 一、耕鋤用具

一、ざんき。朱鉏。쟁기。(犁) (第一圖、第二圖、第三圖、第四圖、第五圖、第六圖、第七圖)

ざんき(朱鉏)ハ朝鮮在來ノ犁ニシテ在來農具中最モ重要ナルモノ、一ナリ、大體ノ形狀内地ノ有床犁ニ類似セルモ撥土板ナキ犁ハ無床犁ニ似タリ、形狀、重量共一般ニ大ニシテ普通重量六貫匁乃至八貫匁ニ及ヘリ

犁鑿及撥土板ハ普通粗造ノ鑄鐵製ナレハ其質概シテ脆弱ナリ、從テ犁鑿ハ毎年又ハ使用ノ狀況ニ依リ年二回位取替フルコトアリ、犁鑿及撥土板以外ハ全部木製ニシテ松材及櫟材ヲ用フ普通中部以南ハ一頭曳多キモ北鮮地方ハ二頭曳ノモノ多シ一頭曳ニハ短轆ノモノト長轆ノモノトアリ又特ニ開墾用犁トシテ原野ノ開墾ニ用フルモノアリ鑿ノ長徑二尺以上ニ及ヒ構造總テ堅固ナリ此ノ犁ハ三頭若ハ四頭ノ牛ニ牽カシムルモノナリ、要之朝鮮在來犁ハ大別シテ左ノ六種トナスヲ得ベシ、勿論地方ニヨリ幾分大小形狀ノ差アリト雖大同小異ナリ

二頭牽犁

二頭牽犁撥土板ナキモノ

一頭牽短轆犁

一頭牽長轆犁

一頭牽ノ撥土板ナキモノ

開墾犁

右ノ中二頭牽ハ北鮮地方又ハ牛ノ飼養盛ナル地方ニ多ク使用セラレ撥土板ノ無キ犁ハ主ニ畑用耕鋤ニ使用セラル、二頭牽犁ト一頭牽犁ニ用フル鏡ハ大小甚タシク差アルモ撥土板ハ其ノ何レニモ共用シ得ヘク其ノ間大差ナシ地方ニヨリ製造所ニヨリ些少ノ差アルノミナリ  
寸法第一圖ノ如シ

用 途

田畑ノ耕鋤用ニシテ最モ多ク使用セラル、ハ一頭牽長轆犁及二頭牽ナリ撥土板ナキ一頭牽及開墾犁ハ使用セラル、區域大ナラス  
撥土板ノナキ犁ハ畑地又ハ傾斜地或ハ廻耕ノ出來サル狭小ノ地ニ使用セラレ開墾犁ハ新墾地方ニ使用セラル、モノナリ

功 程

犁起効程ハ用畜土地ノ硬軟犁ノ利鈍技術ノ巧拙等ニヨリ勿論差アリト雖モ普通一日一頭牽犁ニテ二段二畝乃至五段二頭牽犁ニテ三段七畝乃至六段ナリ一頭牽ノ犁耕ノ深サ通例三寸乃至四寸ナルモ二頭牽ハ四、五寸以上六寸ニ及フモノアリ

使用年限

約十ヶ年 但シ鏡ハ毎年又ハ年二回取替フルモノトス

價 格

一頭牽長轆犁十圓、鏡一回八拾錢内外ナリ

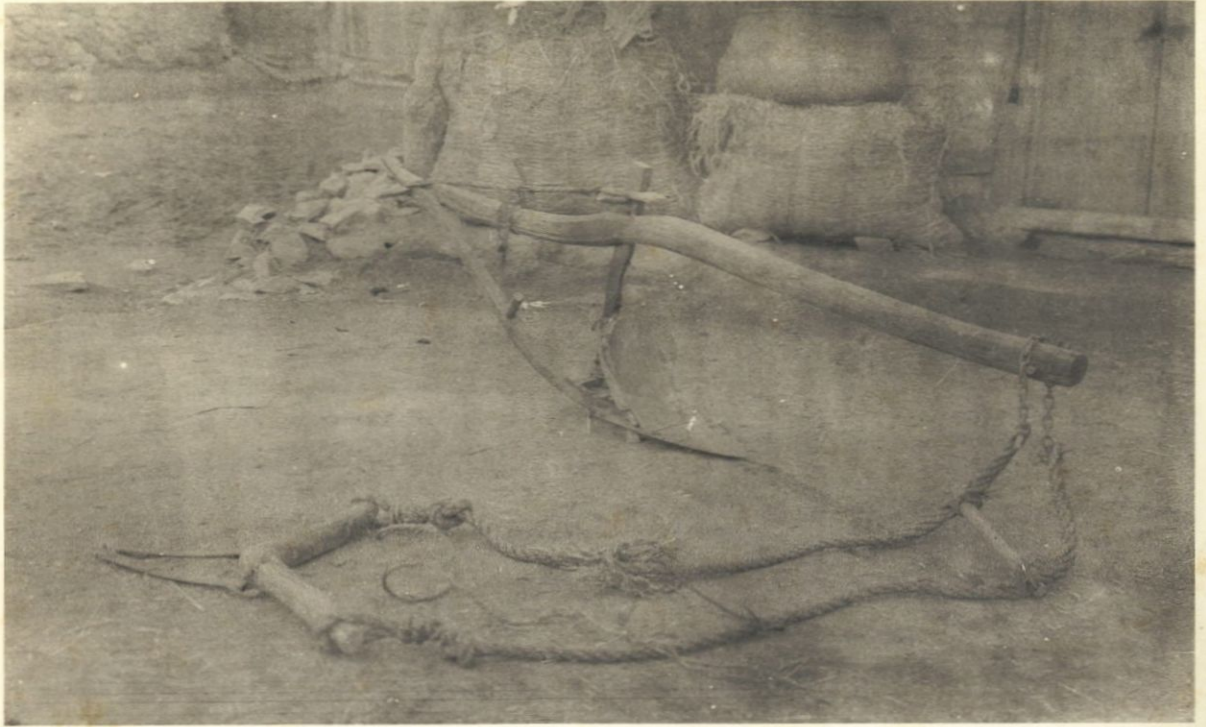


圖 二 第



圖 三 第



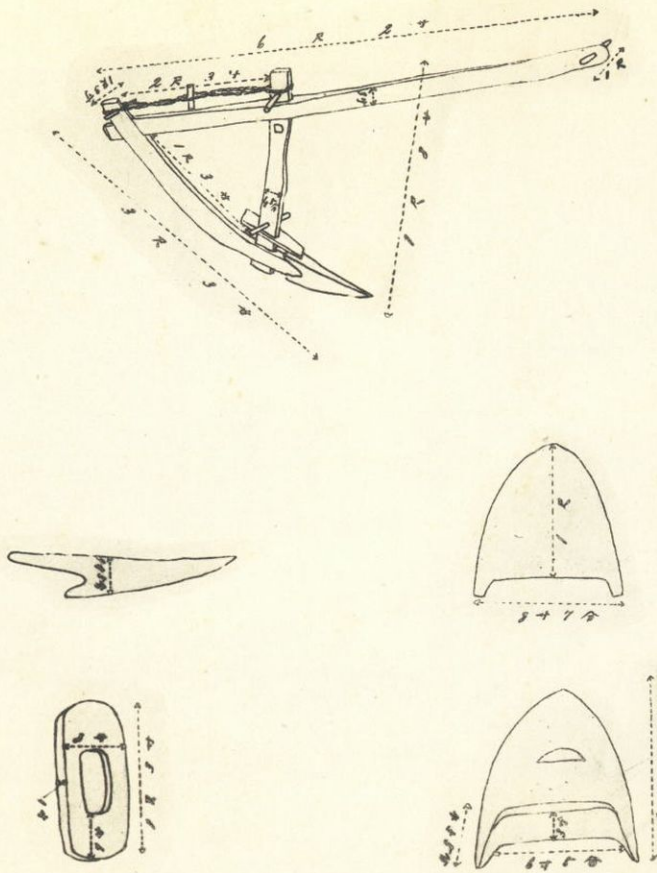


圖 四 第



圖 五 第





圖 六 第

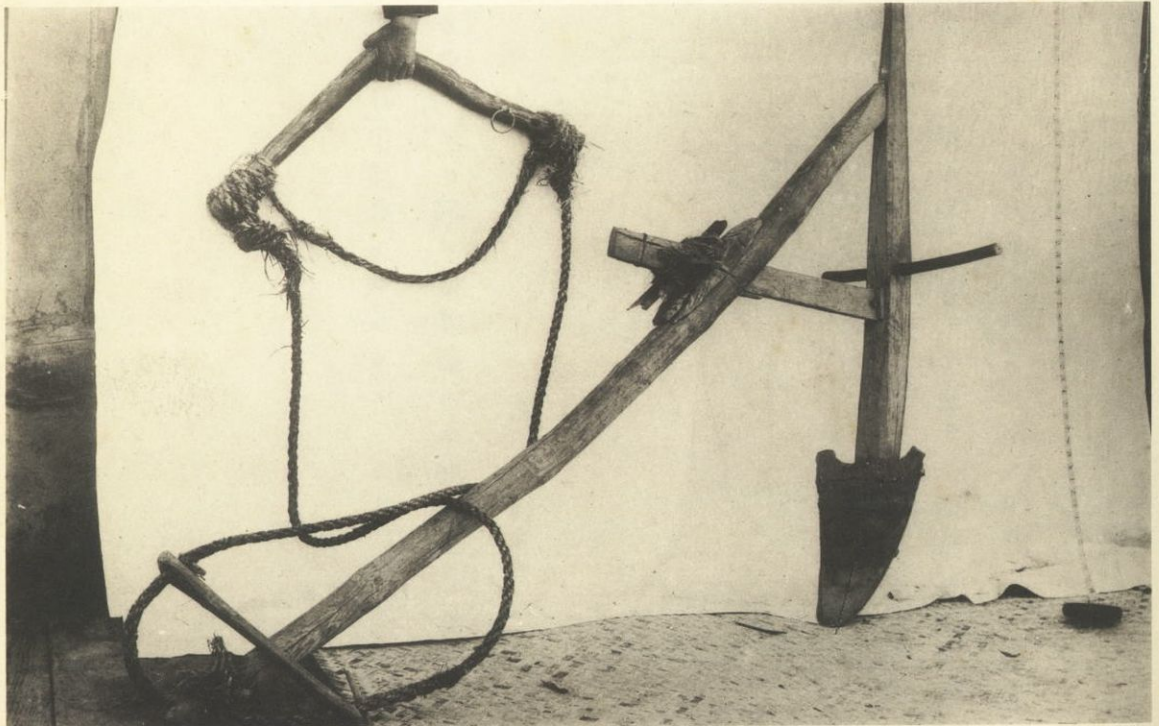


圖 七 第

二、そしらん。鋈。쇠시랑 (三本鋤) (第八圖、第九圖)

形態

内地ノ三本鋤ニ類似シ爪ハ三本ヲ普通トスルモ又二本ノモノモアリ、爪ノ形狀ニハ稍扁平ノモノト丸形ノモノトアレトモ何レモ尖端稍尖レリ、柄ハ多ク櫟ニテ造ラレ風呂ノ部ニ篋入セラル柄以外ハ全部鍊鐵製ナリ、爪及柄ハ長短一定セズト雖モ普通ノモノ、大サハ大要左ノ如シ

爪長約五寸 爪幅約一寸

爪間約二寸 爪厚約四分

柄長約三尺

總重量五百匁内外ナリ

用途

主トシテ廐肥ノ引出シ堆肥ノ積換等ニ使用セラル、モ稀ニ耕起等ニモ使用セラル、要スルニ内地ノ二本鋤又ハホーク等ノ代用ニシテ在來農具中進歩セルモノ、一ナリ

功程

普通一日男一人廐肥引出作業約七百貫前後

使用年限

二、三年ニ一回修理ヲ加フルトキハ約十ケ年間ノ使用ニ堪ユ

價格

普通 七拾錢内外





圖 九 第

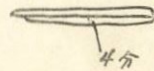
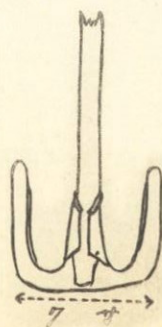
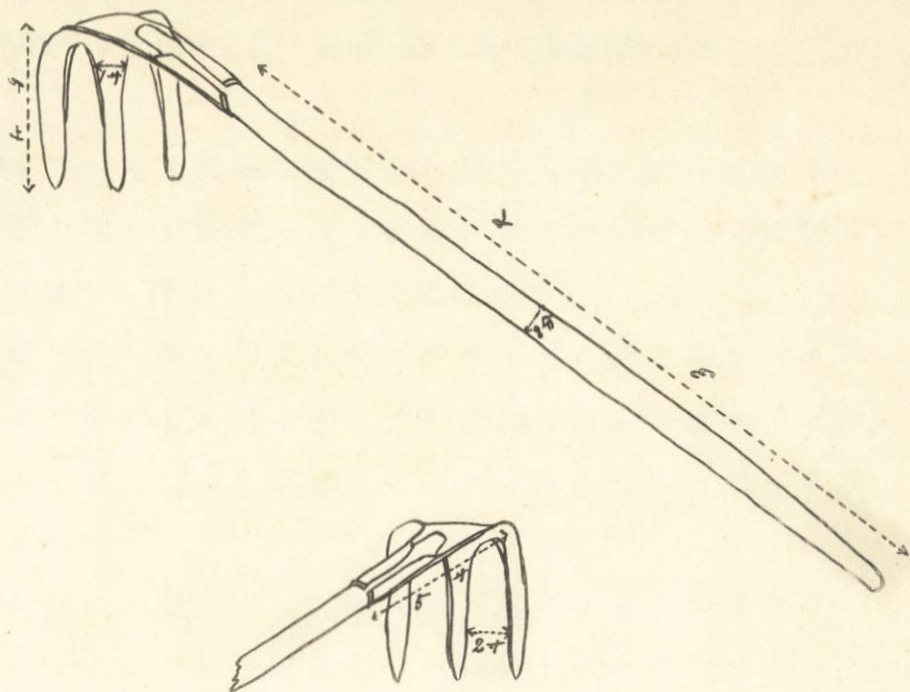


圖 八 第

三、かれー。(鍬加乃) 才(錘) (第十圖、第十一圖、第十二圖イ、第十三圖ニ、第十四圖、第十五圖)

形 態

其ノ形狀ハ插圖ノ如クニシテ長キ柄ト風呂トハ相連續シ、風呂ノ先端ニハ双ヲ嵌入スルコト日本内地ノ普通鋤ニ似タリ然レトモ双先ハ尖リテ犁鑿ノ如キ形狀ヲ爲セリ柄及之ニ連續スル風呂ハ多ク「チャンチュクナム」トイフ堅材ニテ製作セラレ双ハ鍊鐵ナリ

總テかれーハ其ノ風呂ノ一部ニ左右二個ノ穴ヲ穿チ之ニ二本ノ太キ藁繩ヲ結ヒ付ケ二人乃至六人位ニテ兩側ヨリ繩ヲ引キ他ノ一人ハ後部ニテ長キ柄ヲ持チ適當ニ調子ヲ取り三人乃至七人ニテ溝浚其他ノ作業ヲ爲スモノトス尙かれーハ効程ヲ大ナラシムルタメかれーノ風呂ノ部分ヲ横ニ二個連結使用スル場合モアリ

かれーニハ大小種々アレトモ普通三人乃至五人用ノモノハ柄ノ長サ約八尺風呂ノ部分幅六寸五分長サ八寸双先ハ幅最モ廣キ部分ニテ八寸長サ一尺前後ナリ二本ノ太キ藁繩ノ長サハ何レモ柄ノ長サト略同長ニシテ九尺前後ノモノトス

藁繩ノ風呂ニ結ヒ付クル部分ハ普通切斷シ易キヲ以テ特ニ牛皮其他ノ皮紐ヲ用フルモノ多シ一個ノ重量ハ大一貫五百匁中一貫二百匁小一貫匁内外ナリ、以上ハ普通ノかれーナリト雖尙特殊ナモノトシテ左ノ數種アリ

- (一) チョンカレー 形小ニシテ一人用トス
- (二) バンチョンカレー 咸鏡南道地方ニテ盛ニ使用ヒラル、モノニシテ全部堅材「バクタルナム」白樺ニテ製作シ風呂ト柄ハ松根ニテ結束シ使用用途ハ普通かれート變ルコトナシ
- (三) サルポ 風呂及双トモ鍊鐵板(厚一分乃至二分)ニテ造リ之レニ柄ヲ插入セルモノナリ一人

用ニシテ主トシテ番用水ノ水加減ヲナストキ等ニ使用ス、地方ニヨリ「プサ」トモ稱ス  
 (四) はかれ！ 柄ト風呂ハ七十度ノ角度ニシテ鍬ノ如ク百匁ヨリ百三十匁ノ重量アリ主トシ  
 テ泥番ニシテ牛耕シ得サル番ノ耕鋤ニ使用セラレ海岸線ノ干潟番又ハ湧水等ノ多キ追田  
 (山間ノ番)等ノ泥番ニシテ牛ノ入ルコト能ハサル地ニ於ケル耕鋤器具トシテ使用セラル、使  
 用年限四ケ年位ナリ

### 用 途

普通ノかれーは溝浚、土堀堤防又ハ畦土盛番ノ耕起等土工用ニ廣ク用ヒラレ三人掛ケノモノ  
 最モ多ク使用セラル在來農具中最モ優秀ノ利器タリ

### 功 程

數人協力シテ使用スルヲ以テ長時間ノ作業ニ好適シ三人掛ニテ一日ニ深サ一尺幅一尺前後  
 ノ溝約八十間ノ堀鑿容易ナリ又溝浚ノ如キハ深サ一尺幅一尺ノモノ一日ニ六百間以上ニ達  
 スヘシ

### 使用年限

時々少許ノ修理ヲ爲ストキハ七年乃至十一年ノ使用ニ堪ユ

### 價 格

又 普通一個 九拾錢内外  
 柄 普通一個 一回二拾錢内外



イ  
かれー  
ロ  
う  
む  
ん  
な  
つ  
つ  
ハ  
ほ  
み  
ニ  
く  
わ  
ん  
い

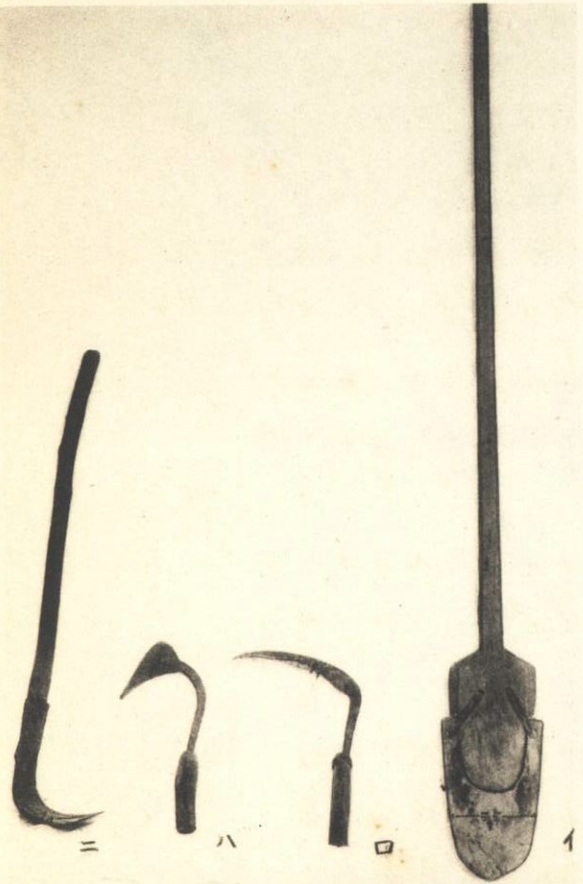
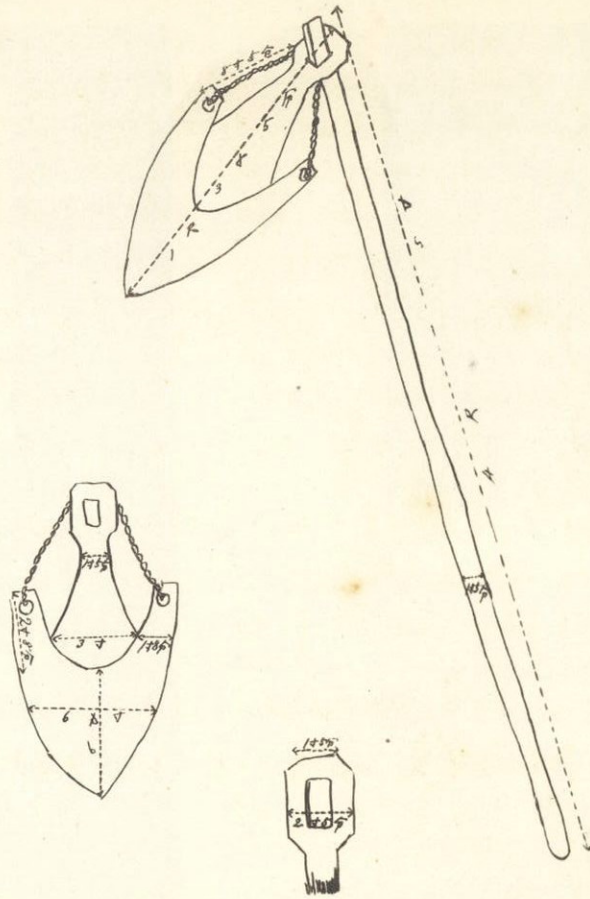
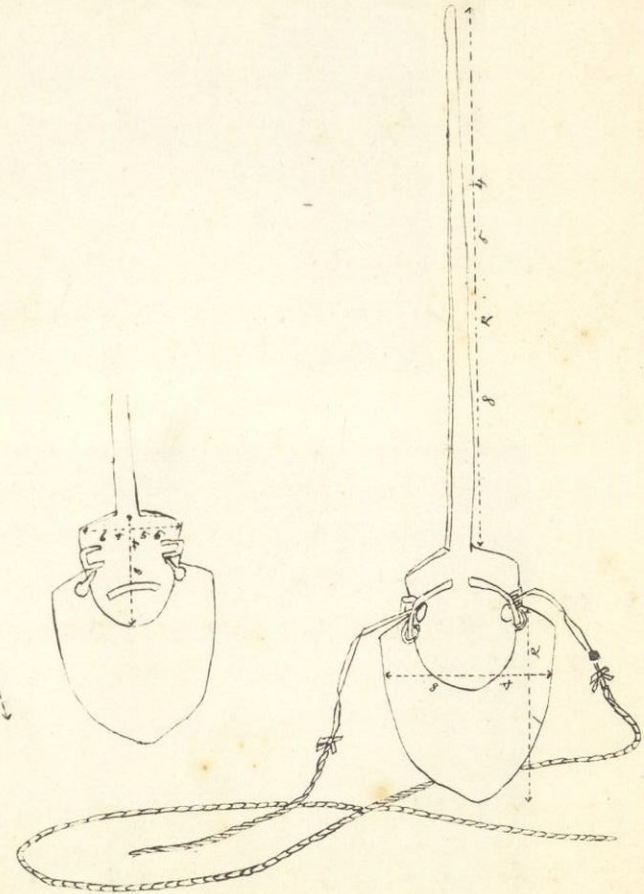


圖 二 十 第

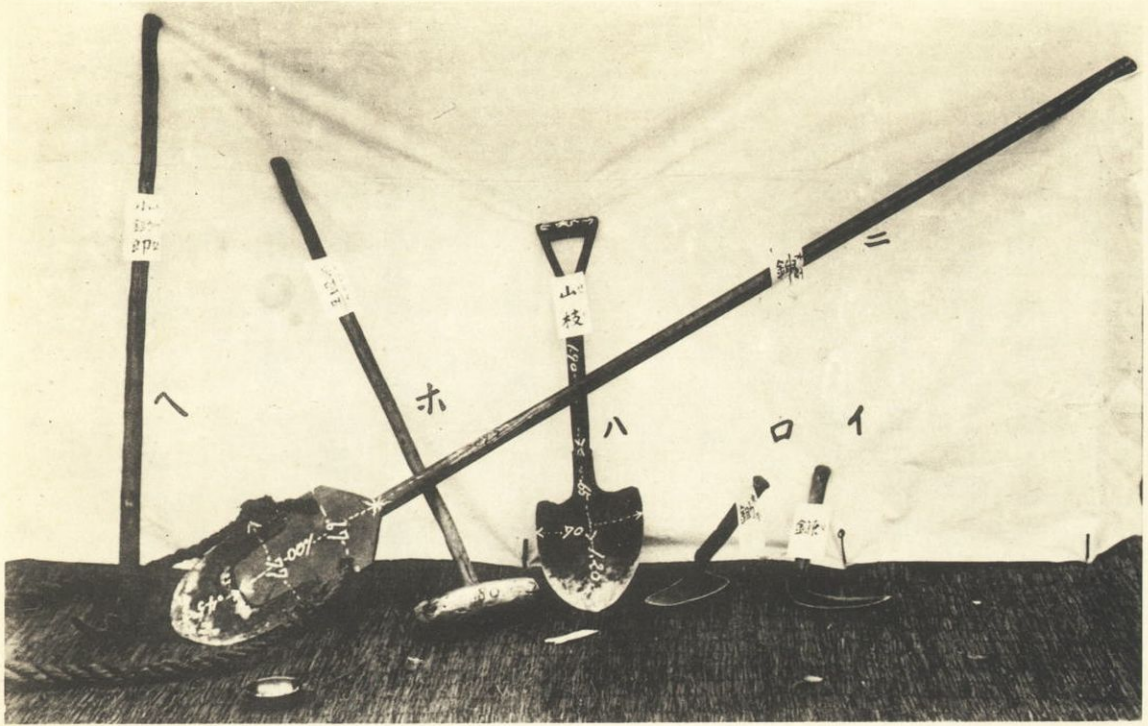


(-れか) 圖 一 十 第

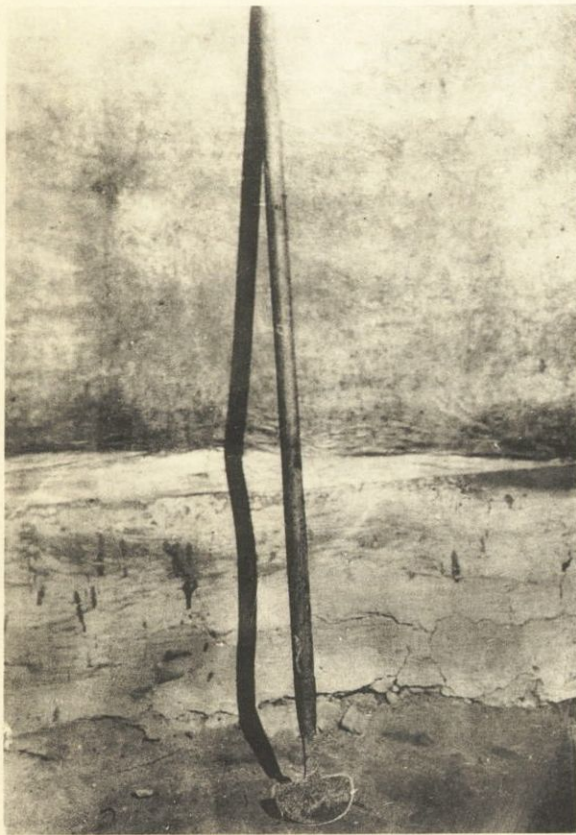


(-れか) 圖 十 第





(るべよしハみほ口つっなんよびイ) 圖 三 十 第  
 (んちしそへいんばんこホーれかニ)



(ほるこ) 圖 五 十 第



(一れかは) 圖 四 十 第

四、くわんい。廣耳。광이。(鍬) (第十六圖、第十七圖、第十八圖、第十九圖、イ、ニ、ホ)

形態

普通ノモノハ圖ノ如ク日本内地ノ唐鍬ニ類似シ京畿道附近ノモノハ双先尖リ木葉形ニシテ中央部稍厚キヲ普通トスト雖南鮮地方ノモノハ内地唐鍬ノ如ク双先方形ナリ柄ト双先ノ角度ハ一定セズ製造ハ概シテ粗雜ナリ、双ノ全長双ノ幅柄長重量等ハ大小種々アリテ一定セスト雖大凡左ノ如シ

種別	双全長	双幅(最幅廣ノ部分)	柄長	重量
大	九寸	六寸三分	三尺六寸	六百匁
中	八寸	五寸八分	三尺六寸	四百匁
小	七寸	五寸三分	三尺六寸	二百匁

柄ノ材料ハ櫟(キヤムナム)ヲ主トス

用途

形狀構造ハ内地ノ金鍬ニ類スルモ頗ル製造粗雜ニシテ農具トシテノ効用ハ内地ニ於ケル鍬ノ如キ重要ノ位置ヲ占ムルモノニアラス普通使用セラル、ハ畚ノ溝堀溝濶畚田ノ牛耕セル殘地ノ耕耘等ニシテ草削穴堀等ニモ使用セラル

功程

畚ノ耕耘ハ男一人一日五畝歩内外ヲ普通トナス

使用年限

使用ノ狀況ニヨリ一定シ得サルモ普通五年位ノ使用ニ堪ユ



價

一個 格

七拾錢  
内外トス

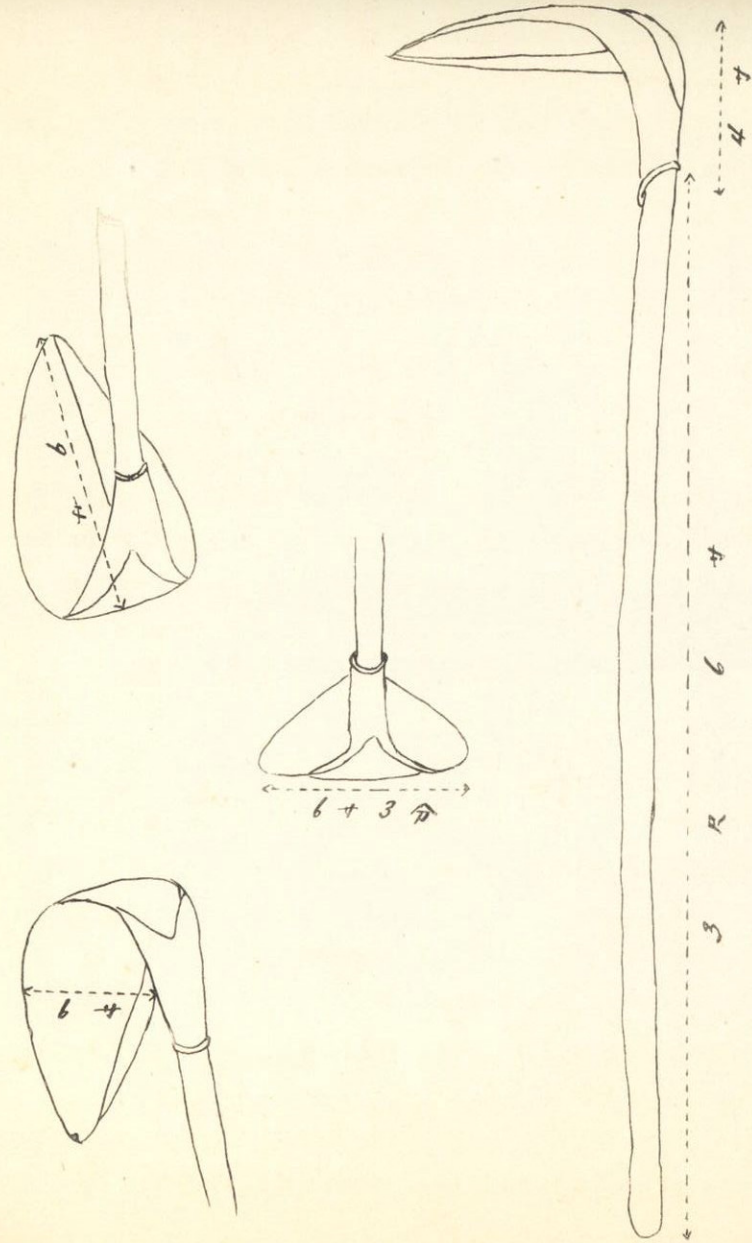


圖 六 十 第

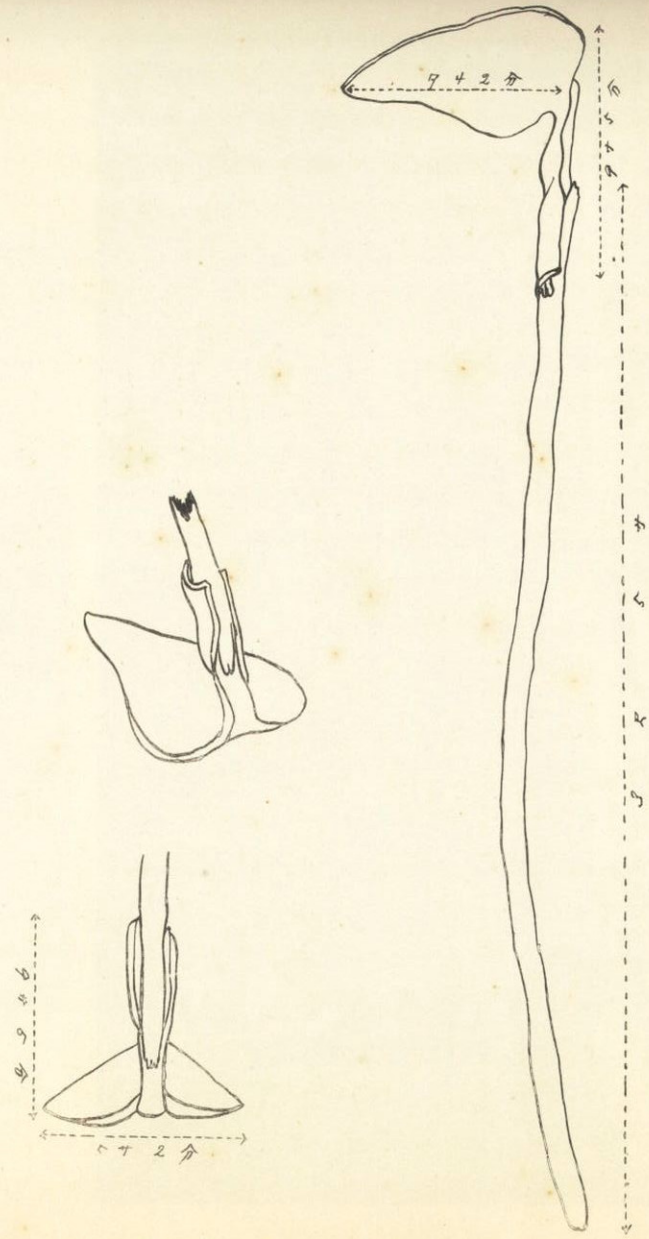
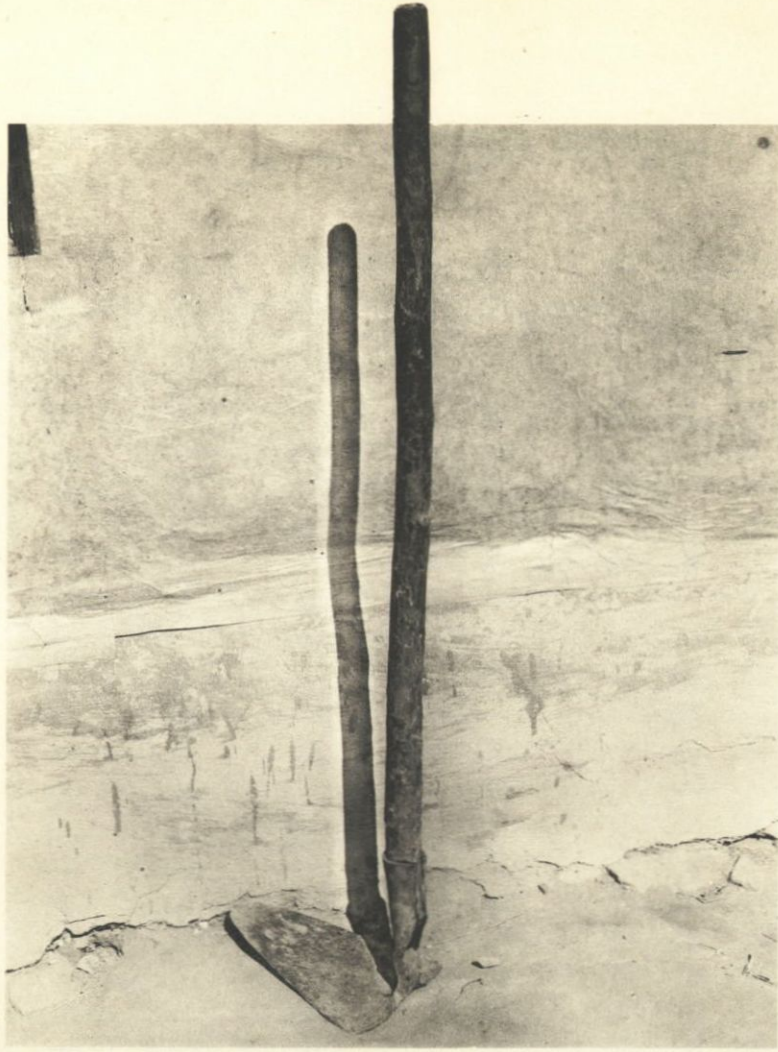


圖 七 十 第

第十八圖



(ほハみほロいんわくイ) 圖 九 十 第  
(いんわくホいんわくニみ)

五、よんじやん。연장。平犁。(第二十圖第二十一圖)

形態

平安南北道ノ乾番地方ニ於テ水稻耕作ニ使用セラル、特種ノ犁ニシテ普通二頭曳ノ無床犁ナリ、所ニヨリ多少其ノ形態ヲ異ニスルモ大同小異ナリ、角度及寸法等モ一定セズ、鑿ハ幅廣キ部ニテ一尺二寸位、鑿ノ先端鈍角ニシテ鑄鐵製ナリ、鑿ナシ鑿ハ犁稍基部ニテ木槩ヲ上ニ當テ之ノ中央部ニ鑿ヲ狹ム犁柱ニヨリ木槩及犁稍基部ヲ連結シ固着セシム犁柱ハ三尺五寸位ナリ

犁轅ハ八尺位ノ角棒ニシテ一頭曳ハ二股ノ自然木ヲ使用セリ枋(取手)ハ二尺五寸位ニシテ犁稍先端部ニ横ニ付ス枋ノ部ト犁柱先端部ヲ麻繩ニテ連結シ中央部ニ棒ヲ貫シ鋤ノ深淺ヲ加減セリ

用途

有底ニシテ撥土板ヲ有セル種類アレトモ使用スルモノ少ナシ重量八貫匁内外ナリ

功程

乾番ノ耕鋤ニ使用セラレ、普通牛二頭曳ナルモ一頭曳ノモノアリ

在來耕起法ニヨリ二頭曳犁ニテ幅約一尺二、三寸深サ四寸乃至四寸五分ノ程度ニテ一日八段歩ヲ耕起セラルヘシ

使用年限

鑿ハ二、三年ニシテ新調セラル、モ其他ハ十ヶ年内外ナリトス

價格

一臺  
十圓  
內外



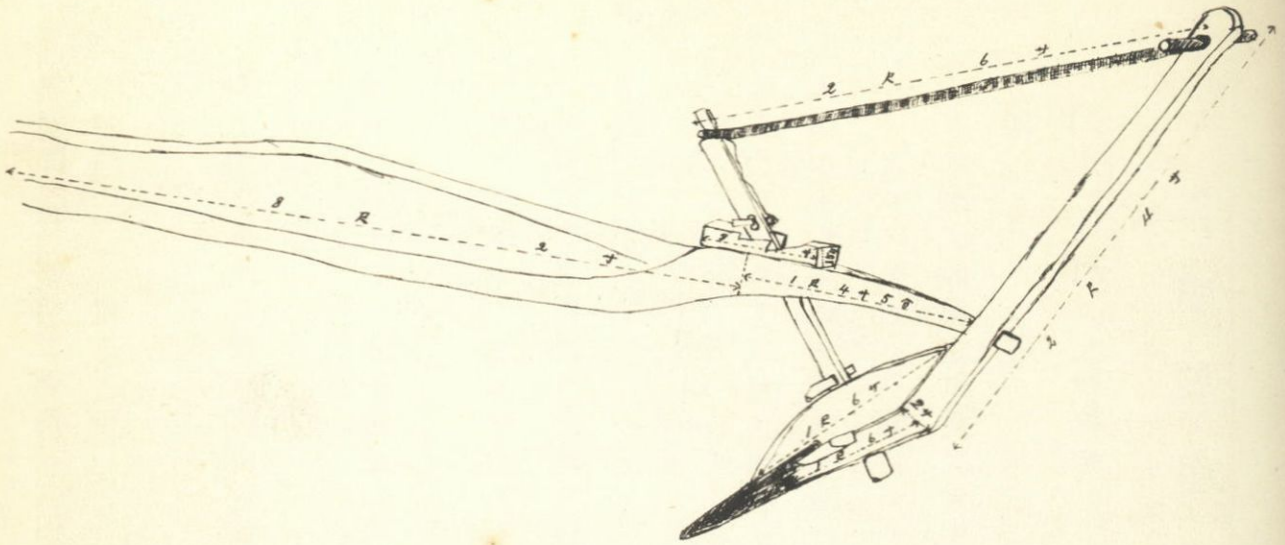


圖 十 二 第

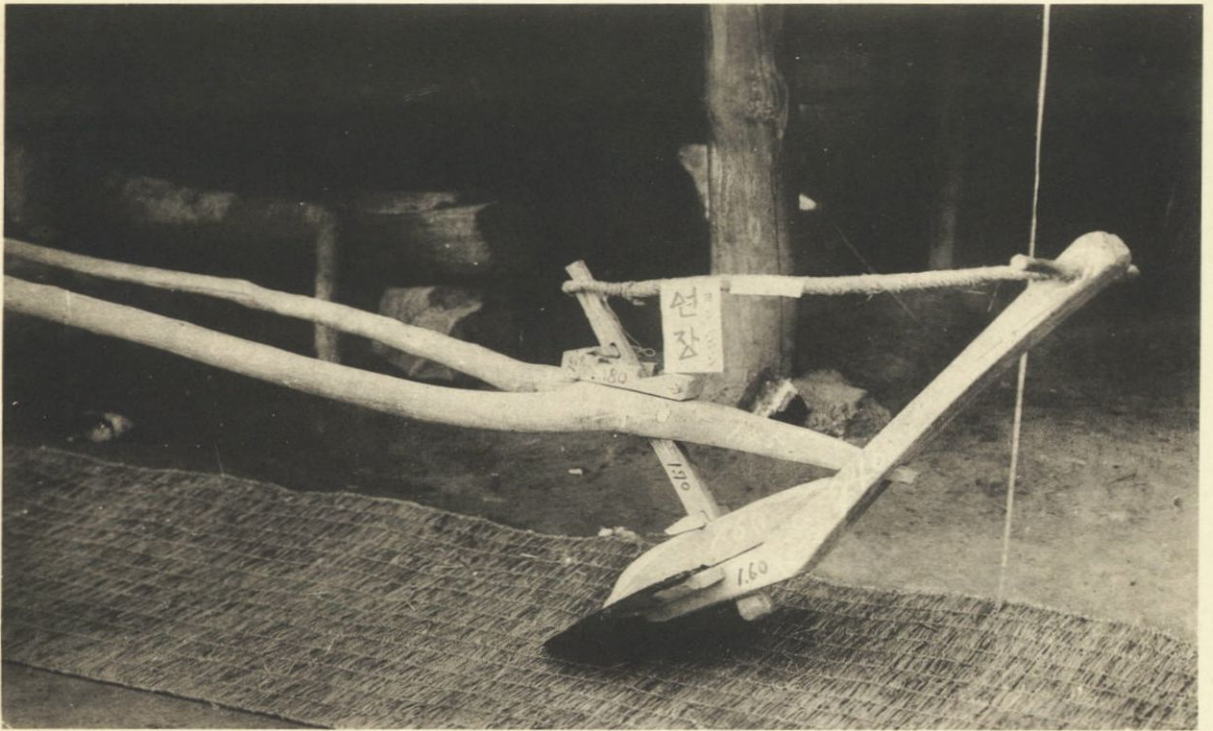


圖 一 十 二 第

## 二、耙 碎 用 具

六、すれー。 耙。 必司(馬鋤) (第二十二圖、第二十三圖、第二十四圖、第二十五圖)

形 態

内地馬鋤ト其構造形態殆ント異ルトコロナシ牛一頭曳用及二頭曳用等ノ別アルモ普通ニ使  
用セラル、モノハ一頭曳ナリ全部木製ニシテ子ハ栗又ハ櫟ノ堅材ヲ以テ造リ元方形ニシテ  
先端ハ丸ク稍細シけたノ兩端ニ二本ノひきぎヲ箆メとまりぎヲ把持ス  
重量二貫匁ヨリ三貫匁内外ナリ

寸法第二十二圖ノ如シ

用 途

主トシテ畚及苗代ノ代掻ヲ行フニ使用セラル、モ又子ノ部ニ長キ板ヲ緊着セシメ地均シヲ  
行フニ利用セラル、コトアリ然レトモ主用途ハ水田攪土用ナリ

功 程

普通牛付一日一人一頭曳ニテ畚ノ代掻六段歩ナリ

使用年限

普通十ク年ナリ但シ曳木ニ付スル繩ハ毎年取替フモノトス

價 格

上等品 一圓五拾錢

中等品 一圓二拾錢

下等品 一圓



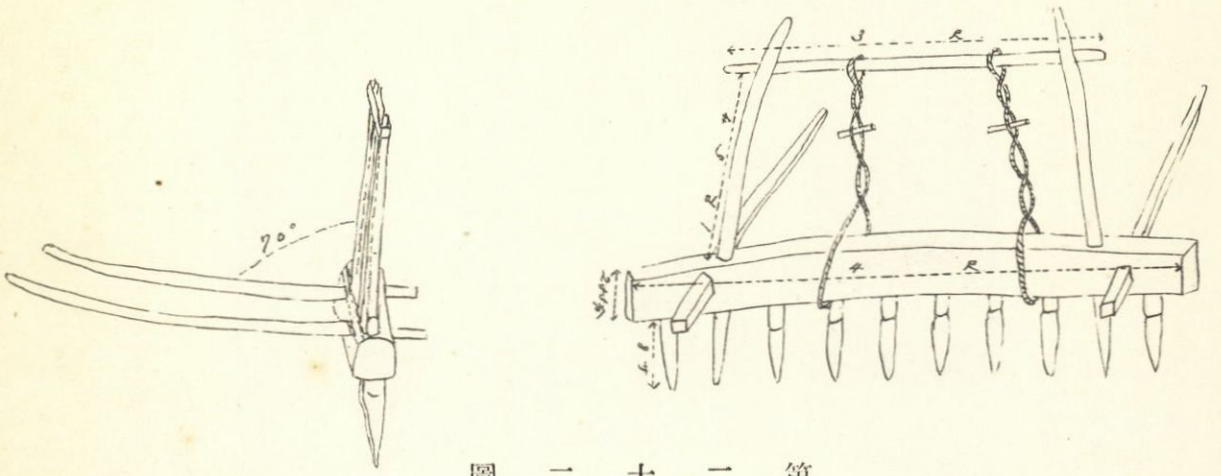


圖 二 十 二 第

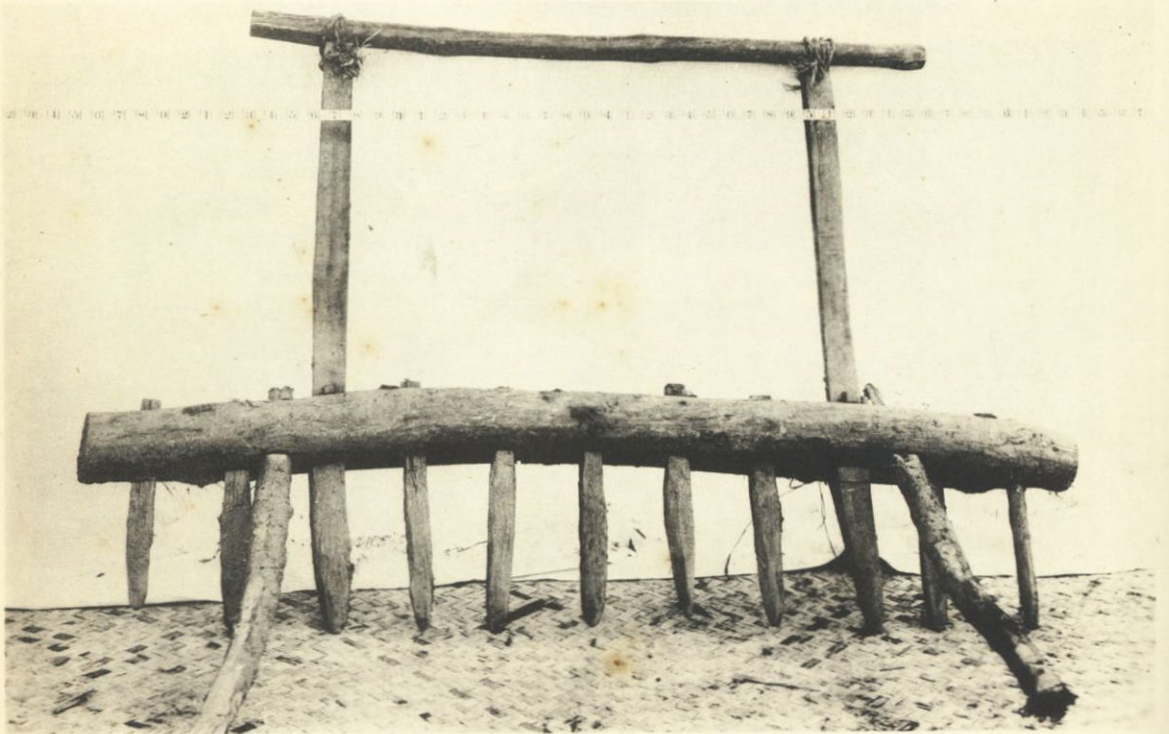
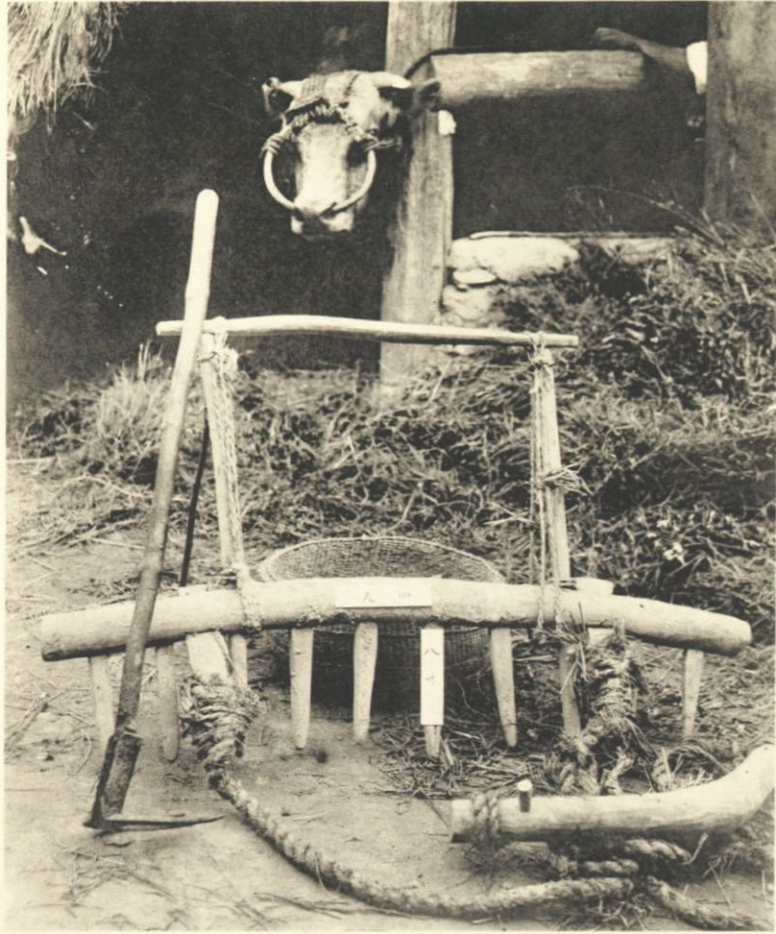
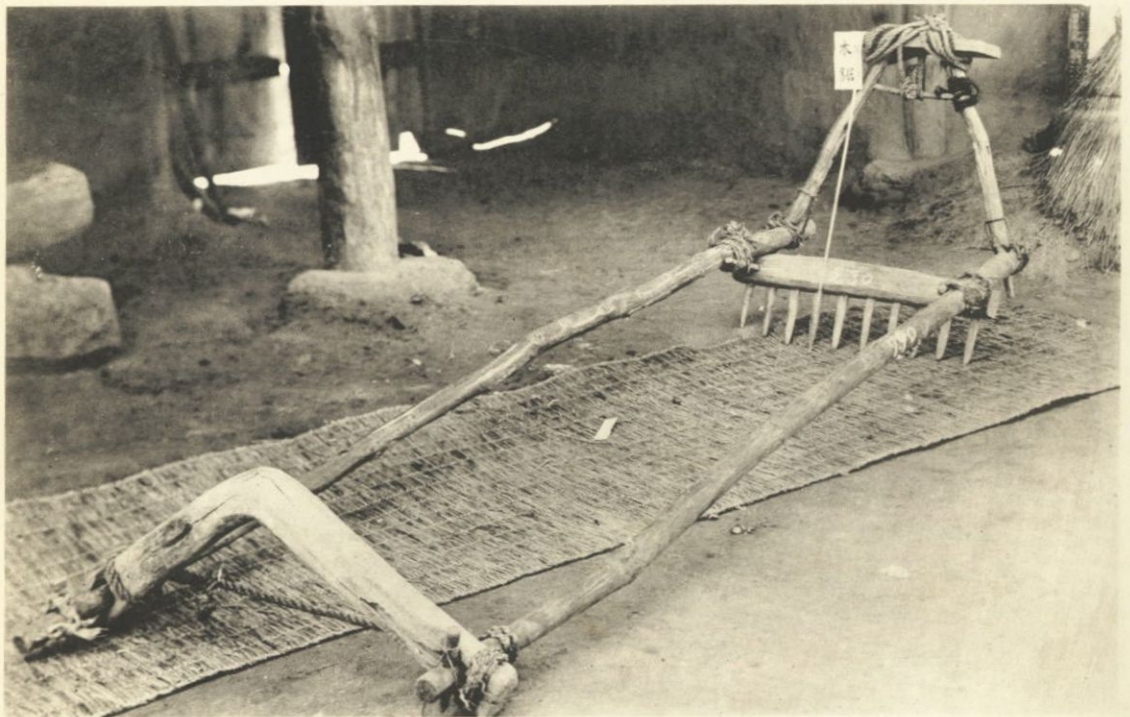


圖 三 十 二 第



第二十四圖



圖五十二第



七、なむそしらん。木鋤。나무쇠시랑。(木鋤) (第二十六圖、第二十七圖)

形態

内地ニ使用セラル、サラヒト其形狀構造殆ント變リナシ全部木製ニシテ齒杆ハ六本乃至八本ニシテ四角形ヲナシ先端稍丸ク尖レリ齒杆ヲ横木ニ箆入シ五尺位ノ柄ヲ付セルモノナリ松又ハ櫟材ニテ造リ大小ノ區別アルモ一定ノ寸法ト認ムヘキモノナシ重量五百匁前後ナリ

用途

主トシテ麥類種子ノ覆土ニ使用セラル即チ播種後本器ヲ以テ搔キ混セツ、後進スルモノナリ其他土地ノ粉砕均ラシ等ニモ使用セラル

功程

一日一人ニテ麥覆土二町歩内外

使用年限

三、四ケ年ヲ普通トス

價格

大形	四拾錢
中形	三拾錢
小形	二拾錢



圖 七 十 二 第

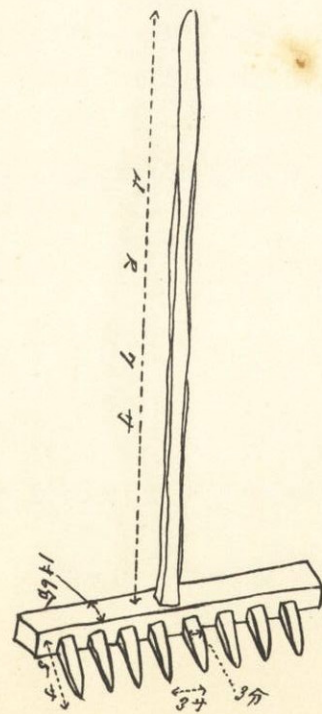
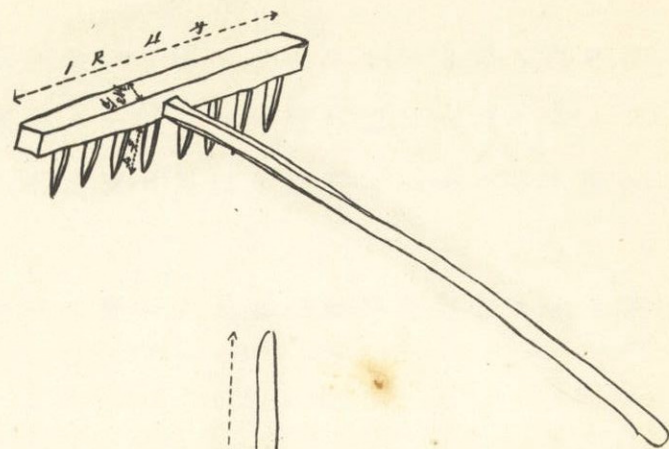


圖 六 十 二 第

八、なれー。 榜。 나레。 (土均) (第二十八圖、第二十九圖A)

形態

形状ハすれー(在來馬鍬ニ類似シ)子ノ部ハ七枚ノ小齒ヲけたニ簀入セルモノト一枚ノ齒ヲたて木ニ簀入セルモノトアリ齒ノ一枚ナルモノニハ兩端ニ小穴アリテ繩ヲ結ビテ曳カシムたて木ハ三本ニシテ之レニ割竹又ハ細割板ヲ併列シテ結束ス本器ノ使用ハとまり木ヲ握リ牛ニ牽引セシム

大小種類アリ圖ニアル寸法ハ大ノ部類ニ屬ス、とまり木ハ櫟ナルモけた及子ハ松材ヲ多ク用ヒ 總重量一貫六百匁内外ナリ

用途

主トシテ耕地整理ノ際地均用ニ使用セララル殊ニ河川附近ノ畚田等出水ニヨリ土砂ノ流入沈澱セル際ノ如キ木器ヲ使用シテ除去スルモノ多シ

功程

功程ハ一日ノ土砂移動地均シハ三乃至五立方坪前後ナルヘシ

使用年限

たて木ニ結束セル割竹又ハ細割板ヲ兩三年毎ニ取替ヘテ使用スルトキハ十ヶ年位ノ使用ニ堪ユ

價格

大 一圓位  
小 八拾錢位



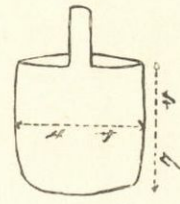
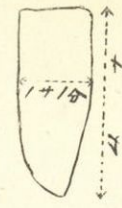
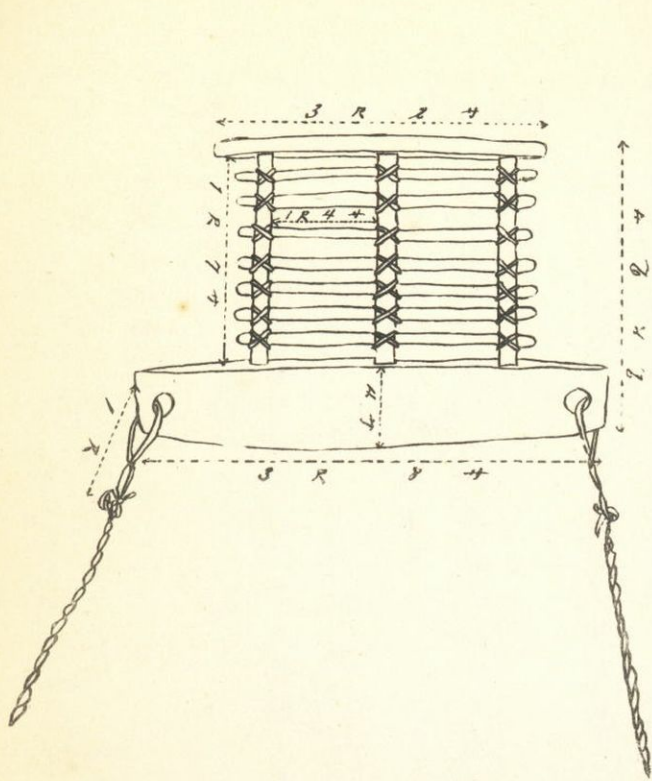
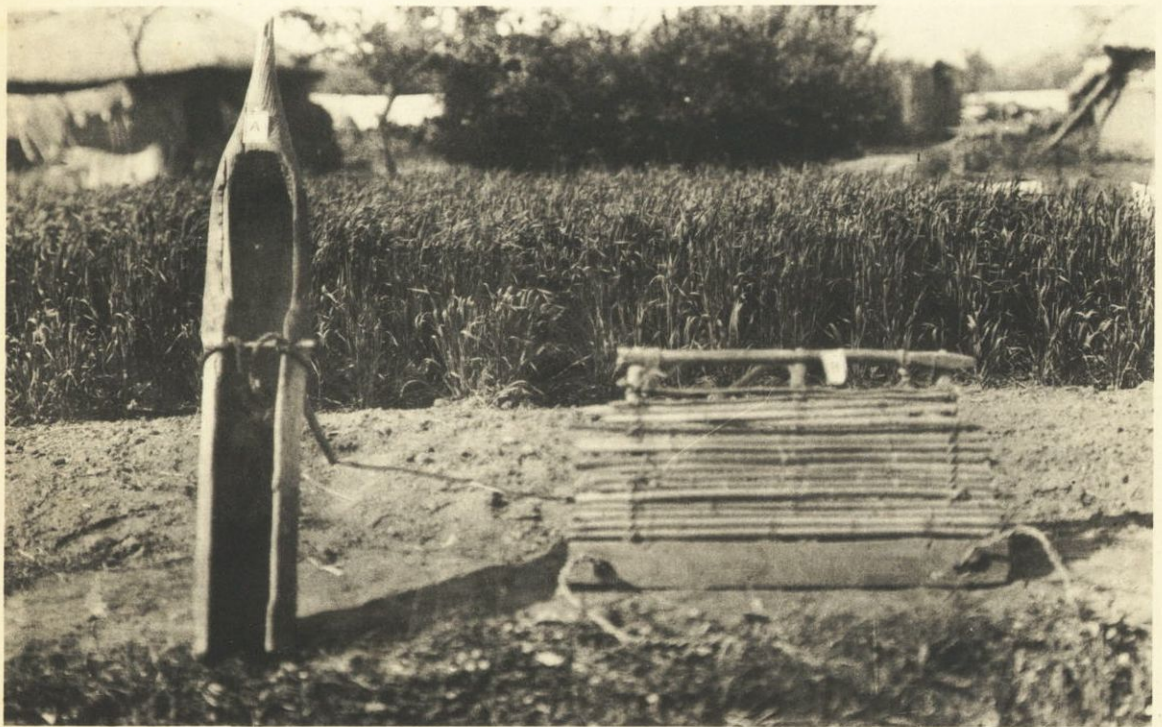


圖 八 十 二 第



(一れなR れづんよ A) 圖 九 十 二 第

九、すれー。耙。必司。(馬耙) (第三十圖、第三十一圖)

形態

乾番地帯ニ使用セラル、すれーニハ種々ノ形狀アリテ一定セズ中ニハ普通水稻栽培ニ使用セラル、そーれと何等異ナラサルモノアリ又子ノ數モ少キハ二本乃至三本多キハ十一本位ノモノアリ又三本ノ子ヲ有シ何レモ木製ナルガ中央ノ一本短キアリ又長キモノアリ要スルニ子ノ長サハ普通一尺二三寸太サハ直徑一寸三四分ナリ尙其他子十一本全部鐵製ニシテ圖ニ示セル如キモノアリ引木ハ普通二股ノ自然木ヲ利用シとまりぎハ縱横ニけたニ箆メ引木トとまりぎハ連結セリ

重量

子 鐵製ノモノ 三貫匁内外

子 木製ノモノ 一貫匁―三貫匁

用途

乾番地帯ニ於ケル特種農具ニシテ主トシテ土塊碎土用ナルモ又覆土用ニモ利用セラル牛又ハ驢一頭ニ曳カセ使用ス

功程

二回掛ケトシテ一日三段歩ヲ普通トス

使用年限

五ヶ年内外

價格



三圓內外

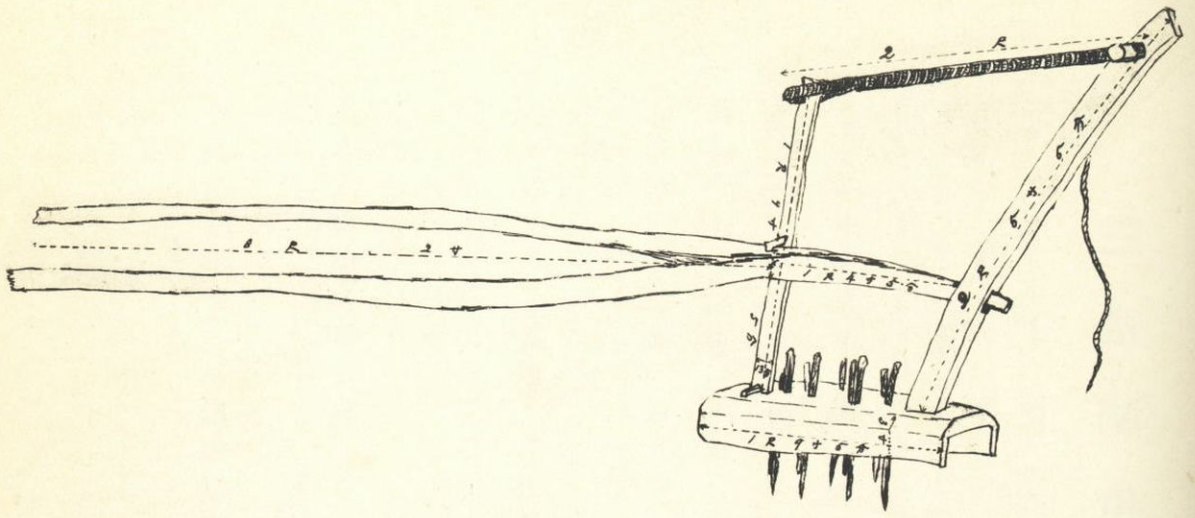


圖 十 三 第

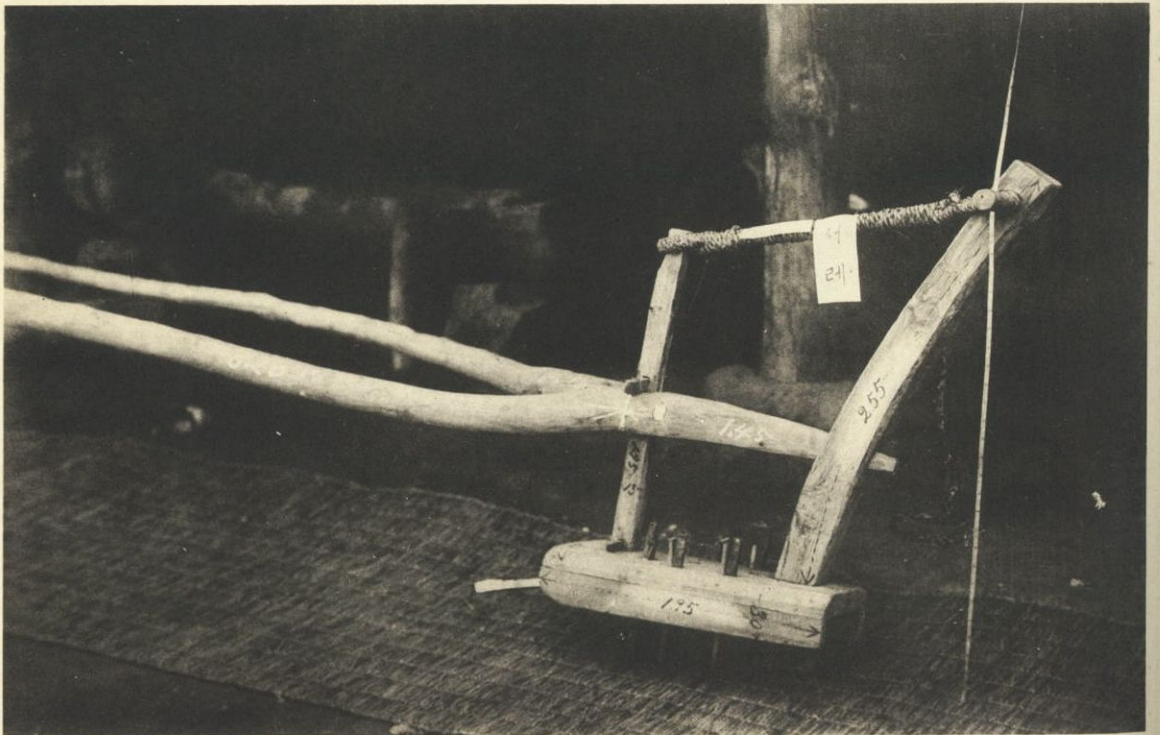


圖 一 十 三 第

### 三、鎮壓用具

一〇、こむんでー。槩。(丁)。고분대。(杵) (第三十二圖、第三十三圖、イ)

形態

内地ニ於テ使用セラル、杵ト構造異ナル事無ク形狀ハ種々アルモ何レモ厚サ四、五分ノ松板ノ中央ヨリ稍々上部ニ柄ヲ箠入セシメタル丁字形ノ頗ル簡單ナル器具ナリ柄ハ木製ノ丸棒ヲ普通トスルモ竹製ノモノモアリ圖ニ示スガ如ク其ノ形狀ニハ數種アルモ何レモ同一ナリ重量 大 四百三十匁 中 二百匁 小 百五十匁内外寸法第三十二圖ノ如シ

用途

主トシテ本番整地ノ際代搔後地均シヲ行フ際ニ使用セラル、モ亦靱乾燥ノ際又ハ靱調製ノ場合靱ノ反轉用ニ使用セラル、外麥ノ覆土ニモ使用スル場合アリ

功程

本番ノ整地、地均シ男一日一人約三反歩ナリ

使用年限

普通六、七年ナルモ靱乾燥調製ノミニ使用セバ十箇年内外ナリ

價格

大 一圓 中 五拾錢 小 三拾錢



（ローでんむこイ）  
（びハ一れかつの） 圖 三 十 三 第

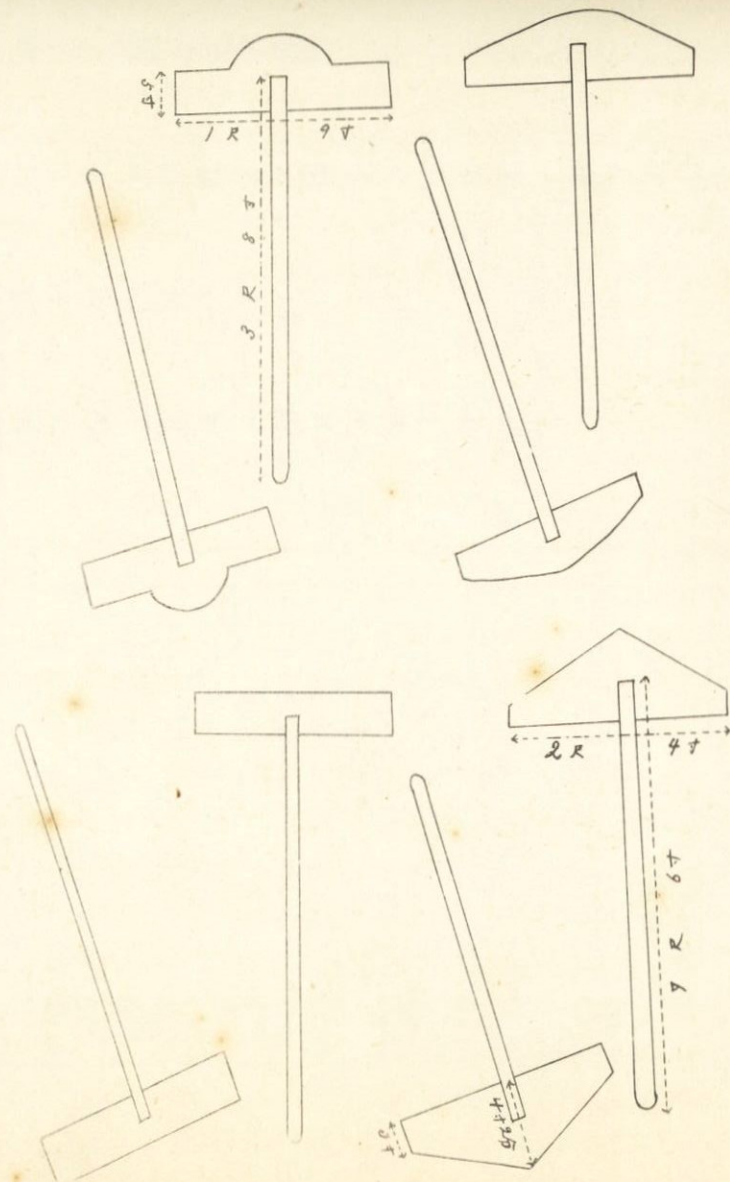


圖 二 十 三 第



一一、こんばんい。樺。공방이。(地割) (第三十四圖、第三十五圖)

形態

内地ニ於テ使用セラル、土地碎キト異ルコトナク松丸太ノ中央ニ丁字形ニ柄ヲ取付ケタルモノナリ

寸法第三十四圖ノ如クニシテ重量ハ二百五十匁内外ナリ

用途

主トシテ畚及田ノ土地破碎用ナルモ又播種後覆土用ニモ用フルコトアリ

功程

種子ノ覆土ニハ一日一人二反歩内外ナリ

使用年限

普通拾五箇年

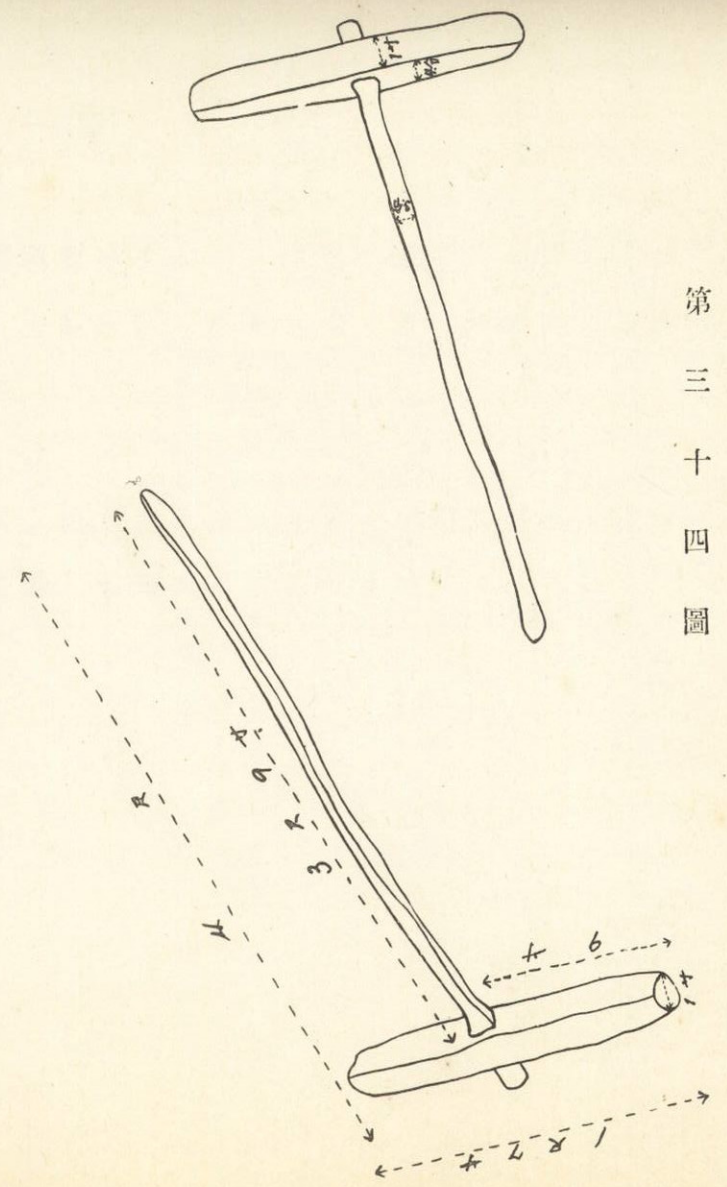
價格

三拾錢内外

A ばつまんい  
 B ばつまんい  
 C こんばんい



圖 五 十 三 第



第 三 十 四 圖

## 四、播種用具

一一、ちやばく。灰匏。재박。(種子入) (第三十六圖)

形態

縁ノ高サ四寸直径一尺四寸位ノ圓形ナル藁編製種子入ニシテ縁ヲ強固ニスル爲メおれなむ  
ヲ内ニシテ編ミタルモノナリ、一定ノ寸法ナク、任意ノ形トスルモノ、如シ重量五百匁普通ノ  
寸法第三十六圖ノ如シ

用途

主トシテ麥ノ播種ニ際シ大器ニ灰ト種子ヲ入レ良ク混合播下スルニ使用ス又單ニ灰ヲ入レ  
又ハ種子ヲ入ル、ニモ使用セラル、然レドモ本器ノ使用ハ一般的ナラザルモノ、如シ

功程

一回ノ容量五升内外ナリ

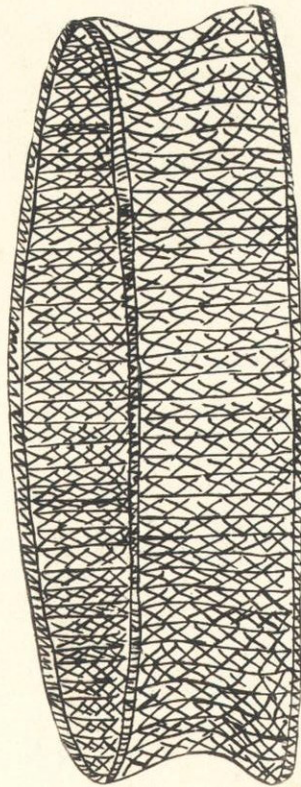
使用年限

普通六、七ケ年

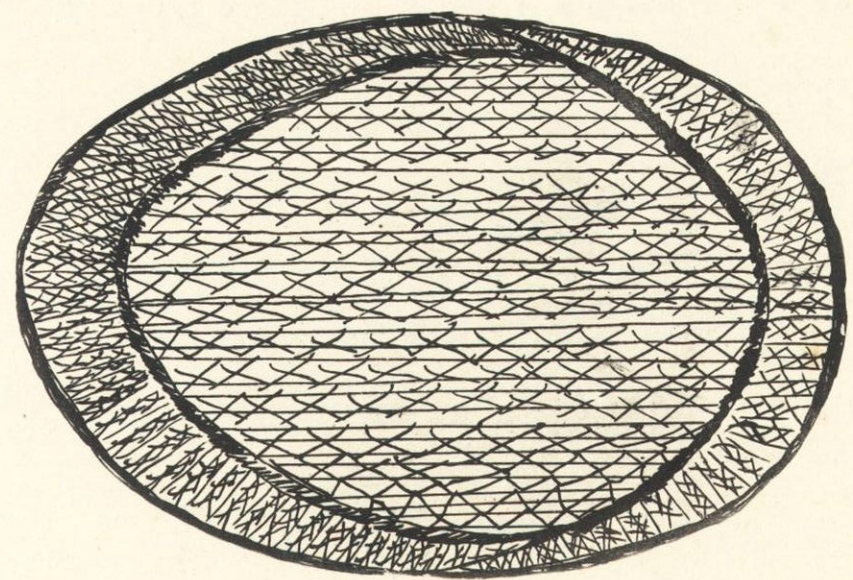
價格

二拾錢





← 4 4 →



← 1 R' 4 4 →

圖 六 十 三 第

一三二、しがっこん。 새작형。 (第三十七圖、第三十八圖、イ)

形態

田用ノ播種器ニシテ直徑四寸内外ノ夕顔ばかりノ側面ニ適當ナル口ヲ圓形ニ穿テ其ノ内部ヲ、ヨク剝リ之レニ四角又ハ丸木棒ヲ上下ニ貫通ス、上部ハ把手ノ部ニテ下部ハ四尺三寸内外ノ長サニシテ種子ノ通ル様中空ニナセリ、尙適當ノ種子ヲ落下セシムル爲メ棒ノ中空ニハ適當ノ藁ヲ先端ヨリ挿入シ其ノ藁ノ棒ノ先端ヨリ出ヅル部分ハ平ニ編ミテ種子ノ撒布ニ便セリ、重量五百匁内外ナリ

用途

田作用ノ播種器ニシテ主トシテ、粟、稗、黍、蜀黍等小粒種子ノ播下ニ使用ス、使用法ハ種子ヲ鉢形ノ部分ニ入レ左手ニテ下部ノ把手ヲ持テ右ニ短キ棒ヲ以テ把手ヲ叩キツ、前進スレバ種子ハ適當ニ落下スルモノニシテ、叩キ方ノ強弱及藁ノ詰方、熟練ノ如何等ニ依リ播下種子量異ルモノナリ、本器ハ主トシテ北鮮地方ノ田作地ニ使用セラル

功程

一日一人ノ播種巧程約六反歩

使用年限

二拾ケ年内外

價格

一ケ七拾錢内外



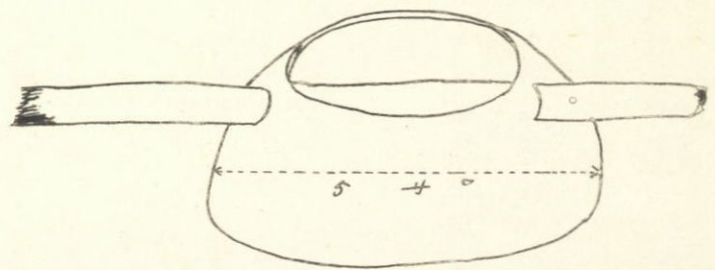
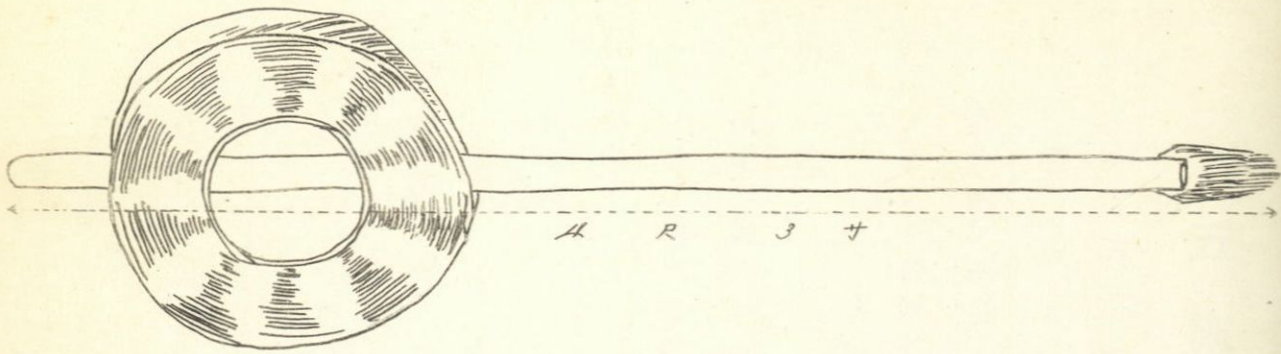
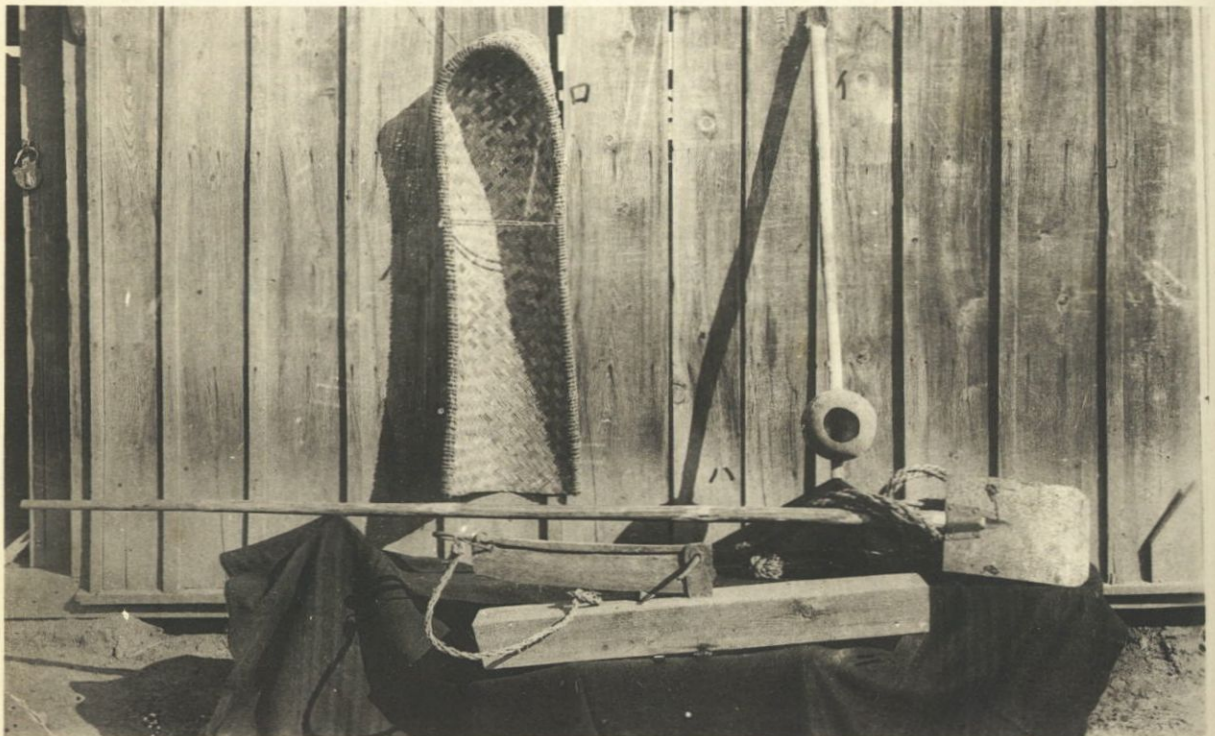


圖 七 十 三 第



(むさむるーこロ んとがっしイ) 圖 八 十 三 第  
とくやち = ーれかハ きて

## 五、施肥用具

一四、おじよんこん。尿桶。五吾吾。(尿桶) (第三十九圖、第四十圖、第四十一圖、第四十二圖)

形態

麥酒樽ノ形狀ヲナシ兩端稍細キヲ普通トス中央上部ニ液肥注入口アリテ木栓ヲナセリ、大小ノ別アリ普通ノモノハ重量二貫六百匁内外ナリ寸法第三十九圖ノ如シ

用途

液肥運搬用ニシテちげ又ハこーちげニヨリ之レヲ運搬ス南鮮地方ニ於テ多ク使用セリ、容量ハ大二斗入小一斗入内外ナリ

使用年限

普通四、五年

價格

大形約二圓

小形約一圓





圖 十 四 第

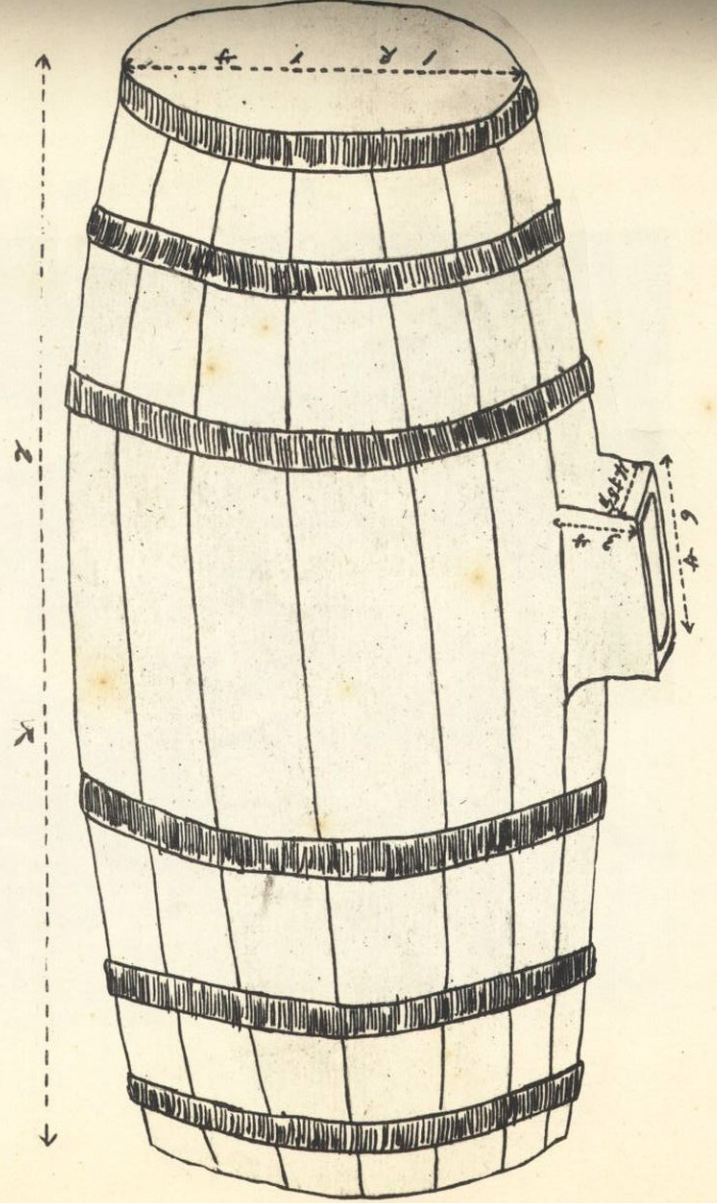


圖 九 十 三 第





第 四 十 二 圖

一五、おじよんじやんぐん。尿缸五香장군。(尿甕) (第四十三圖、第四十四圖、第四十五圖)

形態

粗製ノ甕ニシテ中央兩側ニ把手アリ大小種々アリ中位ノモノ、重量ハ二百六十匁内外ナリ、  
形狀寸法等第四十三圖ノ如シ

用途

液肥入ニシテ口ニハ藥ノ栓ヲナス主トシテちげニヨリ液肥ノ運搬ニ使用セラル、容量ハ大二  
斗、中一斗五升、小一斗位ナリ

使用年限

取扱ニ注意セバ永年使用セラル

價格

大一圓八拾錢

中一圓五拾錢

小一圓三拾錢

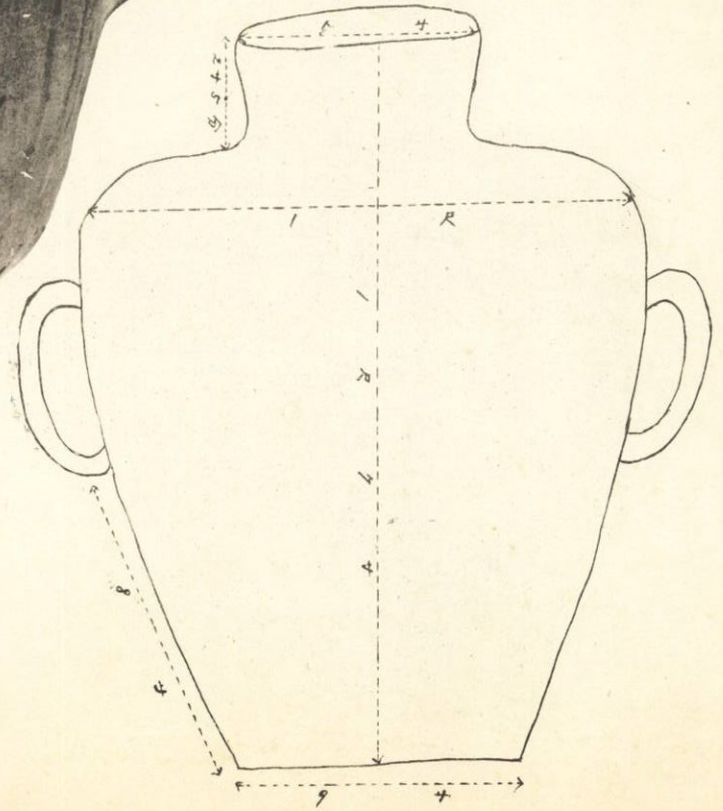


圖五十四第



圖四十四第

圖三十四第





一六、けっこんさむてー。 狗糞糞。 개동상대。 (第四十六圖、第四十七圖A)

形態

肥料採取用具ニシテそむノ中央ヲ横ニ切斷セルモノニ提紐サゲヒモヲ付ケタル形ニシテさむてきノ一種ナリ

重量七百匁内外形状寸法ハ第四十六圖ノ如シ

用途

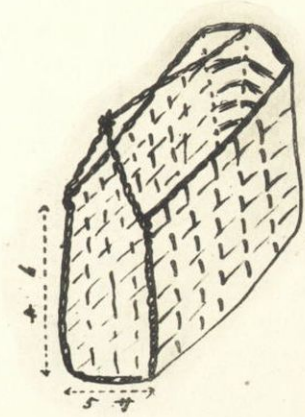
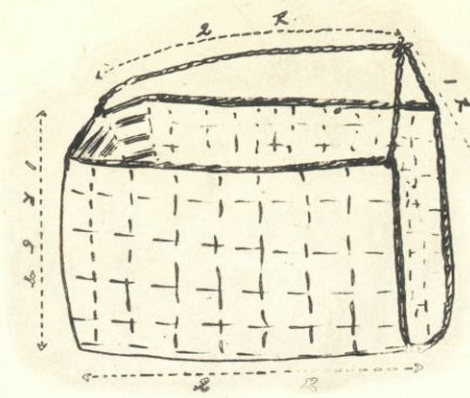
道路等ニテ牛糞犬糞又ハ肥料トナシ得ルモノヲ採取スルモノニシテ提紐ヲ肩ニ掛ケ歩ミツほみニテ拾ヒ取ルモノナリ 容量三四貫匁内外

使用年限

二ケ年内外

價格

拾錢位



第四十六圖



(くそんばめ B 一てむさんとつけ A) 圖七十四第  
(きてむさ D きてむさ C)

一七、さむてき。箕。장대기。(塵取) (第四十八圖、第四十九圖、イ、ハ)

形態

内地ノ塵取ノ如キ形狀ヲナシ普通藁繩ヲ以テ編ミタルモノト野生ノ萩ノ莖稈ヲ壓シ潰シテ編ミタルモノトアリ藁製ノモノハ縁ニ細キ丸木ヲ入レアリ大キサハ一定セズ大小種々アリ普通形狀及寸法ハ第四十八圖ノ如クニシテ重量ハ大三百匁 小二百匁位アリ

用途

萩製ノモノハ主トシテ肥料(堆肥、厩肥)ノ運搬及撒布温突ノ灰取用等ナルモ、土工用ニモ使用ス藁製ハ主トシテ穀物調製ノ際、俵吠ニ穀物ヲ入ル、場合等ニ用ヒラル普通三貫匁内外ヲ容レ得ルモノトス

使用年限

藁製 六、七年 萩製 二年位

價格

藁製	大約 六拾錢	萩製	約 四拾錢
	中約 五拾錢		約 三拾錢
	小約 四拾錢		約 二拾五錢

一八、こーるむさむてき。堆肥箕。거름삼대기。(第五十圖、第三十八圖、ロ)

形態

田作ニ用フル肥料散布器ニシテ形狀さむてきニ類似シ材料ハ萩ヲ以テ朝鮮あんぺら一同様

ニ編ミタルモノナリ、又縁ハ藤蔓ノ如キモノヲ細繩ニ卷キツケ器ノ中央ハ繩ニテ縛リ常ニ中央部ノ深サ五寸内外アリ重量ハ一貫匁位ニシテ大キサハ長サ四尺巾一尺五寸内外ナリ

用途  
田作専用ノ肥料撒布用具ニシテ主トシテ堆肥厩肥ノ撒布ニ使用ス使用法ハ上部ヲ左手ニテ握リ右手ニテ中央部ノ繩ヲ把持シツ、肥料ヲ振ヒ落スモノナリ

功程  
一日一人肥料撒布六反歩内外

使用期限  
五ヶ年内外

價格  
三拾錢内外





## 六、中耕除草用具

一九、ほみ。鋤。호미。(第五十一圖、第五十二圖)

形態

形狀及構造ハ插圖ノ如ク極メテ簡單ナルモノナリ、又ノ部分ハ全部鍊鐵製ニシテ短カキ木製ノ柄ヲ附ス、大キサハ普通、又ノ全長約七寸巾三寸厚サハ最モ厚キ部分ニテ三分全重量大二百匁中(普通)百五十匁小百匁内外アリ、柄ハ松材ヲ主トス

用途

朝鮮在來農具中最モ便利ニシテ且ツ最モ廣ク使用セラル、モノナリ、其ノ主ナル用途ハ番ノ除草中耕用ノ外、諸作物ノ移植畑ノ除草、豆類、蜀黍、粟等ノ播種ニモ使用セラル

功程

番ノ中耕除草ニ使用シ、男一人一日約一段歩ノ作業、功程ヲ普通トスルモ稍粗放ニ作業セバ、一反五畝歩ヲ爲シ得ベシ

使用年限

使用ノ程度等ニ依リ異レドモ普通二年乃至三年目ニ一回、又ノ尖端一、二寸ノ部分ヲ修理シツ、使用スルキハ七年乃至十年ノ使用ニ堪ユ

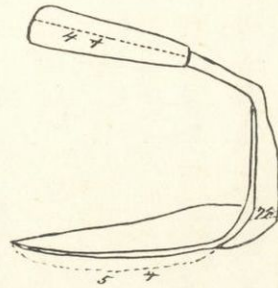
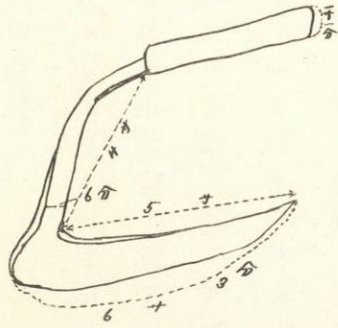
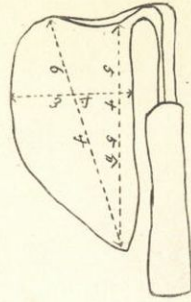
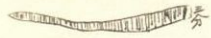
價格

大 一個約 四拾錢

中 一個約 三拾五錢

小  
一  
個  
約  
三  
拾  
錢





第 十五 圖 (小 形)



第 二十 五 圖

110. かるげや。칼재며。(刀馬耙) (第五十三圖、第五十四圖)

### 形態

形狀ハすれーニ類似ス鐵製ノ幅二寸五分厚サ二分乃至三分ノ□形ノモノヲけたノ中央部ニ付シとまりぎヲ持チテ使用ス本器ハ主トシテ平安北道ニ於テ使用セラル、モ平安南道ノ乾番地帯ニハ本器ニ類似シ本器ノ鐵製ノ部ヲ木製ノ二本脚トシ底部ニ巾一寸五分長サ一尺二寸位ノ木ヲけたニ附シ二本脚ヲ止木ト連續セルサルボンヂト稱スルモノヲ使用スかるげや一ノ重量ハ約三貫内外ナリ

### 用途

乾番地帯ニ使用ヒラル、特種ノ農具ニシテ第一回除草ノ際牛又ハ驢ニ曳セテ作條間ヲ削ルガ如クニ中耕シ表土攪擾用ヲナスモノトス亦サルボンヂハ播種後鎮壓ト同時ニ上部ノ土ヲ攪擾シ發芽期ニ於ケル早魃ノ被害ヲ防止スルニ使用セラル又子ノ部ニ繩ヲ卷キツケ發芽ノ當時土塊ヲ除キ覆土ヲ減ジ硬化セル表土ヲ攪擾シ發芽生育ヲ均等ナラシムル爲ニ使用セラル其他覆土鎮壓用トシテ本器ニ類セルモノニテ覆土耙(子라가)ト稱スルモノニシテ子及けたノ部ヲ長サ二尺六寸高サ五寸位ノ板ヲヤ、斜ニ、とまりぎト連續セシメ(杷)ニとまりぎヲ付ケタルガ如キ形狀(牛又ハ驢ニ曳カセ使用スルモノ平安北道乾番地帯ニ使用セラルかるげやハ重量三貫内外

### 功程

中耕除草一日平均二反乃至三反歩

### 使用年限

			價	
			格	
		か	る	げ
		や		
		六、七	年	
		サ	ル	ポ
		ン	ヂ	
		及	覆	土
		糶	モ	同
		六、七	年	
		一	圓	五
				拾
				錢
		一	圓	
		一	圓	



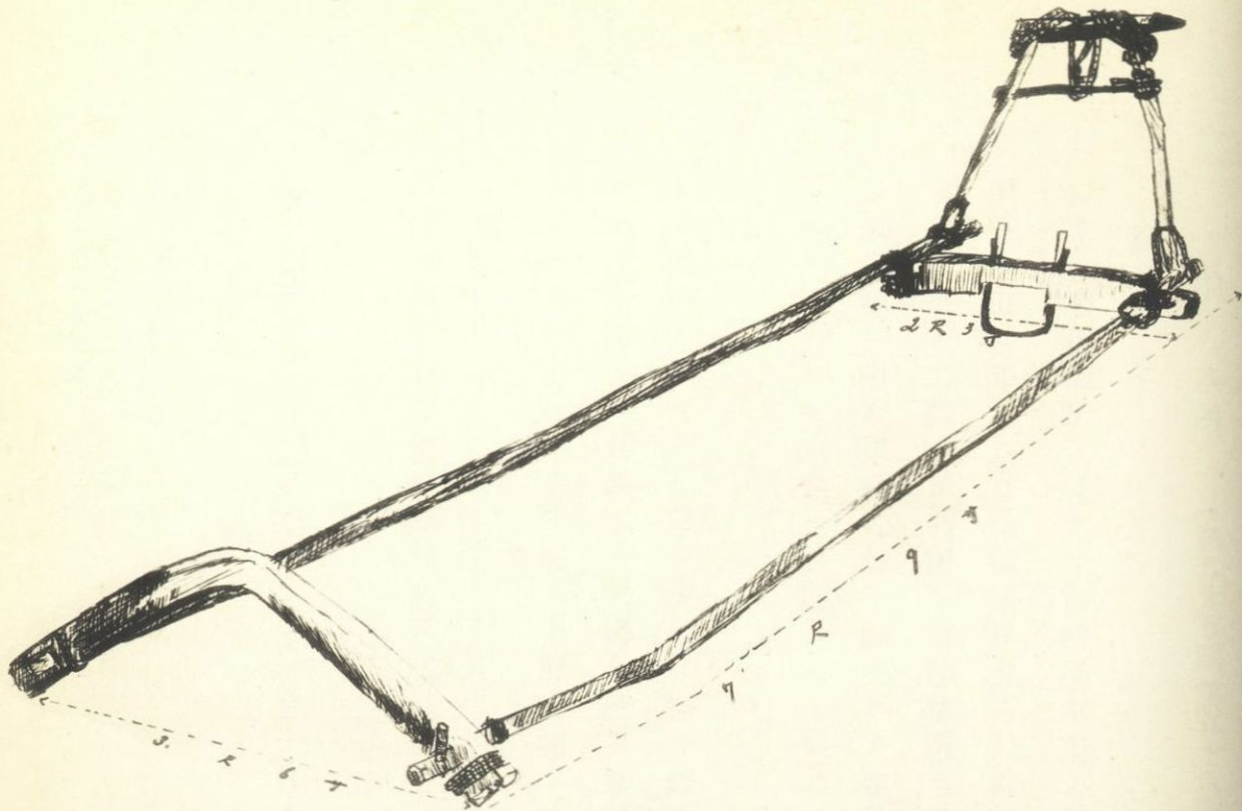


圖 三 十 五 第

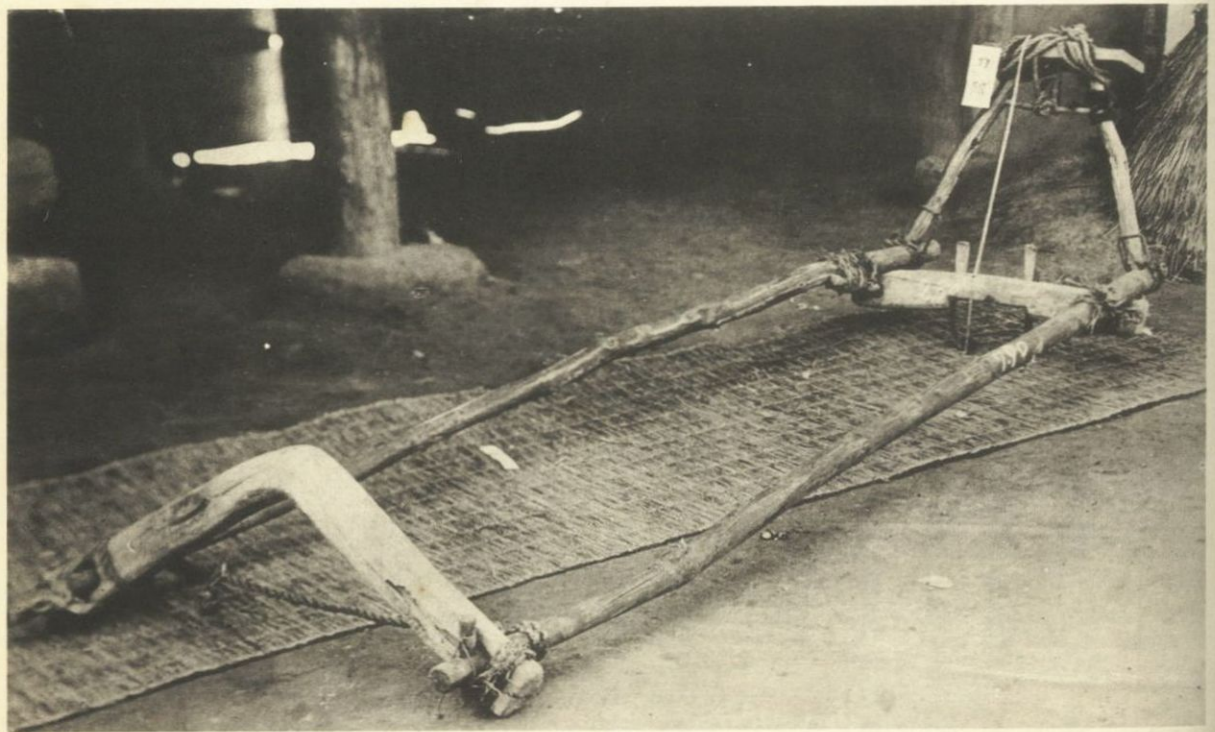


圖 四 十 五 第

一一一、ふち。辛刈。(第五十五圖、第五十六圖、第五十七圖)

形態

本器ハ乾番地方ニ於ケル水稻耕作ノ特種ノ農具ニシテ一種ノ有底犁ナリ鑿ハ長サ一尺乃至一尺五寸巾七、八寸犁轅ノ長サ八尺内外ニシテ普通一頭曳ナリ犁床ト犁稍ハ連結セラレ犁轅ハ自然ノ二股木ヲ利用シ犁柱犁梢ニ連結ス犁柱ハ犁轅ヲ貫通シ犁床ニ付ス(拐取手)ハ犁梢先端ニ横ニ附シ犁柱先端ト麻繩ニテ連結セラル犁床兩側ニ二箇ノ木片ヲ付シ(犁床ニ造付ケトセルモノアリ)土寄ニ使用スルコトアリ重量四貫匁内外ナリ

用途

よんじやんニテ耕起セル土地ニ播キ條ヲ作ル場合又ハ中耕除草ノ際牛又ハ驢ニ曳セラ使用セラル播條ノミヲ耕起スル場合ハ最初ヨリ本器ヲ用ヒテ播種スルモノトス鑿及鑿ハ小形ナルモ犁ノ壓重ニヨリ畦底ハ土層緻密トナリ播種後ノ水分保持ニ有効ナリトイフ

功程

耕鋤ハ巾七、八寸深サ三寸乃至三寸五分ノ程度ニテ一日約四反歩内外

使用年限

鑿及鑿ヲ二、三年日ニ新調スルトキハ十年内外ノ使用ニ堪ユ

價格

一臺五圓内外



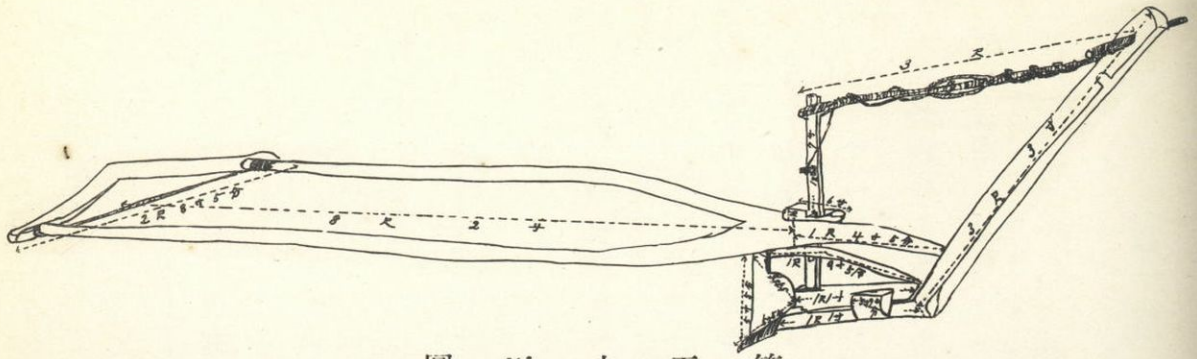


圖 五 十 五 第

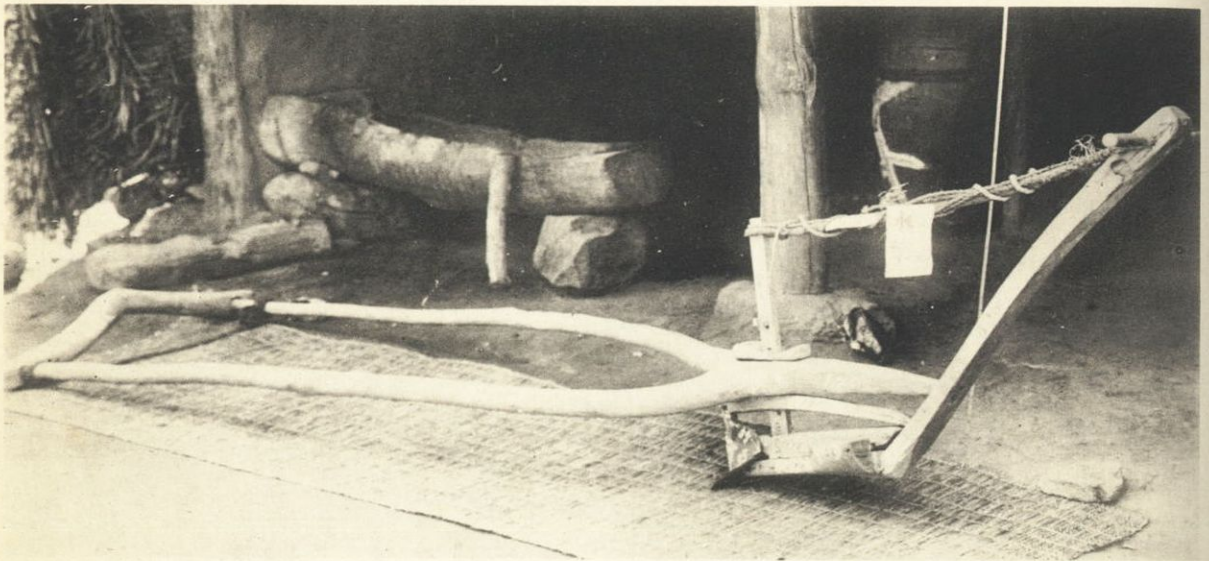


圖 六 十 五 第

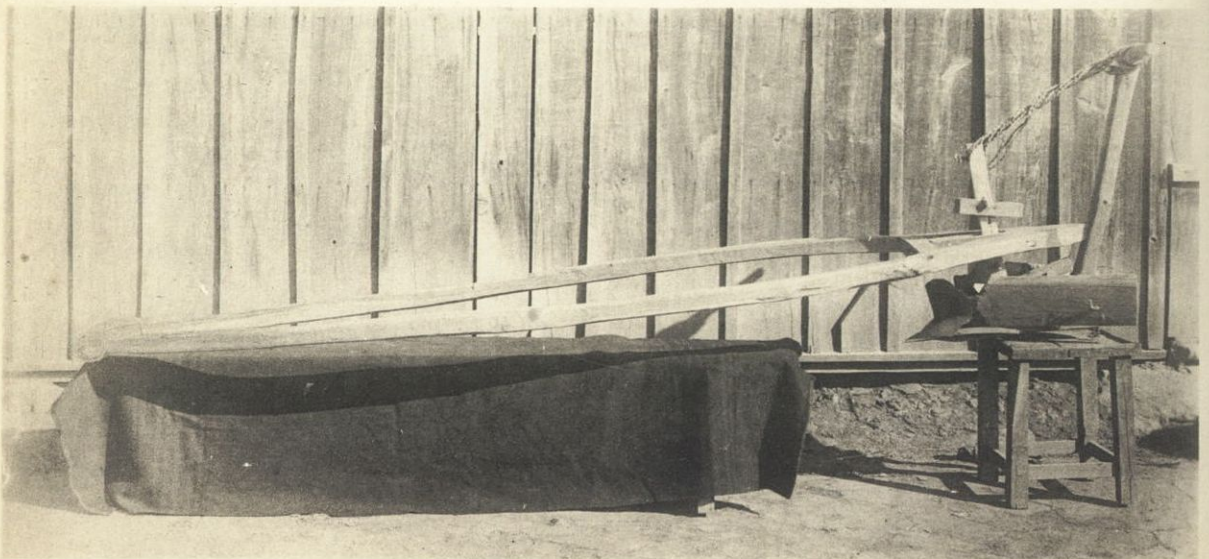


圖 七 十 五 第



## 七、灌漑用具

二二二、こりづれ。桔槔。고리두레。(汲桶) (第五十八圖、第五十九圖、第六十圖)

形態

松板ニテ造レル底部ノ狭キ四角形ノ桶ニシテ四隅ニ繩ヲ付シ二人ニテ二本ツ、繩ヲ引キ調子ヲ合セテ水ヲ汲ミ上グルモノナリ木製品ハ破損シ易キ爲メ近時石油ノ空罐ヲ利用シ同様な形狀ニ造リテ使用スルモノ又ハいなむばつく(齒瓢子)ノ古キモノヲ利用スルモノアリ大小不同ニシテ其ノ形狀寸法大略第五十八圖ノ如シ

用途

畚ノ灌水用具ニシテ今尙盛ンニ使用セララル

功程

一日間ノ揚水量(八時間)揚程三尺位二人掛ニテ九百七八十石内外

使用年限

木製ノモノニテ四箇年内外

價格

中形壹圓五拾錢内外

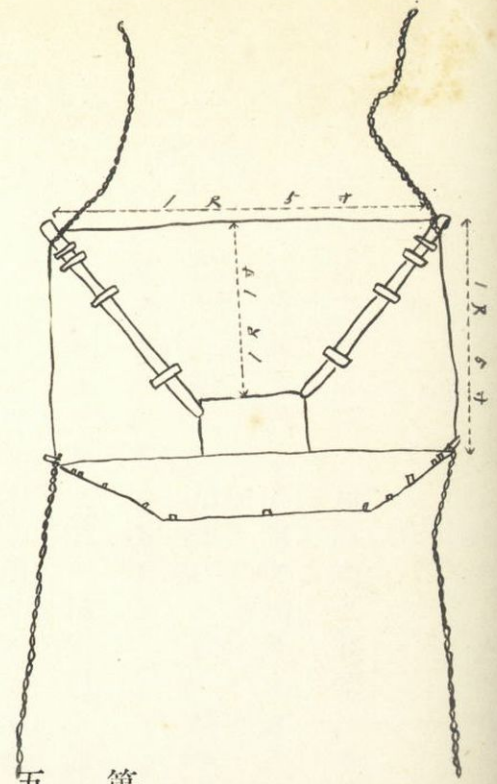
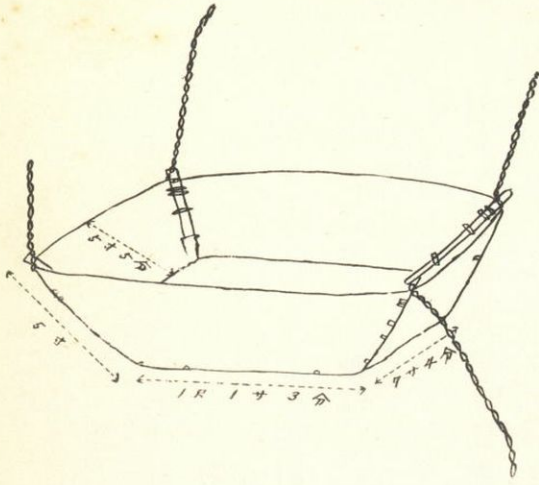


圖 八 十 五 第



圖 十 六 第



圖 九 十 五 第

一一三、 よんづれ。 龍櫓。 용두레。 (第六十一圖、第六十二圖、第六十三圖)

形態

松又ハ赤楊ノ自然木ヲ其儘長サ七尺五寸内外ニ切斷シ三尺程ハ把手ノ部トシテ細ク削リ他ハ内部ヲ剥リテ水ヲ掬ヒ上グル様ニシテ中央部兩側ニ小穴ヲ穿テ細木ヲ渡シ之レニ吊繩ヲ掛ケ三脚架ニ吊下グル様ニ爲セリ把手ハ單ニ細ク削リタルモノト別ニ五六寸ノ支棒ヲ縦ニ取付ケタルモノトアリ

本器ハ縁ヲ薄ク削ル程使用上便利ナルモ耐久力弱キ缺點アリ大キサハ大小ノ別アリテ一定セズ最近自然木ヲ用ヒズニ薄板ヲ以テ桶形又ハ箱形ニ製作セルモノ等アリ中形自然木ノモノ重量約三貫七八百匁アリ形狀寸法ハ大要第六十一圖ノ如シ

用途

灌水用具ニテ水利ノ不便ナル地方ニ今尙盛ンニ利用セラル本器ハ一人ニテ使用スルモノナルモ終日連續使用困難ナレバ通常二人乃至三人ニテ交替ニ使用ス

功程

中形ノモノ一回約一斗五升ノ水ヲ掬上グ一日約八時間連續使用スルモノトセバ約九百石ノ楊水ヲナシ得ベク楊程ハ最高二尺五寸内外ナリ

使用年限

自然木ノモノ約二十五年位

價格

大 二圓五拾錢位

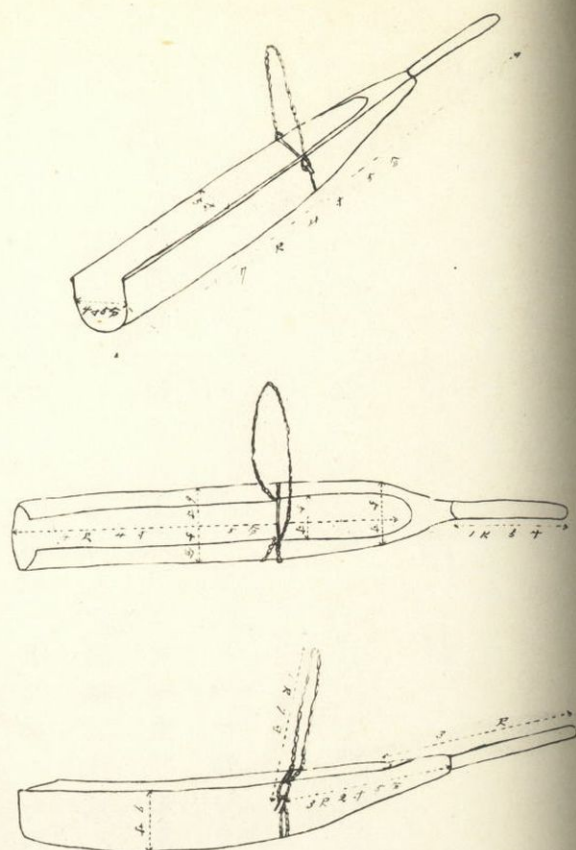
中 二圓位

小 一圓五拾錢位





圖二十六第



圖一十六第



圖三十六第

## 八、收穫用具

二四、なつづ。鎌。𦶇。(鎌) (第六十四圖、第六十五圖、第六十六圖B第十二圖、第十三圖、イ)

形態

大體ノ形狀ハ内地ノ鎌ニ類似スルモ概シテ厚身ニシテ重量重ク製作粗放ナリ地方ニヨリ形狀及角度等ニ幾分ノ差異アリ双ハ全部鍊鐵ニシテ柄ハ櫟モミ川柳等ニテ製作セラル

(一)うむんなつづ 柄長ク双幅細シ重量小ニシテ百匁内外ノモノナリ

(二)びよんなつづ 内地鎌ニ類似スルモ厚身ニシテ重量重シ中位ノモノニテ二百匁内外アリ

形狀寸法第六十四圖ノ如シ

用途

べよんなつづハ主トシテ稻刈草刈用ナルモうむんなつづハ主トシテ松枝切萩刈等ニ使用セラル

功程

普通男一人一日稻刈約一段歩

使用年限

全部鍊鐵ニ焼入セルモノニシテ比較的使用年限長ク六七年ノ使用ニ堪ユ

價格

うむんなつづ びよんなつづ

二五、ちよんじ。摘只。전지。(第六十七圖)

大	約 四拾錢	約 八拾錢
中	約 三拾錢	約 六拾錢
小	約 二拾五錢	約 五拾錢

形態

二股ニナル自然木ニ麻糸ニテ編ミタル小袋ヲ附シタルモノニシテ長サ六尺内外ノ柄ヲ附シタルモノナリ

一定ノ寸法ナキモ普通重量五百匁内外其ノ形狀及寸法ハ第六十七圖ノ如シ

用途

梨、柿、等ノ果實採取用具ナリ

使用法ハ袋内ニ果實ヲ入レ木器ヲ上下ニ搖カシテ蔓ヲ切り落シ採取ス

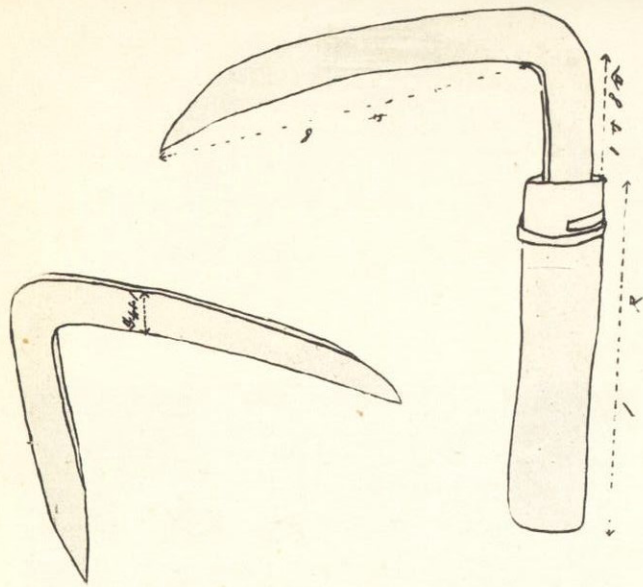
使用年限

袋ハ五ケ年位

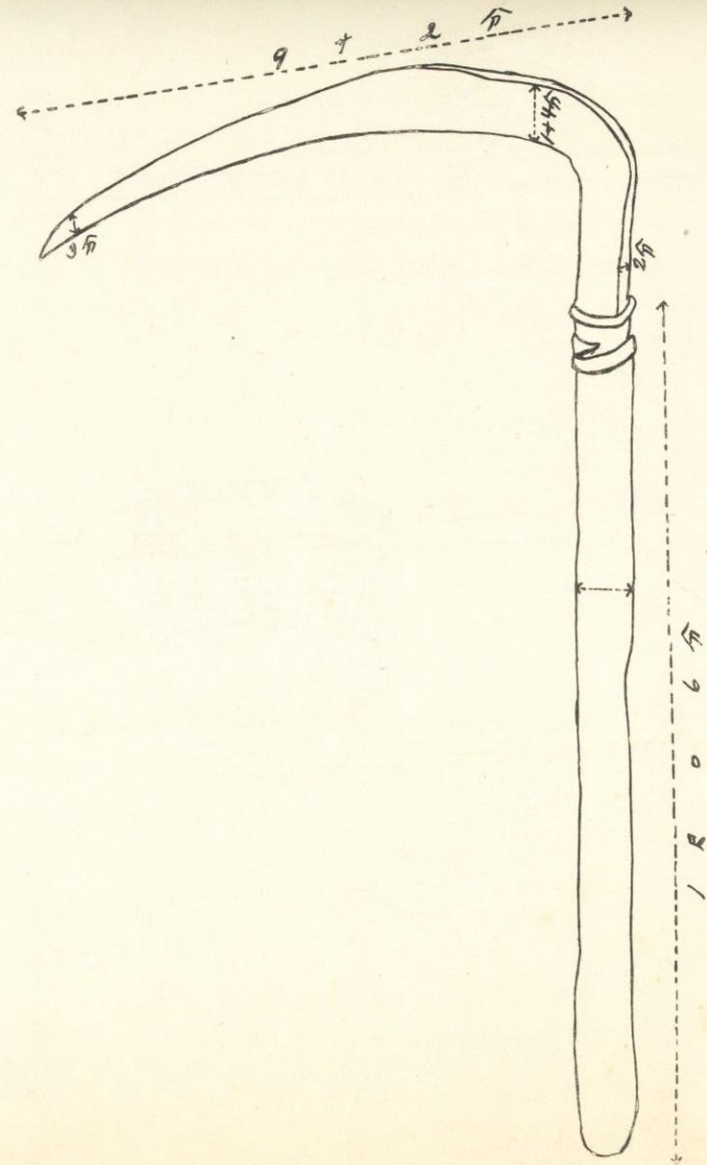
價格

三拾錢内外





第 四 十 六 圖 (つっなんよび)



第 五 十 六 圖 (つっなんむう)



（つなんむう B - あちA） 圖 六 十 六 第

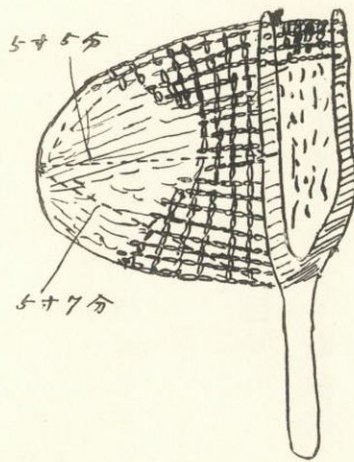
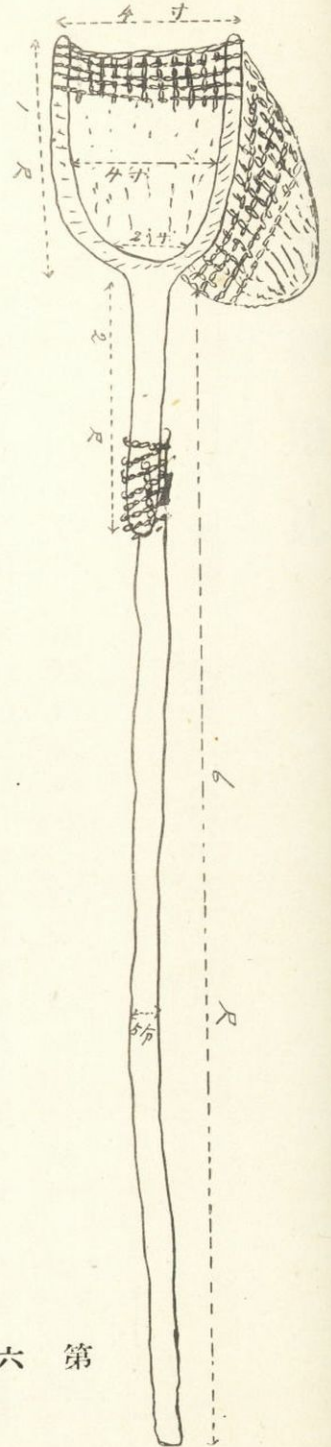


圖 七 十 六 第

## 九、調製用具

二六、 ぶつごう。 風箏。 号子。 (風箏) (第六十八圖、第六十九圖B)

形態

葉製ノ細長キ葦ニシテ中央幅約四寸兩端幅約六寸ノ部分ハ細繩ニテ堅固ニ編ミ其他ハ普通ノ葦編トシタルモノナリ重量三百六十匁乃至四百五十匁形狀及寸法ハ大凡第六十八圖ノ如シ

用途

穀物調製ノ際風選用ニ使用スルモノニシテ内地ノ唐箕代用ナリ中央ノ細繩編ノ部ヲ片足ニテ踏ミ左右兩端細繩編ノ部分ヲ兩手ニ握リ之レヲ左右ニ振りテ風ヲ起スモノニシテ頗ル原始的ノモノナリ  
強力ナル風ヲ起スニハ後ニ述ブルテリむぶつちやヲ使用スルモ弱キ風ニテ足ル場合ハ本器ヲ用フ而レトモ近來之ヲ使用スルモノ大ニ減少セリ

功程

穀調製ノ場合一人ガ穀ヲ上空ニ投ケ上ケ他ノ一人ガソノ落下スルヲ待テ本器ニヨリ風選スルガ如ク爲シ一日二人ニテ約三十石内外ナリ

使用年限

普通 二ケ年位

價格



上等 約五拾錢

中等 約四拾錢

下等 約三拾錢

二七、 きやーさん。 打穀床。 개상。 (打穀臺) (第七十圖)

形態

普通打穀臺トシテ南鮮地方ニ於テ多ク使用ス、一定ノ形態ナク只割木七、八本適當ニ縛リ四本ノ足ヲ付シタルモノナリ、打穀臺ニハ此外大形ノ石塊又ハ適宜ノ丸太、臼等ヲ本器ニ代用スルモノアリ

用途

稻其ノ他ノ穀物ヲ打チ落シニ使用セララル

功程

一日一人打穀量 粃約二石位

價格

木製 四圓位

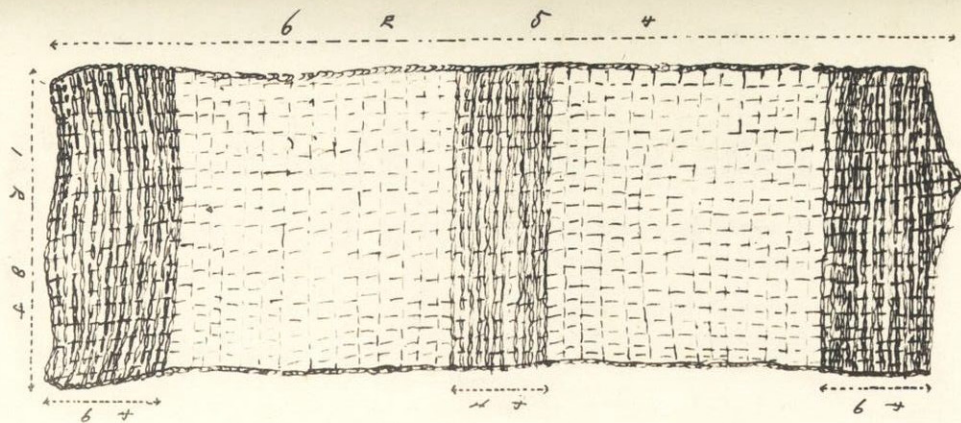


圖 八 十 六 第

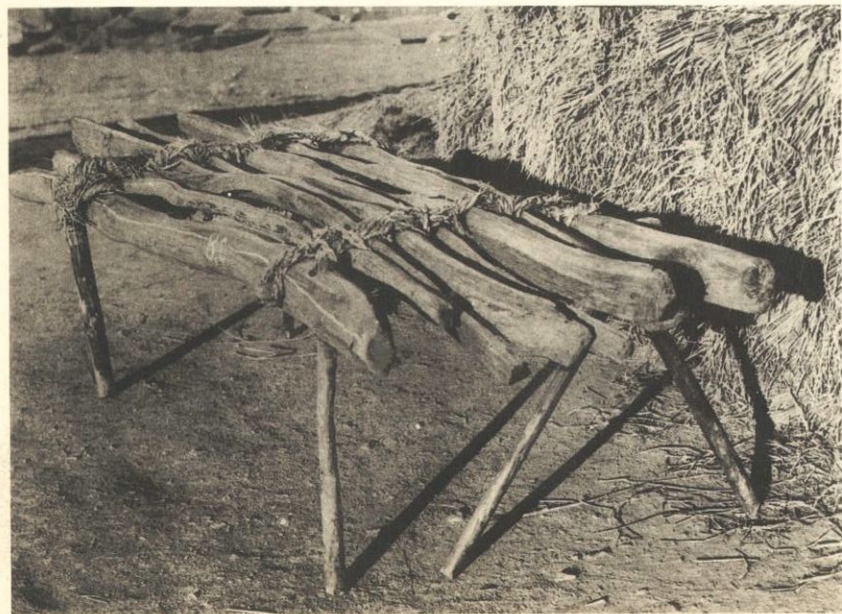
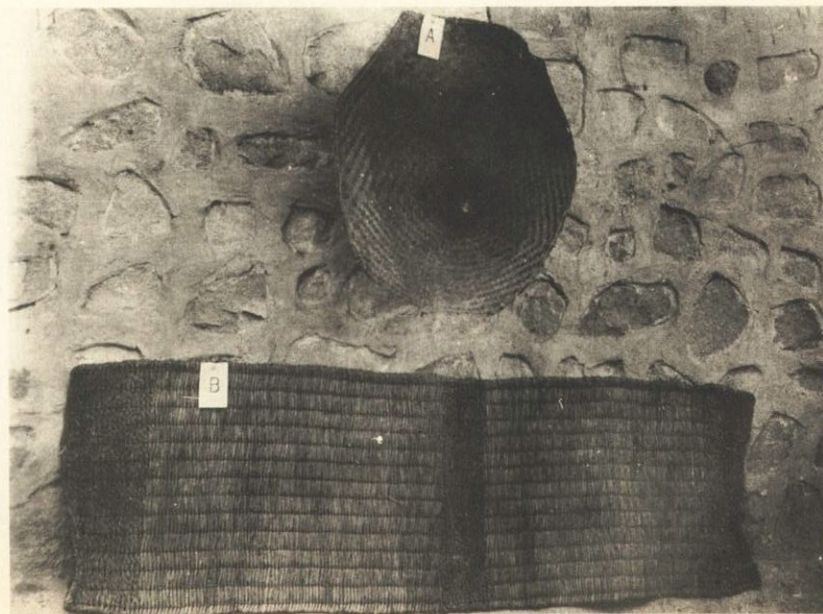


圖 十 七 第



(うとつふ B ちかっさ A) 圖 九 十 六 第

二八、び。筭。可。(筭) (第七十一圖第三十三圖、ハ)

形態

内地ニ於ケル普通ノ草筭ト略同様ナルモ概シテ太シ萩及筭草ヲ以テ造ルヲ普通トス

大小ノ別アリ重量普通大ノモノ百匁内外形狀寸法第七十一圖ノ如シ

用途

穀物調製ノ際又ハ庭掃除用

使用年限

普通一ケ年内外

價格

大 約二拾錢

中 約拾五錢

小 約拾錢

二九、めつくこり。 (四幕。 먹어리。 (吠) (第七十二圖、第七十三圖、イ)

形態

朝鮮在來吠ニシテ藁ヲ以テ蒔編ミトセルモノナルモ内地吠ト異リ縫目ナシニ手編ミセルモノナリ

ノナリ

大小ノ別アリ大ハ約一石五斗入ニシテ重量一貫三、四百匁内外ナリ形狀寸法第七十二圖ノ如シ

用途



穀物容レニシテ多ク自家用穀物ノ貯藏ニ用ヒラレ販賣用ニハ使用セラレズ  
使用年限

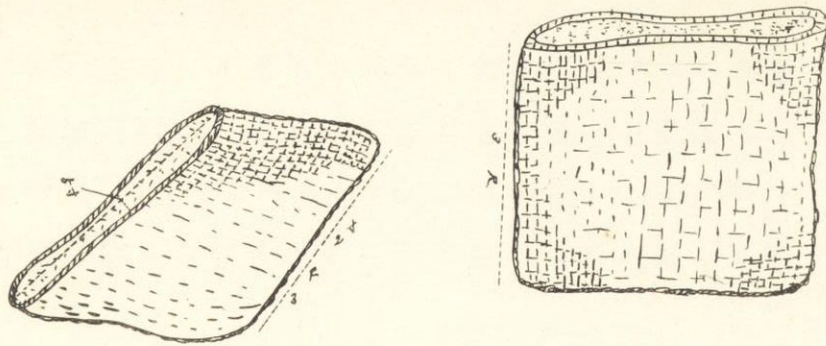
普通五箇年内外

價格

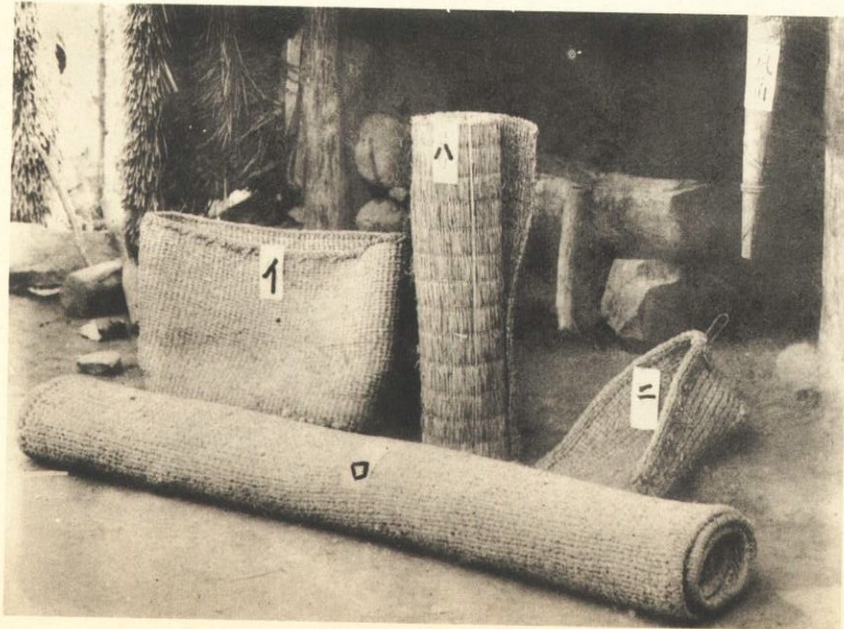
大 約四拾錢

中 約三拾五錢

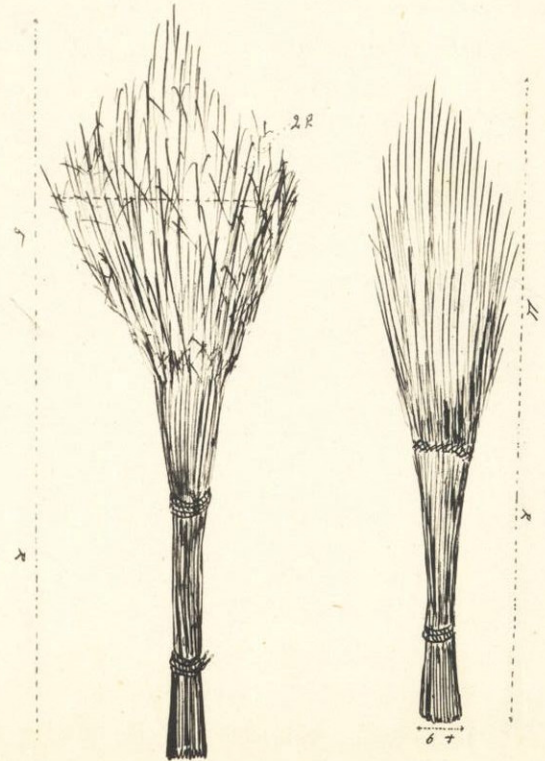
小 約三拾錢



圖二十七第



(そんもローりごくつめイ) 圖三十七第  
(きてむき = うとつぶハク)



圖一十七第

三〇、てりむぶつちやひ。 디림부채。 (第七十四圖、第七十五圖)

形態

大形ノ團扇ノ一種ニシテ骨ハ竹、柄ハ木ニシテ強靱ナル朝鮮紙ヲ竹ノ骨表面ニ張レルモノナリ、重量二百三十匁内外形狀寸法等第七十四圖ノ如シ

用途

穀物調製ノ際柄ヲ持ち上下ニ振リテ風ヲ起シ風撰ニ使用ス

功程

一日二人共カシ約三四十石ノ調製ヲナス

使用年限

紙ヲ二年ニ一回位張替ヘルトキハ七八年ノ使用ニ堪ユ

價格

普通七拾錢内外





圖 五 十 七 第

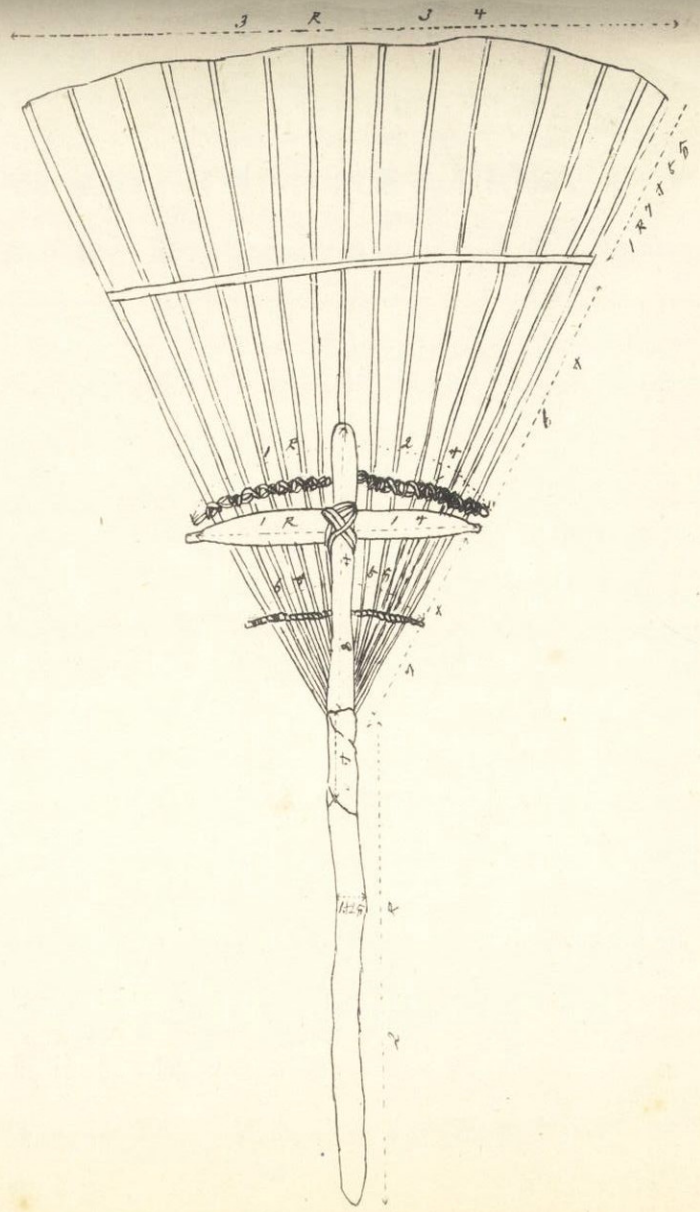


圖 四 十 七 第

三二一、ちゐり。篩。刈。(篩) (第七十六圖第六十六圖、A)

形態

内地ノ篩ト大差ナク、框ハ松ノ薄板ヲ圓形ニ曲ケ、直徑一尺深五寸位、篩目ハ方眼ニシテ、馬尾毛ト草しよじきヲ以テ編ミタルモノ、全部藤蔓ヲ以テ編ミタルモノ等アリ、何レモ精巧ノモノニアラズ

用途

大小種々アリ、重量ハ大百二十匁位中百匁小八十匁内外ナリ、形狀寸法第七十六圖ノ如シ  
穀物調製用ニシテ、馬尾毛製ハ粉篩又ハ糠篩トシテ使用ス

使用年限

普通三箇年内外

價格

馬尾毛製 草製

上製 一圓二拾錢内外 五拾錢

並製 九拾錢内外 四拾錢

三二二、き 箕。刈。(箕) (第七十七圖、第七十八圖、イ)

形態

内地ノ箕ニ類似スルモ、稍異リ細長クシテ、兩側先端ニ翼ヲ附セリ  
普通ハ野生ノ柳ヲ以テ編ミ、縁ハ松板ヲ藤蔓ニテ卷ク或ハ又全部萩ニテ編ミタルモノモアリ  
重量二百二十匁内外形狀及寸法ハ第七十七圖ノ如シ

用途

内地ニ於ケル箕ト全ク其用途同一ニシテ穀物ノ箕選ニ用フ  
使用年限

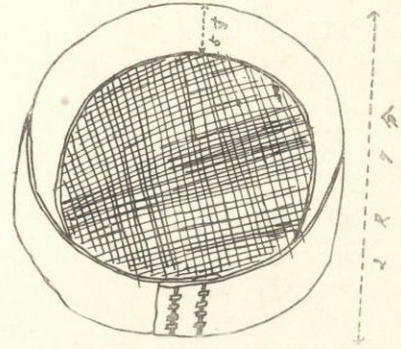
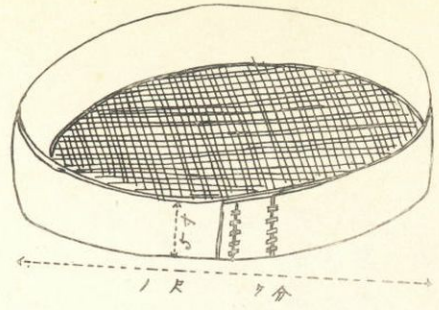
普通三箇年内外  
價格

上等 一圓五拾錢内外

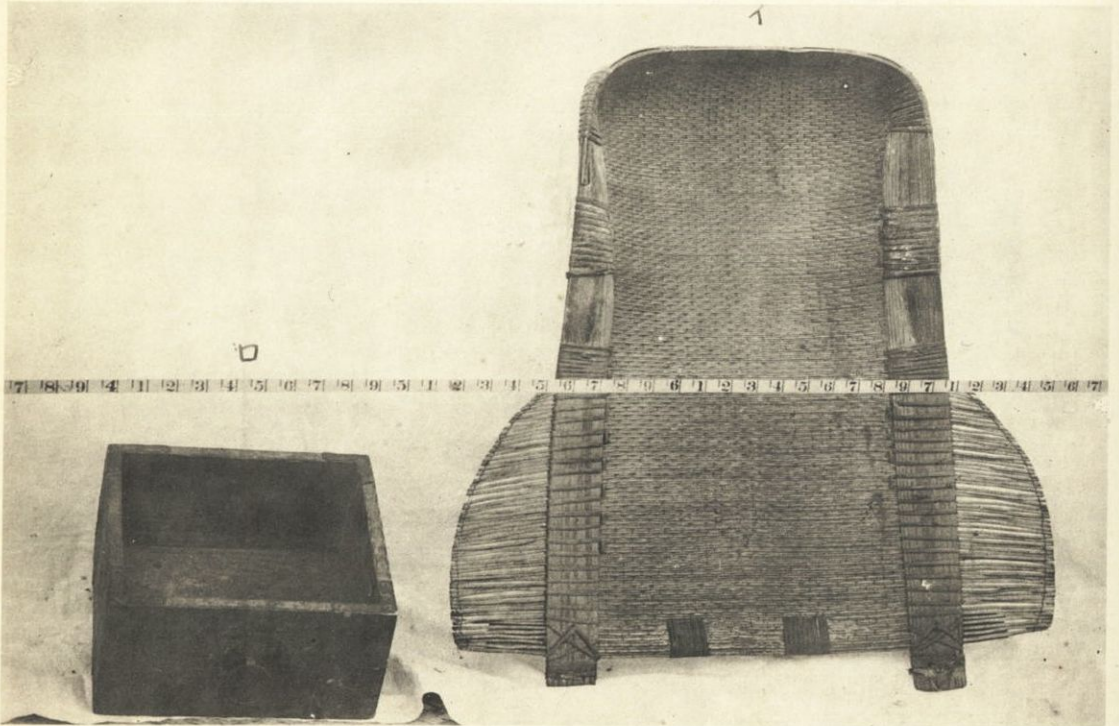
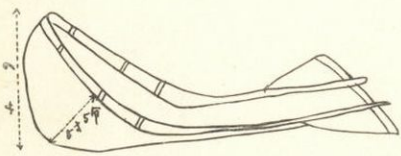
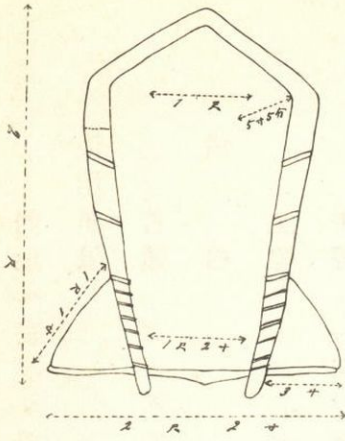
中等 一圓内外

下等 七拾錢内外





第七十七圖



第七十八圖 (イキマロ)

三三二、 ぶんぐ。 風鼓。 吾子。(唐箕) (第七十九圖、第八十圖)

形態

形狀及構造ハ内地ノ唐箕ニ類似ス厚板ニテ粗造セラレ廻轉輕快ナラス四枚ノ羽車ニヨリ風選セラレ二個ノ落口ヨリ別々ニ落下スル構造ナルモ撰別完全ナラズ  
普通一個ノ重量十五貫内外其ノ形狀及寸法ハ第七十九圖ノ如シ

用途

主トシテ米穀調製用ナリ

功程

叔摺脱稗ノ際一人一日十五石内外ヲ撰別ス

使用年限

普通ニ使用セハ四五十年ノ使用ニ堪ユ

價格

一臺三拾圓内外

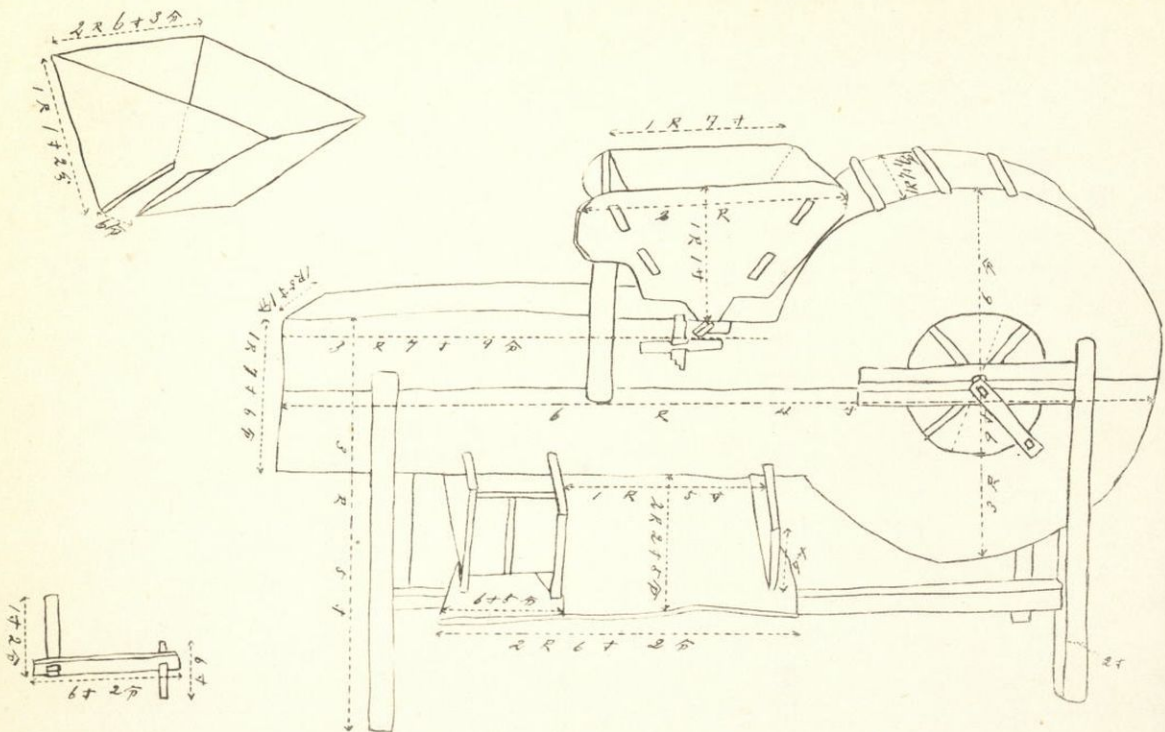


圖 九 十 七 第

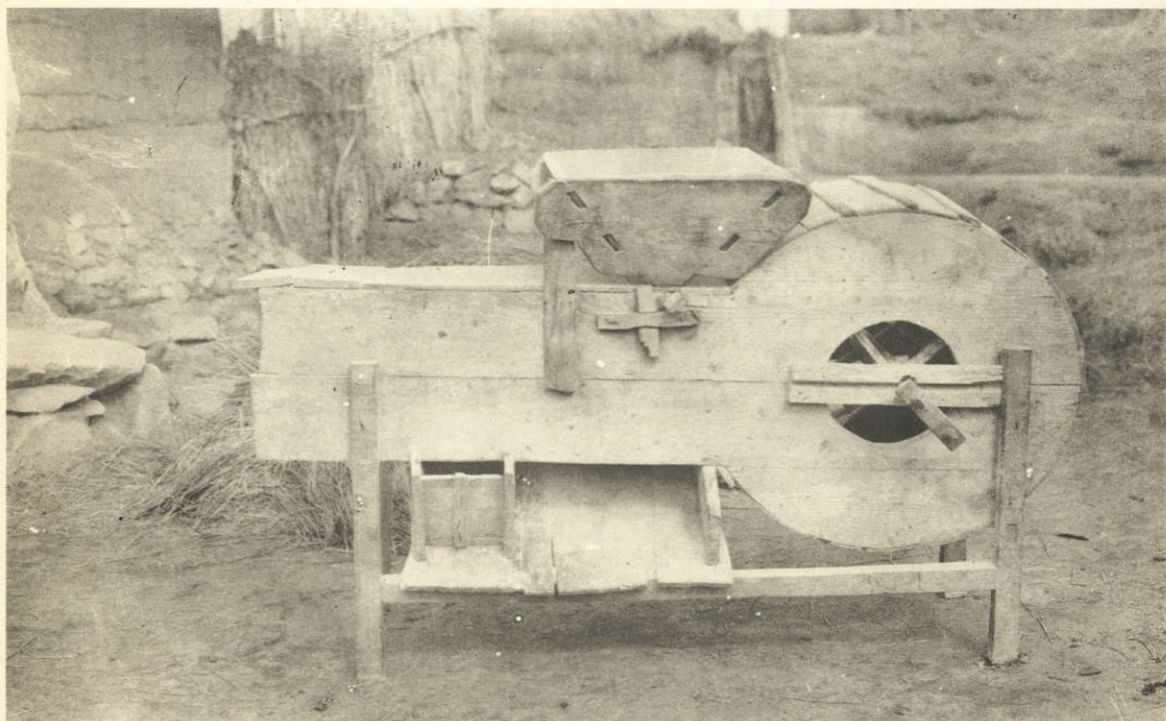


圖 十 八 第



三四、 ねばんそく。 回方席。 도래받석。 (圓形筵) (第八十一圖、第八十二圖イ)

形態

藁ヲ用ヒテ圓形ニ厚ク筵編セルモノナリ、大小種々アリ、大ハ直徑六尺位、重量一貫八百匁内外アリ

用途 形狀及寸法ハ第八十一圖ノ如シ

主トシテ粗及諸雜穀ノ乾燥用ニ使用セラル大形ノモノハ一回ニ粗三斗位ヲ廣ケテ乾燥スルコトヲ得

使用年限

普通四、五年内外

價格

大形 一圓五拾錢内外

中形 一圓二拾錢内外

小形 一圓内外

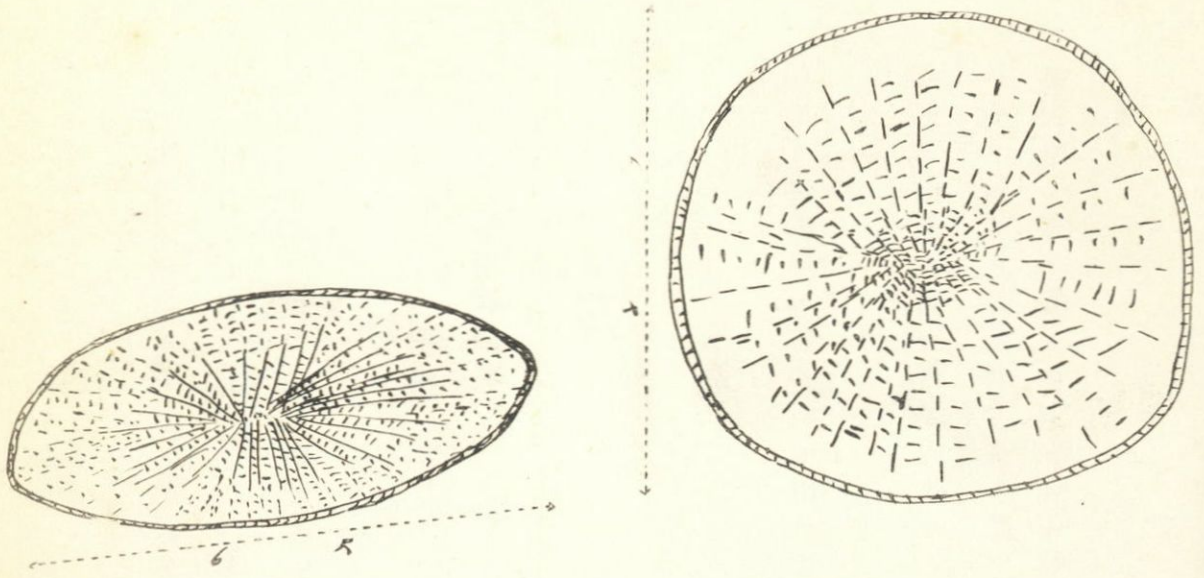


圖 一 十 八 第



(くそんばれとイ) 圖 二 十 八 第

三五、もんそく。芒蓆。명석。(方形蓆) (第八十三圖ノ一、第八十二圖、ロ)

形態

長方形ノ在來蓆ニシテ藁ヲ以テ厚ク手編セルモノニシテ内地蓆ノ二倍以上ノ大サアリ従テ一枚ノ製作ニ二三日ヲ要ス堅牢ナレハ現今モ其使用盛ナリ大小種々アルモ普通大ノモノハ一枚ノ重量三貫五百匁内外ニシテ其ノ形狀寸法第八十三圖ノ一ノ如シ

用途

總テノ穀物類ノ乾燥ニ使用セラル普通大ノモノニハ糶二斗五升位ヲ擴ゲテ乾燥セシムルコトヲ得

使用年限

普通ニ使用シ約十年内外

價格

一枚一圓五拾錢内外

三六、ごりつけ。連枷。도리씨。(槌枷) (第八十三圖ノ二、第八十四圖、ロ)

形態

内地ノ槌枷ト其ノ形狀類似スルモ甚タ粗造ナリ、柄ノ先端ニ連結セル打穀部ハまんぶりなむ(とねりこ)ノ自然木(細木)ヲ二三本藁繩等ニテ扁平ニ結び合セタルモノナリ普通重量四百五十匁内外其ノ外形及寸法ハ第八十三圖ノ二ノ如シ

用途

主トシテ雜穀ノ打落及糶芒打落等ニ使用セラレ現今モ盛ニ利用セララル



功  
程

大豆打穀一日一人八斗內外

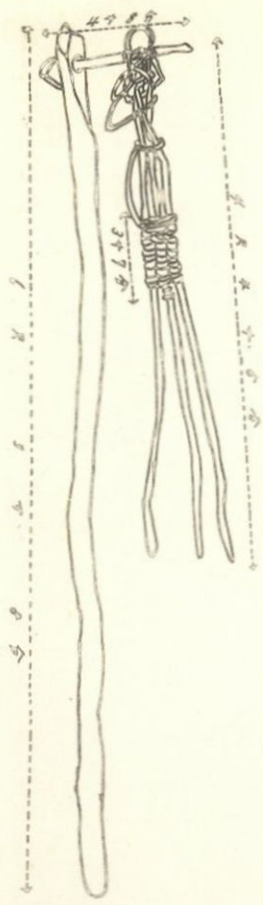
麥打落一日一人一石五斗內外

價  
格

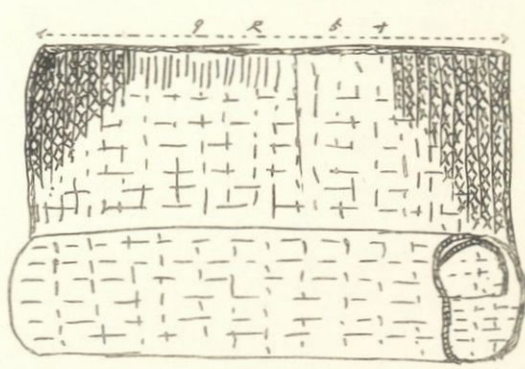
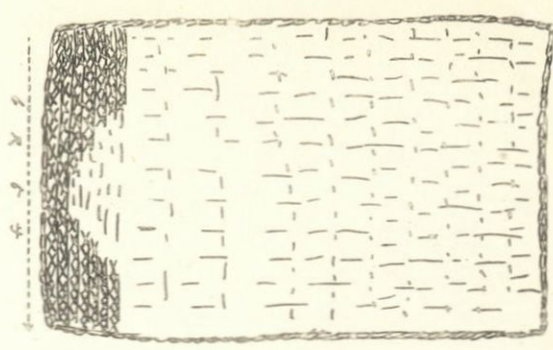
上等 三拾錢內外

中等 二拾錢內外

下等 拾五錢內外



第八十三圖ノ二



第一ノ圖三十八第



(イ) 掃き (ロ) 柄 (ハ) けり (イ) と (ホ) 口の (イ) び (イ) みる (イ) 図 四 十 八 第

三七。くねー。ユネ。(粃扱器) (第八十五圖、第八十六圖、第八十七圖、第八十八圖)

形態

稻扱用具ニシテ普通太キ針金或ハ竹又ハ木ノ丸形棒二本ヲ併行シテ木ノ柄ニ簾入シ二本ノ併行棒間ヲ一分内外トシ棒ノ一方ヲ一寸位短カクシテ稻稈ヲ狭ムニ便ナラシメタルモノナレトモ又針金ヲ單ニ折曲ケタルモノアリ一定ノ寸法ナク要スルニ稻穂ヲ間ニ挟ミテ扱キ落スヤウニナセル極メテ原始的ノモノナリ重量普通三十匁内外、形狀寸法等第八十五圖ノ如シ

用途

稻扱用具ナリ往昔ハ全部木器ニヨリ稻ノ扱落ヲナセルモ現今ハ僅ニ南鮮地方ノ一部ニテ使用スル以外落穂ノ扱落ニ使用スルニ過ギズ

功程

男一日一人普通粃五六斗ヲ扱落シ得ヘシ

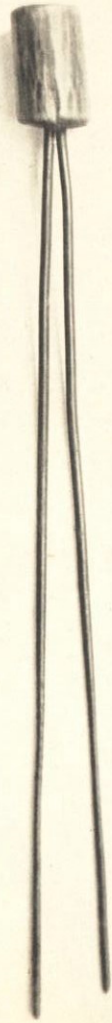
使用年限

使用ノ如何ニヨリ永年ノ使用ニ堪ユ

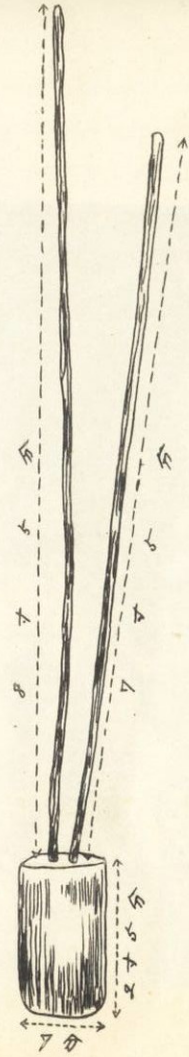
價格

普通品 拾五錢内外





圖六十八第



圖五十八第

圖 七 十 八 第

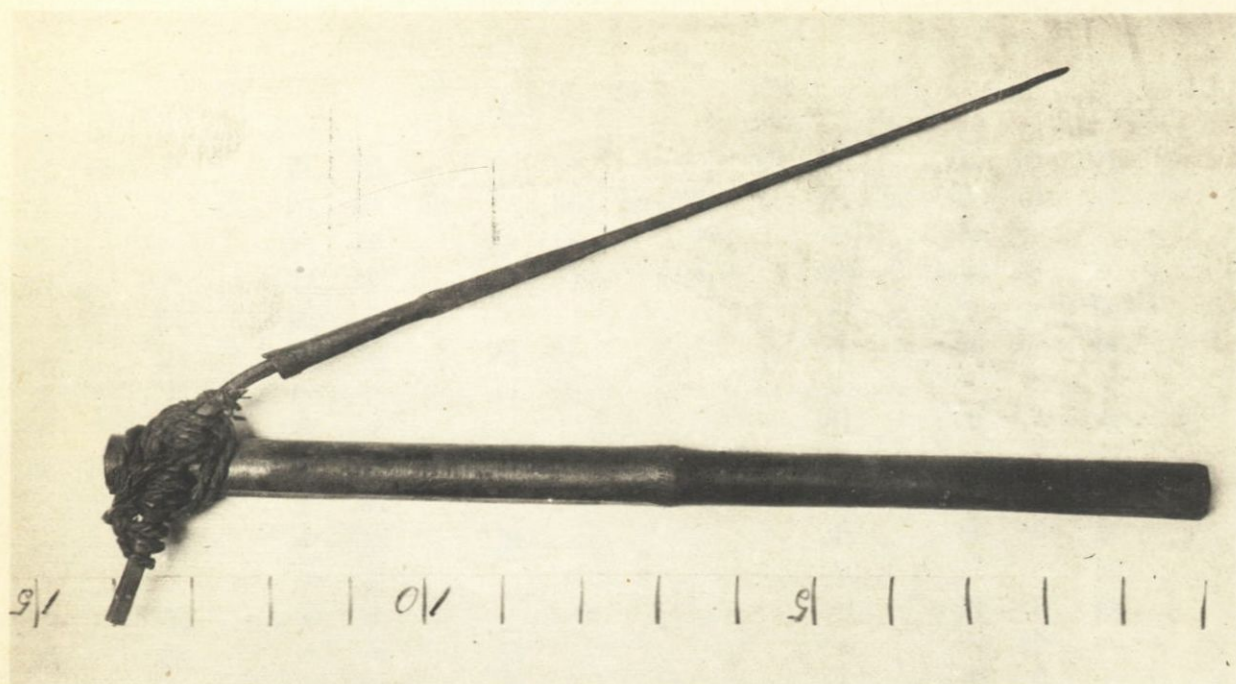


圖 八 十 八 第

三八、まる。斗。鬘。(櫛) (第八十九圖、第七十八圖、ロ)

形態

内地ノ方形櫛ト大差ナシ四隅ニハ鐵板ヲ鍵形ニ打チ付ケ又兩側中央ニハ圓形ノ鐵輪ヲ付シ  
使用ニ便ナラシメタルモノト金具ヲ使用セサルモノトアリ材料ハ松材ニシテ普通ノ形狀寸  
法第八十九圖ノ如シ重量三百六十匁内外

用途

穀類一般ノ計量用ニ使用セルモノナルモ現今計量用トシテ使用スルモノナシ

使用年限

三、四十年

價格

一圓内外

三九、そむ。空石。硯。(俵) (第九十圖、第九十一圖、第九十二圖)

形態

朝鮮在來ノ俵ニシテ叭形ヲナセリ材料ハ稻藁ニシテ兩側ヲ縫合セタルモノナリ重量一貫五  
百内外、普通粗一石入ナルモ中ニハ飼料入等大形ノモノアリ其ノ形狀寸法等第九十圖ノ如シ

用途

主トシテ粗俵ナレトモ其ノ他雜穀等ヲ容ル、ニ使用セラレ、粗俵ハ一石入ヲ普通トス

使用年限

使用程度ニヨリ不明ナルモ一箇年内外

價

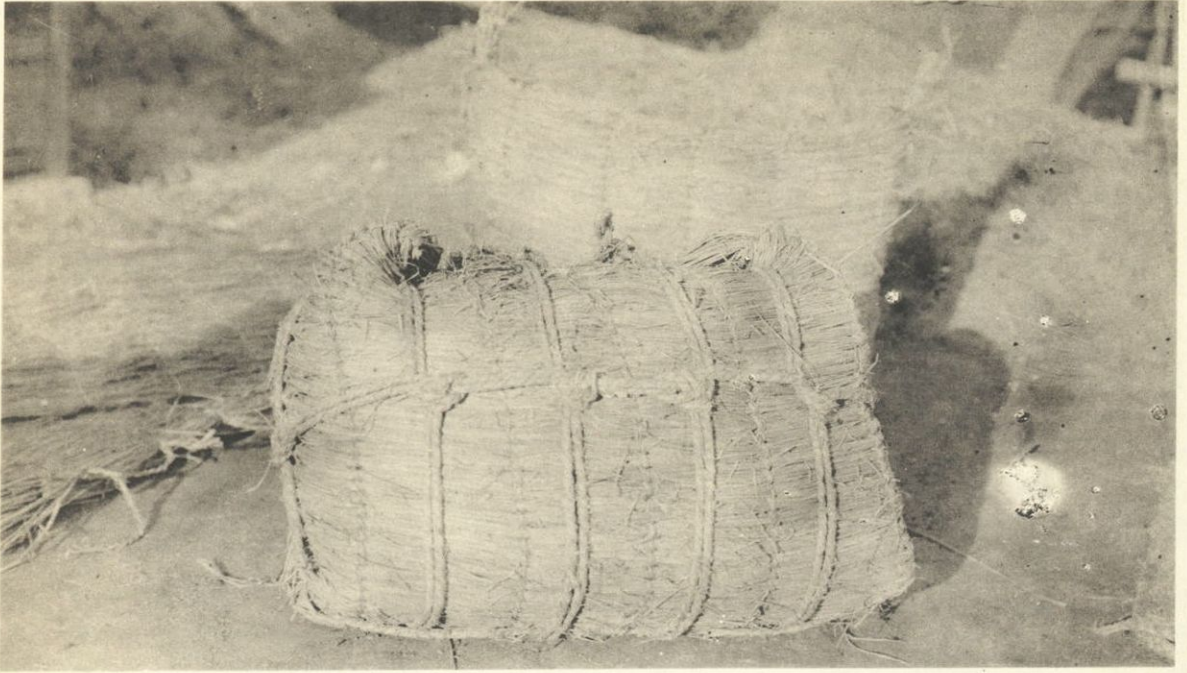
格

二拾錢內外





圖 一 十 九 第



第 九 十 二 圖

四〇、めばんそく。磨方甕。명방석。(臼用甕) (第九十三圖、第四十七圖B)

形 態

藁編製ノ圓座ニシテ縁ハ折返シテ二重ニ編マル普通直徑三尺深サ三寸内外ニシテ重量ハ一貫二三百匁ノモノナリ其形狀、寸法等第九十三圖ノ如シ

用 途

石臼ニテ粉ヲ挽ク場合ノ敷藁トナリ又大小豆等ノ乾燥ニモ用ヒラレよんじやまい使用ノ際穀物容器トシテモ用ヒラル

功 程

中形ノモノニテ粉ノ容量五升入ナリ

使用年限

普通十箇年トス

價 格

大形 八拾錢

中形 六拾錢

小形 五拾錢

四一、ごく。甕。독。(甕) (第九十四圖、第九十五圖、第九十六圖)

形 態

普通ノ甕ニシテ其ノ形狀大小種々アリ大ナルハ十貫匁以上ナルモ普通ノモノハ八九貫匁内外ナリ蓋ハ藁ヲ以テ厚ク圓形ニ編ミタルモノヲ多ク使用スルモ又土燒ノ蓋、亞鉛板製ノ蓋等

モ用ヒラル

用 途

穀類ノ貯藏用器トシテ使用スル外漬物、味噌、醬油、酒等ノ一般容器トシテ使用セラル  
容量ハ大形約二石入 普通形約一石乃至一石五斗入ナリ

使用年限

破損セサル限り永年使用セラル

價 格

大 形 六、七圓内外

普通形 四、五圓内外



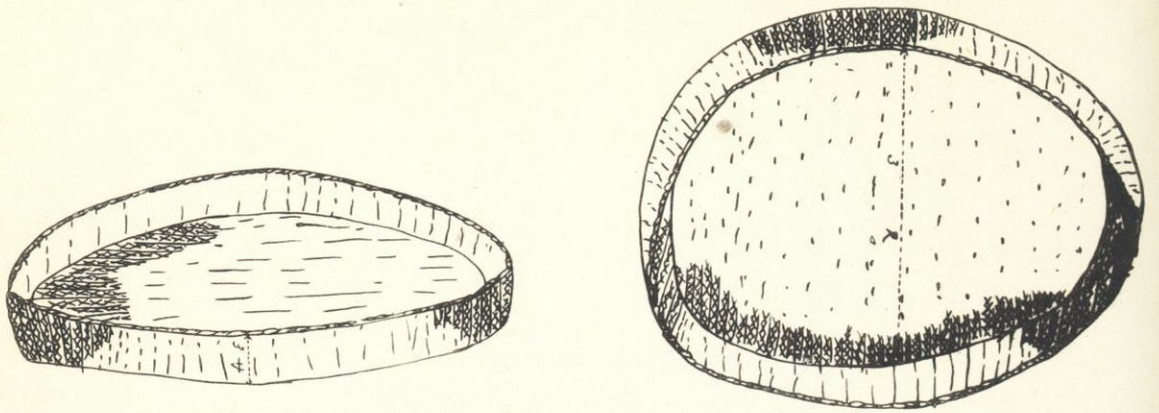


圖 三 十 九 第

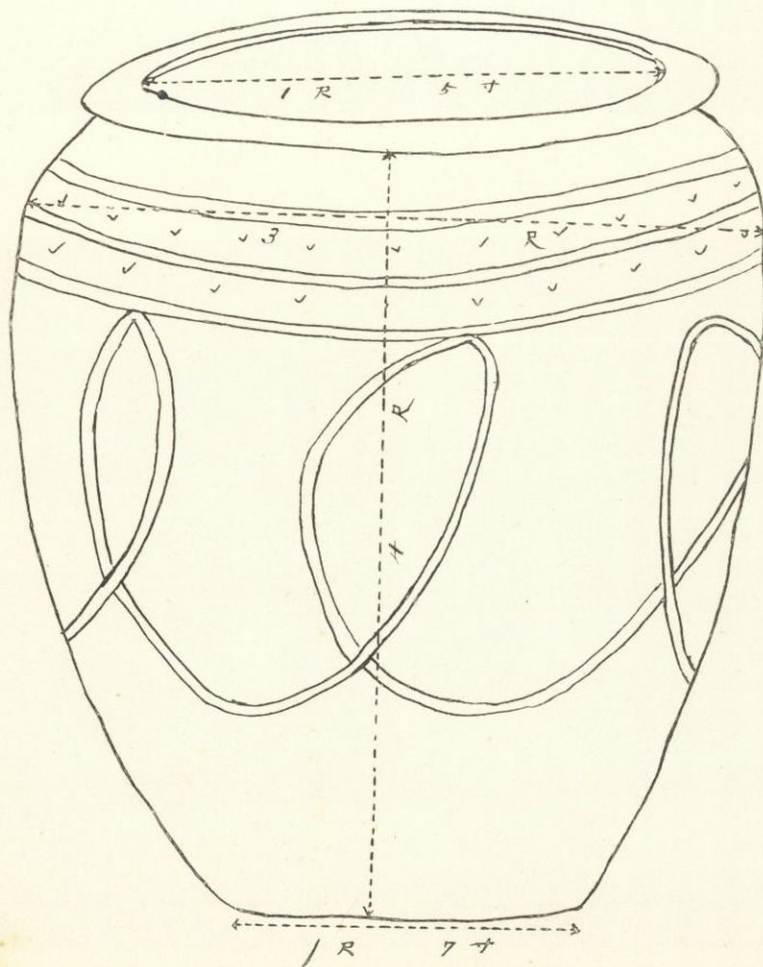


圖 四 十 九 第



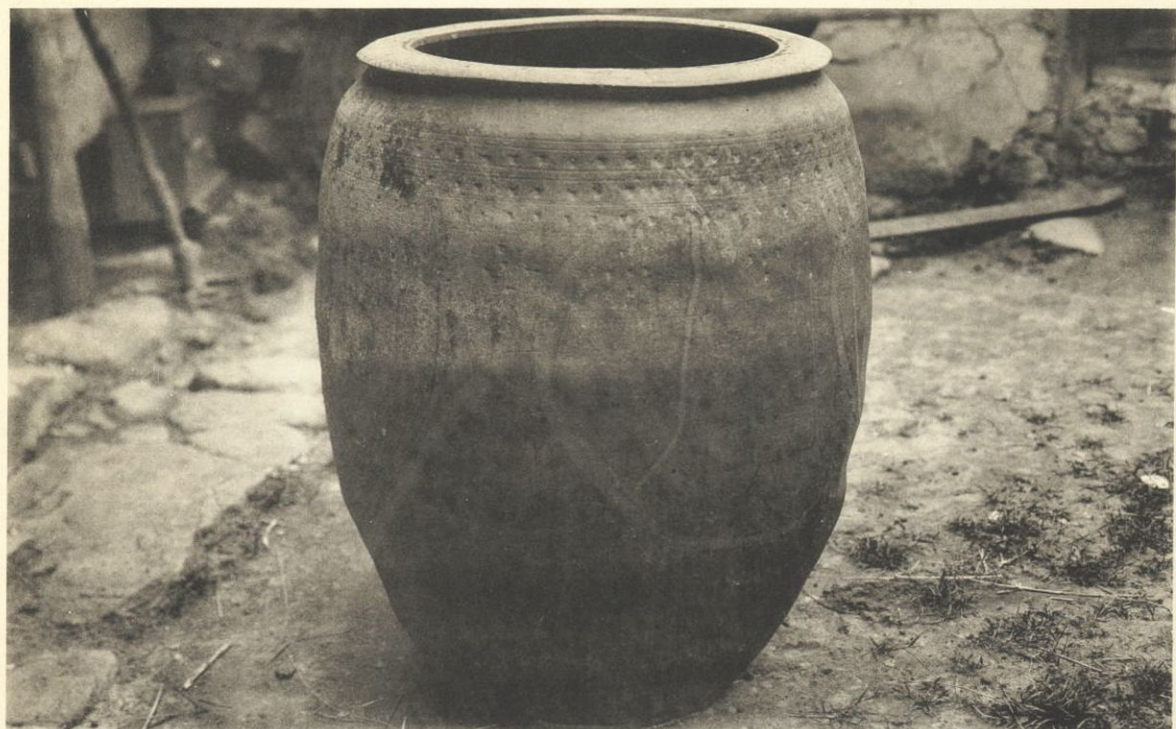


圖 五 十 九 第



圖 六 十 九 第

四二、なむめー、木磨。나무메。(木臼) (第九十七圖、第九十八圖、第九十九圖)

形態

木臼ニシテ自然木ヲ二等分シ上臼ト下臼ヲ造リ何レニモ接觸部ニ目立ヲナシ下臼中央ノ心棒ニヨリ上臼ガ安定シ上臼ノ側面兩所ニ取付ケアル柄ニヨリ普通二人掛リニテ前後ニ摺ルモノトス粗ハ上臼ノ上部ヨリ入り中央部ヨリ下臼ニ落下シテ磨摺セラル、モノニシテ目ノ磨滅スルコト速カナレバ時々目立ヲ行ハザルベカラズ

材料ハ松材ニシテ把手及軸ハ櫟トス重量ハ上臼下臼共約十貫内外ニシテ其ノ形狀及寸法ハ第九十七圖ノ如シ

用途

朝鮮在來ノ靱摺専用器具ナリ現今使用スルモノ少シ

功程

大形 一日二人掛 靱摺 八石内外  
 小形 一日二人掛 靱摺 五石内外

使用年限

使用ノ程度ニヨリ著シキ差アルモ普通目立ヲ行ヒツ、十五箇年位ノ使用ニ堪ユ

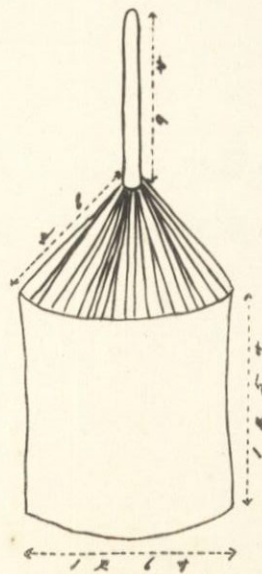
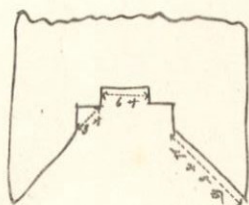
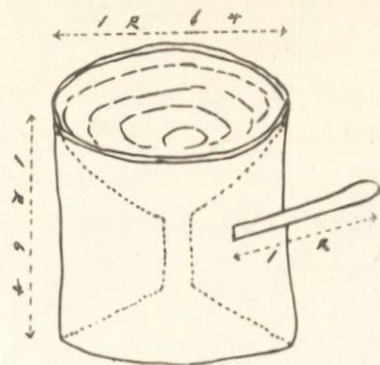
價格

普通品 七、八圓





圖九十九第



圖七十九第



圖八十九第



# 一〇、精穀及精粉用具

四三、  
 形 態  
 ちよるく。及ちよるくこんい。木白及杵。절子。及절긔공이。(白及杵)(第百圖、第百一圖C D)

内地ノ木白及杵ト大同小異ナリ白ハ自然生ノ大木ノ内部ヲ剥リ杵ハ一本ノ棒ニシテ中央把  
 手ノ部ヲ細ク削リタルモノニシテ概シテ粗造ナリ白ハ松、杵ハ櫟材ヲ多ク使用セリ大小種々  
 アリ白ノ重量ハ大十五貫内外中十貫小八貫内外杵ノ重量ハ普通五百匁内外ナリ形狀寸法等  
 第百圖ノ如シ

## 用 途

主トシテ人力用ノ製粉用具トシテ使用セラル、モ粗ヨリ精白マテ連續的ニ之レヲ使用シテ  
 搗精スルコトモアレバ或ハ又洗濯物ヲ入レ杵ニテ打チ洗濯用ニモ使用セラル尙白ハ之レヲ  
 横ニ倒シテ打穀臺ノ代用トスル場合多シ

## 使用年限

普通二十箇年内外

## 價 格

大 白	七圓内外	中 白	六圓内外	小 白	五圓内外
杵	五拾錢内外				

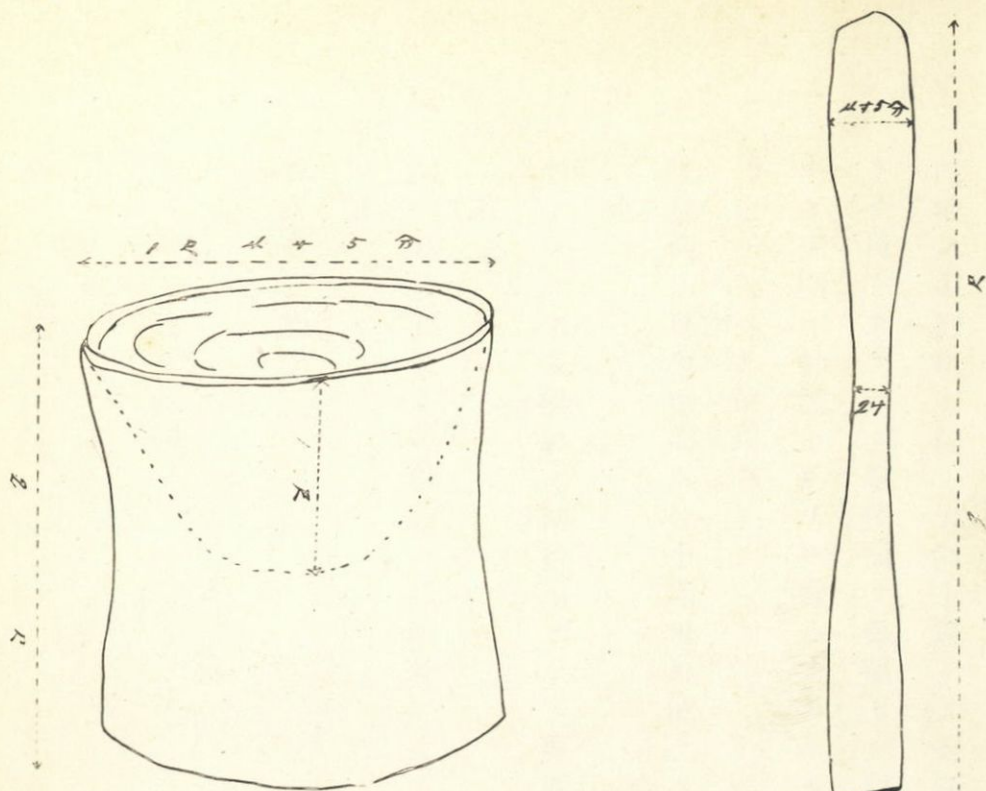


圖 百 第



(くるよち C くっぱむはい B) 圖 一 百 第  
 るとつめ E んこるくよち D

四四、めつごる。磨石。めつき。(石臼) (第百二圖、第百一圖、F)

形態

内地ノ手廻用石臼ト大同小異ナリ、普通鐵製ノ輪ヲハメ把手ハ上臼ノ鐵輪ニ挿入ス、上臼下臼トモ目立ヲナサズ摩擦面ヲ粗面トシ臼中心部ヲ幾分高クシ上臼中心點ヲ低クシ廻轉磨碎ニヨリ周圍ニ物體カ落チル様ニナセルモノナリ普通ハ一人ニテ使用スルモ大ナルモノハ二人乃至三人ニテ使用ス

用途

重量大八貫匁中七貫匁小六貫匁位ナリ

功程

主トシテ米及雜穀ノ精粉用ナルモ農産製造即チ荏胡麻碎キ又ハ豆腐製造等ニモ使用セラレ

使用年限

女一日一人米ノ製粉約一斗内外

價格

普通十五箇年  
大 二圓五拾錢  
中 二圓  
小 一圓五拾錢

四五、ごるちよるく、石臼。돌절子。(石臼) (第百三圖、第百四圖)

形態



形狀構造等普通木製ノ臼ト異ルトコロナキモ材料ハ全部石(花崗岩)ニシテ杵ハ柄ヲ除ク外ハ全部石カ又ハ木製ノモノ、先端ニ凹凸アル鑄鐵ヲ嵌入セルモノナリ大小ノ別アリ重量中形ノモノニテ臼三十貫杵五貫内外ナリ形狀寸法第百三圖ノ如シ

用 途

主トシテ粳ヲ精白スルニ使用スルモノニシテ多量ヲ一時ニ精白スル場合ハよんじやまひ又ハばあん等ヲ使用スルモ少量ノ場合ハ本器ヲ用フ、堅牢ナルモ精白ノ際碎米ノ歩合多キ缺點アリ

功 程

一人一日粳約一石ヲ精白ス

使用 年限

永年ノ使用ニ堪ユ

價 格

石臼 拾圓内外

杵 一圓五拾錢内外

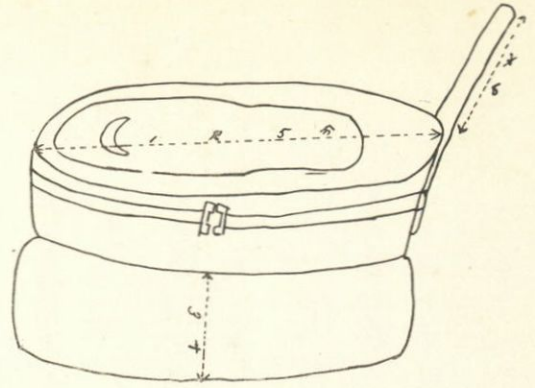
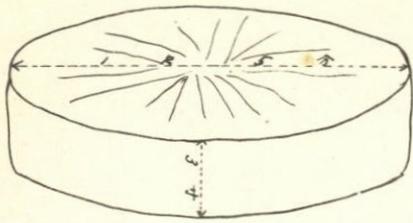


圖 二 百 第

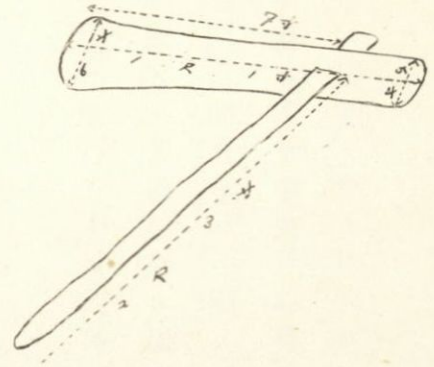
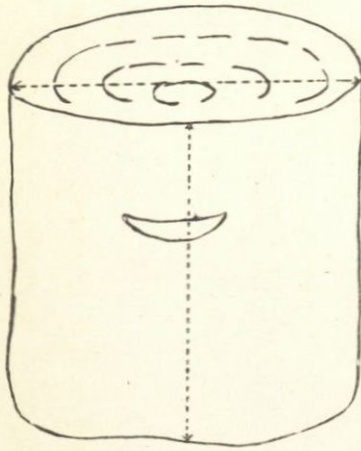


圖 三 百 第



圖 四 百 第

四六、 よんじやめ。 研子磨。 연자매。 (廻轉精穀機) (第百五圖、第百六圖)

形態

石ト粘土ヲ以テ圓形ニ周圍ヲ築キ中央ニハ下臼トナルベキ大石ヲ据付ケ其ノ上ニ上臼即チ圓形扁平ナル大石ヲ縦ニ置キ中央ノ心棒ヲ中心トシテ引具ニヨリ臼ノ周圍ヲ牛ニ牽カスルモノニシテ上臼ト下臼ハ四五年ニ一回ノ目立ヲナシ粗面トナスモノトス本器ノ構造ハ圖ニ依リテ知ルヲ得ベシ本器ハ普通屋外ニ屋根ヲ掛ケ作業場トナスモノニシテ大小種々アリ上石ノ重量普通百二十貫乃至百五十貫内外ニシテ其ノ寸法及形狀等第百五圖ノ如シ

用途

普通粳稻ヨリ精米マデノ作業ヲ連續シテ行フ場合ニ多ク使用ス、個人又ハ部落共有ニテ設備シ現今ニテモ廣ク使用セラレ在來農具中優秀ノモノナリ、作業ノ場合ハ一人ハ牛ヲ追ヒ一人ハ下臼上ニ載セタル粳等ヲ上臼ノ廻轉ニ從ヒ牛ノ後ヨリ徐々ニ歩行シツ、反轉作業ヲ行フモノナリ

功程

牛一頭人二人掛ニテ一日粳約三石ヲ白米トナシ得ベシ

使用年限

木製ノ部分ハ二三十年其ノ他ハ極メテ永年ノ使用ニ堪ユ但シ石ノ摩擦面ハ平滑トナルニ從ヒ時々目立ヲ行ハザルベカラズ

價格

普通六十圓乃至百圓内外



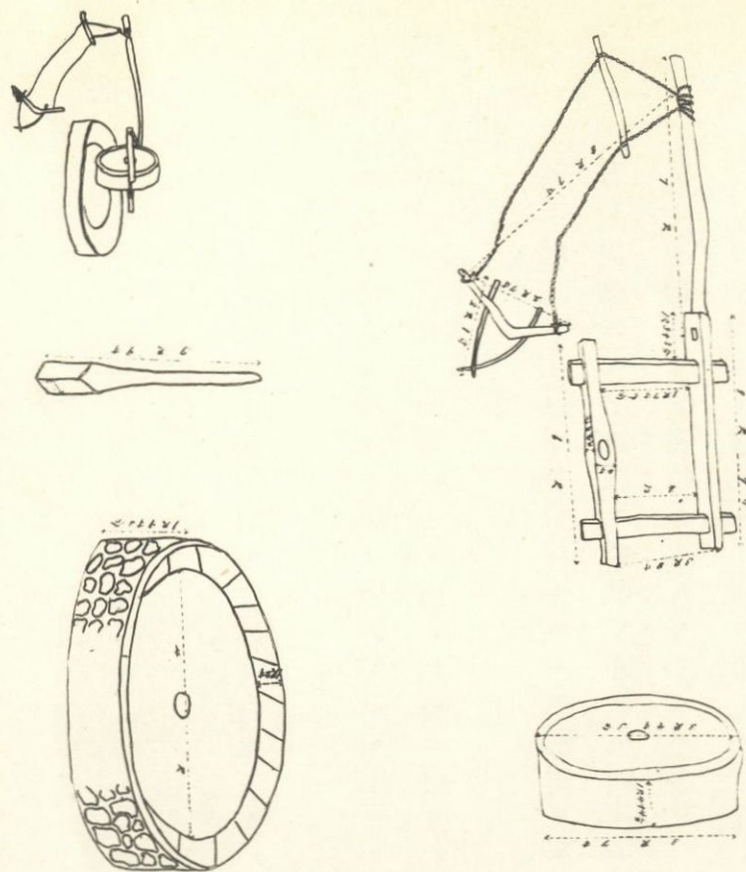


圖 五 百 第

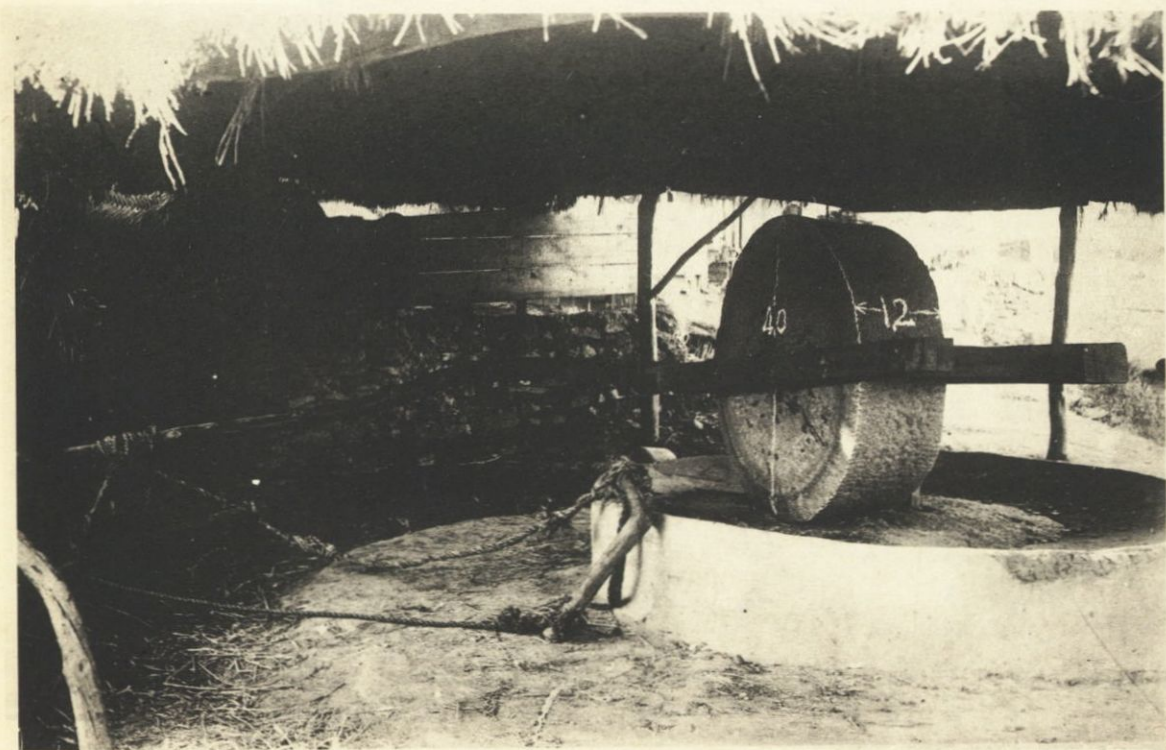


圖 六 百 第

四七、ばんあ。春。방아。(踏臼) (第七七圖、第七八圖)

形態

二股トナレル自然生ノ大木ノ根元ニ近キ一端ニ杵ヲ付シ地中ニ石臼ヲ埋メ二股ノ部ニ支柱ヲ立テ支柱ヨリ先キハ土地ヲ堀下ゲ二股ノ部分ニ普通女子ガ二人又ハ三人ツ、片足ヲカケテ杵ヲ踏ミ上ゲ搗白スルモノトス

杵ノ尖端ニハ鑄鐵製ノ突起ヲ有スル臼ハ土中ニ半分埋メラレ多ク石臼ナリ

杵ハ普通ちんじゆなむ製ナルモ松櫟等ヲモ代用ス、形狀及寸法ハ第七七圖ノ如シ

用途

精白用器具ノ一種ニシテ粗ヨリ直ニ白米トナス場合又ハ玄米ヲ精白スル場合等ニ用ヒラレ部若共同有ノモノト個人所有ノモノトアリ

功程

女七、八人掛リニテ一日粃二石ヲ白米トナス

使用年限

杵ノ尖端ハ三箇年石臼十箇年其ノ他ハ永年ノ使用ニ堪ユ

價格

一臺 五、六拾圓

四八、ぜつたり、篩槁。제타리。(篩臺) (第九九圖)

形態

圖ノ如キ形ノモノニシテ厚サ四分ノ松板二枚ヲ二本ノ棒ニヨリ連結シ此ノ上ニ篩ヲ乗セ棒

上ヲ左右ニ運行セシメテ篩ヒ落スモノナリ、長時間篩別作業ヲ經續スル場合等本器ヲ用フレ  
 用 塗  
 バ勞少ク比較的便利ナリ重量三百匁内外寸法ハ第百九圖ノ如シ

粉類篩別ケノ際篩ヲ載スル臺ニシテ現今使用スルモノ稀ナリ  
 使用年限

永年ノ使用ニ堪ユ

價 格

二拾錢内外



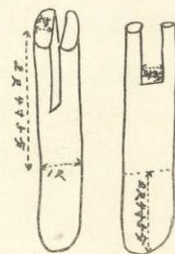
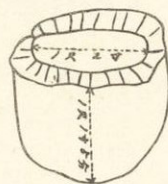
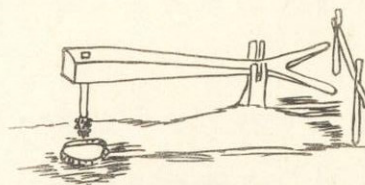
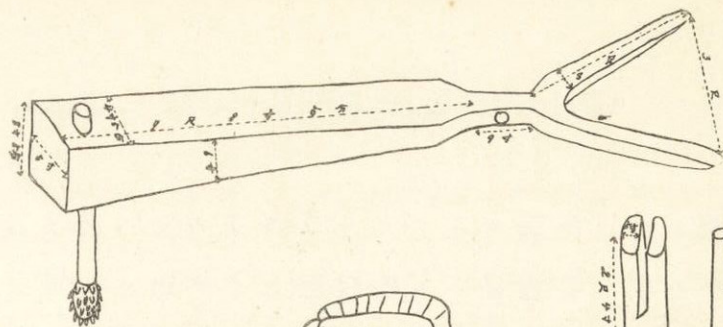
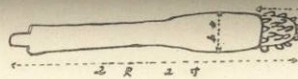
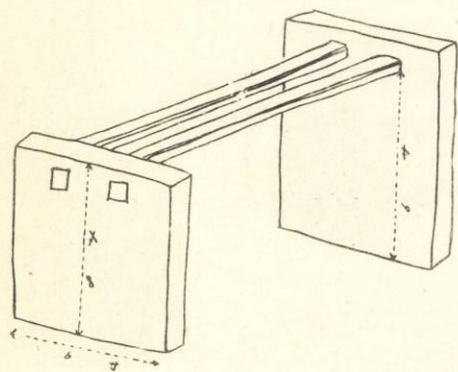


圖 七 百 第

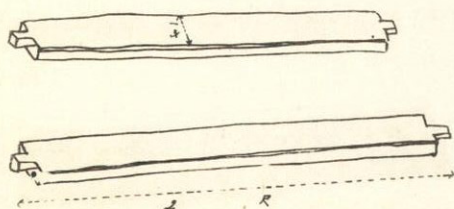


圖 九 百 第



圖 八 百 第



## 一一、運搬用具

四九、ごむばるちや。堆肥發糞。毒발劑（牛脊）（第一百圖第一百十一圖第一百十二圖）

形態

横木二本、縦木二本ノ框ニ藁繩ヲ以テ編ミタル袋ヲ吊下ケタルモノニシテ横木二本ノ間ヲ牛鞍ニ架ス袋ハ細繩ニシテ荒目ニ編ミ内側ノモノヲ長クシ外側迄卷キ上ゲ横木ニ引キ掛ク支木ハ多ク松材ヲ用ヒ重量三貫匁内外其ノ形狀、寸法等百十圖ノ如シ

用途

主トシテ肥料、稻苗、其他蔬菜類ヲ運搬スルニ用ヒ牛鞍ニ乗セテ使用ス積載物ニ損傷ヲ與フルコト少ナク比較的良好ナリ現今尙盛ニ使用ス  
厩肥積載量約三十五貫ナリ

使用年限

繩ノ袋ハ二、三年ニ一回新調セバ永年使用ニ堪ユ

價格

一圓五拾錢乃至二圓五拾錢

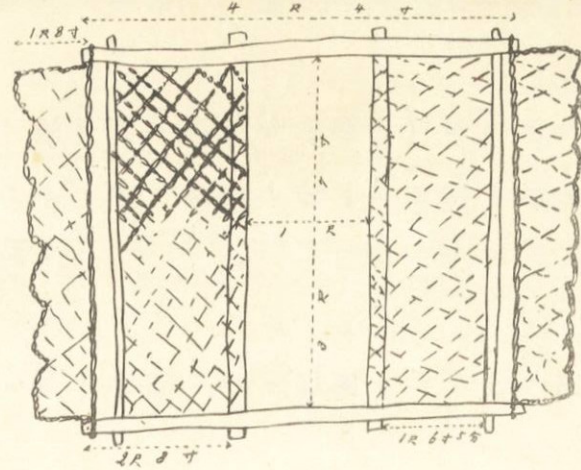
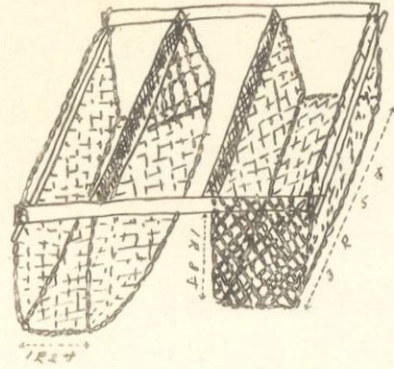


圖 十 百 第



圖 二 十 百 第



圖 一 十 百 第

五〇、ペーこるちや。租巨乙欄。베걸채 (牛眷) (第百十三圖、第百十四圖、第百十五圖イ)

形態

とむばるちやニ類似ス横二本縦二本ノ框ヲ造リ之レニ吊繩十二本ヲ框ノ周圍ニ下ゲ底ニ細長キ葦編ミトセルモノヲ編ミ付ケタルモノナリ支木ハ松ニシテ其ノ他ハ藁製ナリ重量四貫内外形狀寸法第百十三圖ノ如シ

用途

稻、麥大、小豆等ノ收穫物ヲ運搬スル際ニ多ク使用セラル、輕便ナレバ現今尙使用スルモノ多シ一回ノ積載重量三十五貫内外

使用年限

藁製ノ部分ハ三箇年内外其他ハ永年ノ使用ニ堪ユ

價格

壹圓五拾錢乃至二圓



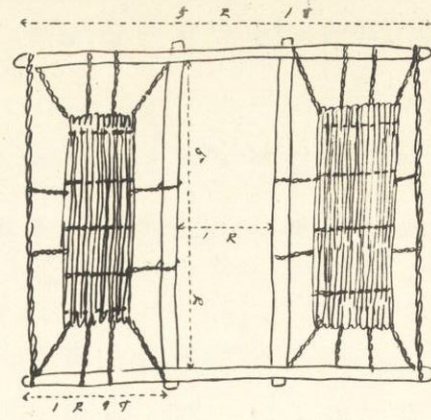
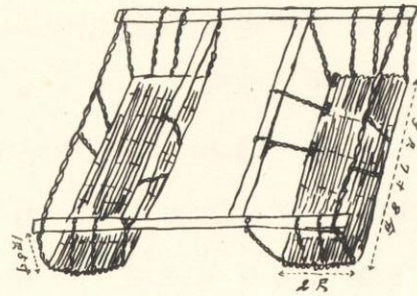


圖 三 十 百 第



(とロやちるこーべイ) 圖 五 十 百 第  
(ぐんおハやちるばむ)

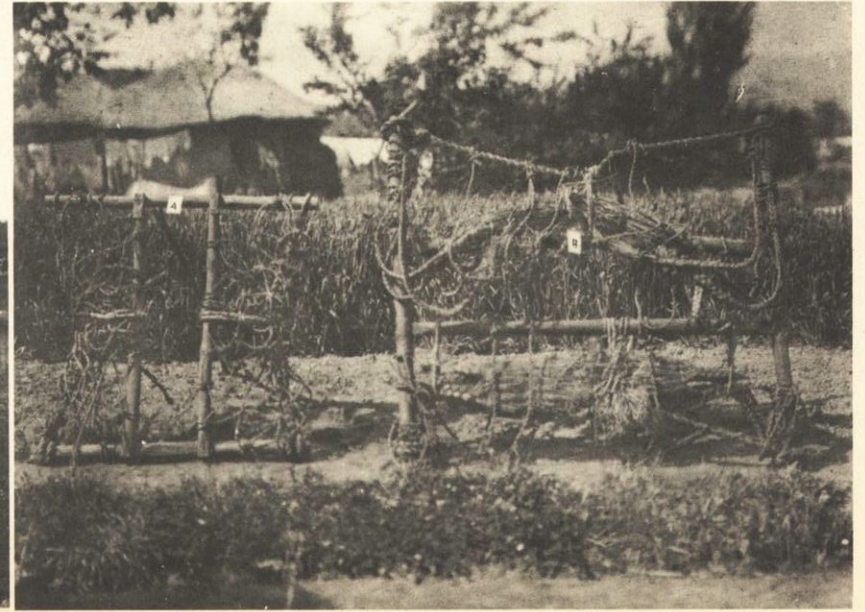


圖 四 十 百 第



五、ちげ及ばーそくり。支機及箇所巨里。尺規及巾土尺。第百十六圖、第百十七圖、第百十八圖

形態

ちげハ挿圖ノ如キ形狀ヲ有シ内地ノ背負梯子(方言カ)ニヤ、類似シ主要部分ハ木製ナリ、荷ヲ架スル部分即斜メニ上方ニ突出セル支木ハ自然ノ枝ヲ用フルモノ多キモ稀ニハ特ニ支床ヲ支柱ニ嵌入セルモノモアリ用材ハ松ヲ主トス

背負綱ハ多ク藁ニテ編ミ背ニ接觸スル部分ニモ藁ニテ編ミタルモノヲ當ツばーそくりハ子指大ノ萩ノ枝ヲ以テ編ミタルモノニシテちげノ支木ニ架シ其ノ中ニ荷ヲ入ル、モノニシテ内地ノ畚ノ一種ナリ形狀ハ挿圖ノ如ク編笠ヲ倒ニセル如キモノナリ

ちげノ大サニハ大小アリテ一定セズト雖モ最モ普通ノモノハ高サ四尺五寸二本ノ支柱ノ最モ廣キ部分一尺七、八寸最モ狭キ部分ハ三、四寸ナリ、横ニ出ツル支木ノ長サハ一尺七、八寸ニシテ其他ノ寸法ハ大體左圖ノ如シ

ばーそくりハ上部ノ長サ四尺五寸前後深サ一尺九寸前後ナリ  
一箇ノ重量大凡ソ左ノ如シ

ち	大	一貫九百匁
ち	中	一貫五百匁
ち	小	一貫 匁
ばーそくり	大	六百匁
ばーそくり	中	五百匁
ばーそくり	小	三百匁

## 用途

朝鮮在來ノ人力運搬用具トシテ唯一ノモノニシテ今尙廣ク使用セラレ極メテ輕便ナルモノナリ

普通ノ穀類ハ勿論長キ木材ヨリ肥料ノ運搬ニ至ル迄皆之レニ依レリ、又飲料水等ヲ運ブニハ「ムリチゲ」トテ支木無キ「ちげ」ニ擔棒ヲ結ビ付ケテ其ノ兩端ニ水桶ヲ懸ケタルモノアリ又稀ニハ支木ノ二段ニ造ラレタルモノモアリ作業ノ種類及體力ノ如何ニヨリ大小種々ナルモノヲ使用ス

「ばーそくり」ハ總テ荷物運搬ノ際荷物ヲ入ル、モノニシテ「ちげ」の附屬品タリ粉末肥料ノ如キ微細ノモノヲ入ル、場合ニアリテハ編目ヨリ漏ル、虞アルヲ以テ内部ニ席ヲ敷キ使用ス、ばーそくりヲちげニ結ビツケテ使用スル際ニハ之レヲ總稱シテ「ばーちげ」ト呼稱ス

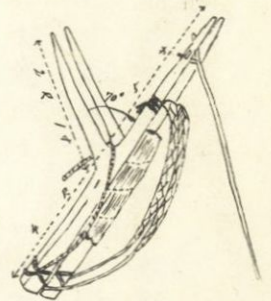
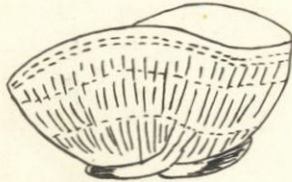
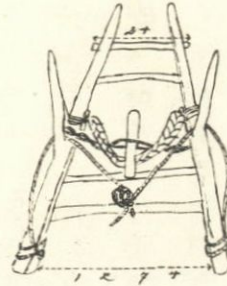
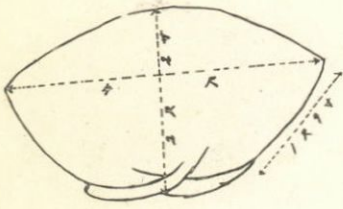
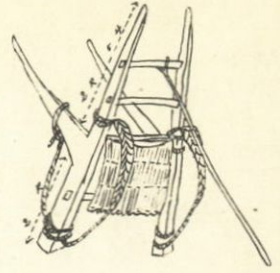
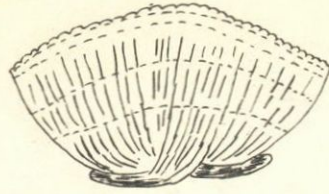
積載重量ハ體力ニ關係スト雖モ普通人ニアリテハ十五貫位迄ノ荷物ヲ積載シ體力強健ノモノハ二十貫位迄ノ荷物ヲ積載運搬ス

## 使用年限

ちげハ普通二、三年目ニ手入シツ、使用スルトキハ五年乃至七年ノ使用ニ堪、「ばーそくり」ノ使用年限ハ普通一年乃至二年ナリ

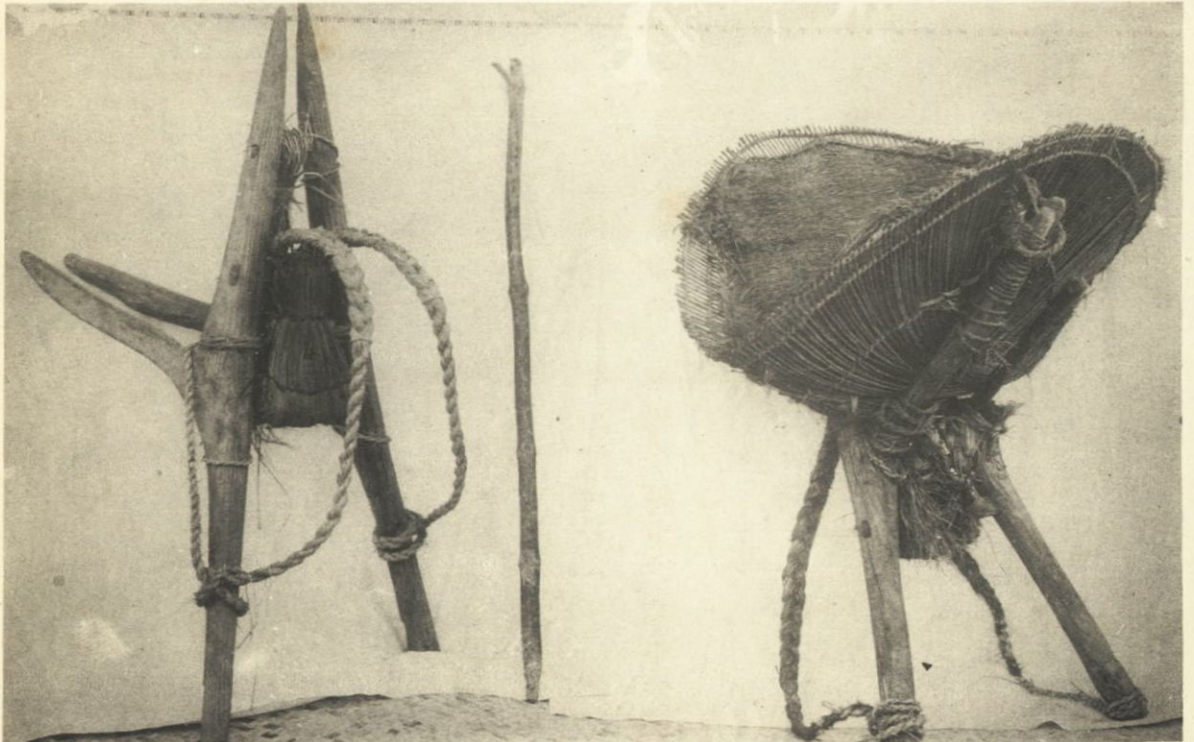
## 價格

ちげ	上品	一圓五拾錢	中等品	一圓二拾錢	下等品	七拾錢
ばーそくり	普通品	二拾五錢				



第百七十圖 (りくそーば)

第百六十圖



第百八十圖



五二、 ござるこつち。 標。 들엿치 (手提杵) (第百十九圖、第百二十圖、A)

形態

内地ノ手提杵(地方名カ)ノ類ニシテ細繩編ノ莖ノ兩側ニ二本ノ棒ヲ通ゼルモノナリ提棒ハ莖  
兩端ヨリ各一尺二三寸長ガクシ、コノ兩人ニテ把持部分ヲ前後二人ニテ握リ運搬スルモノナ  
リ大小ノ別アレトモ普通ノモノニテ重量一貫八百匁内外其ノ形狀寸法ハ第四十九圖ノ如シ  
用途

主トシテ肥料(堆肥、厩肥等)運搬用ニ使用スルモ亦土工用トシテ土砂ノ運搬ニモ兼用セラル  
普通一回ノ積載量 十五貫内外  
使用年限

價 格  
藁繩編ミノ莖ハ二、三年其他ハ永年ノ使用ニ堪ユ

一圓内外

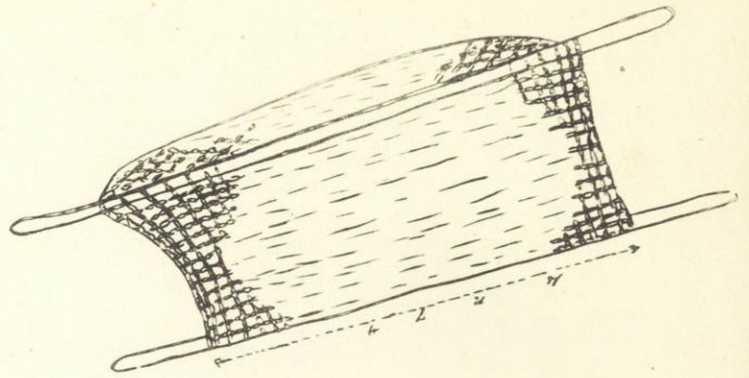
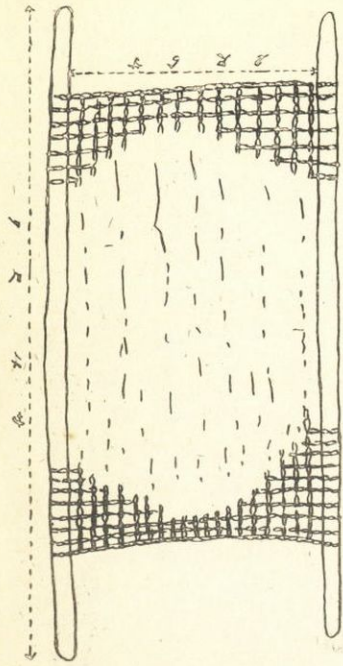
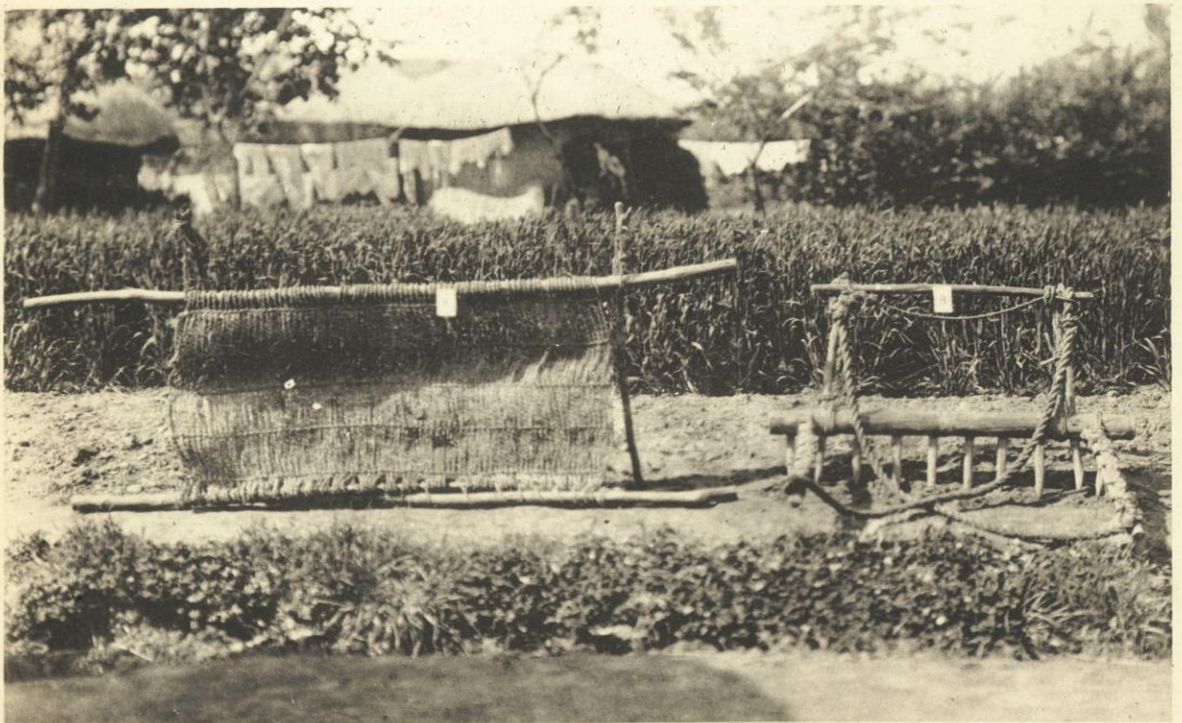


圖 九 十 百 第



(ちっころうとA)  
-れすB) 圖 十 二 百 第

五三、おんぐ。原口。호니 (牛倉) (第二百二十一圖、第百十五圖、ハ)

形態

内地ニテ使用スル畜用倉ト大差ナクとむばるちやニ類似ス袋ハ藁編葎ニシテ無底ナリ物ヲ容ルル場合ニハ周圍ノ部分ヲ集メテ括リ、括リヲ解ケバ直チニ内容物ヲ落下セシメ得ルモノトス重量ハ普通二貫七、八百匁内外形状及寸法ハ第二百二十一圖ノ如シ

用途

主トシテ肥料(堆肥厩肥等)運搬用ニ使用セラル、モ土砂其他運搬用ニモ使用セラル  
一荷積載量約三十貫乃至四十貫内外

使用年限

普通袋ノ部分三ク年其他ハ永年ノ使用ニ堪ユ

價格

二圓内外

五四、こうるむちげ。堆肥支機。가름지개 (第二百二十二圖、第百二十三圖、B)

形態

ちげノ一種ニシテ幅二寸内外厚五、六分ノ松板二枚ニ同様ノモノ横ニ三箇處打付ケ上部ニハ四尺位ノ櫟丸棒ヲ撃ギ付ケ側面ニハ二本ノ負繩ヲ付ケ之ヲ負フ様ニセルモノニシテ大小種々アリ。重量大一貫三、四百匁 小一貫匁内外ナリ形状寸法第百二十二圖ノ如シ

用途

主トシテ液肥運搬用ナリ即チ桶又ハ甕ニ入レタル液肥ヲ棒ノ兩端ニ吊下ケ運搬ス水ヲ運搬

スルモノヲむるちげト稱スルモ異名同物ナリ

使用年限

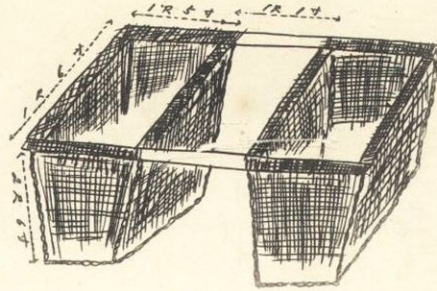
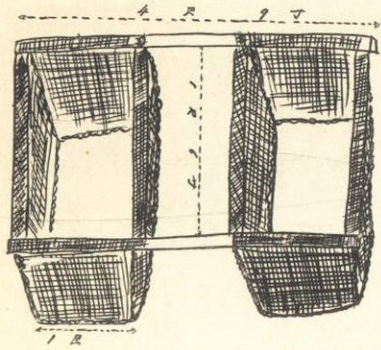
負繩ヲ毎年又ハ隔年ニ新調スレバ十年内外

價格

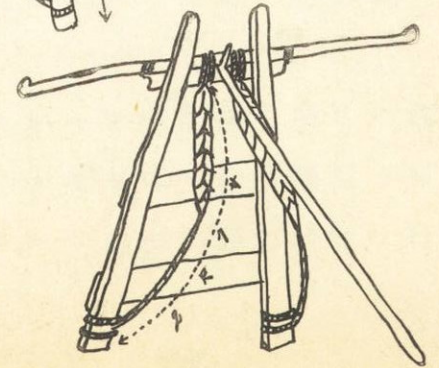
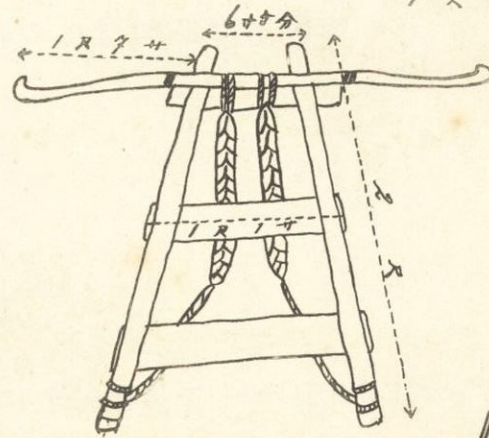
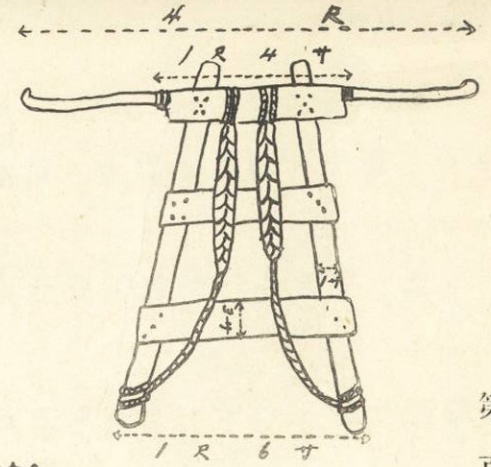
大形 約五拾錢

小形 約四拾錢

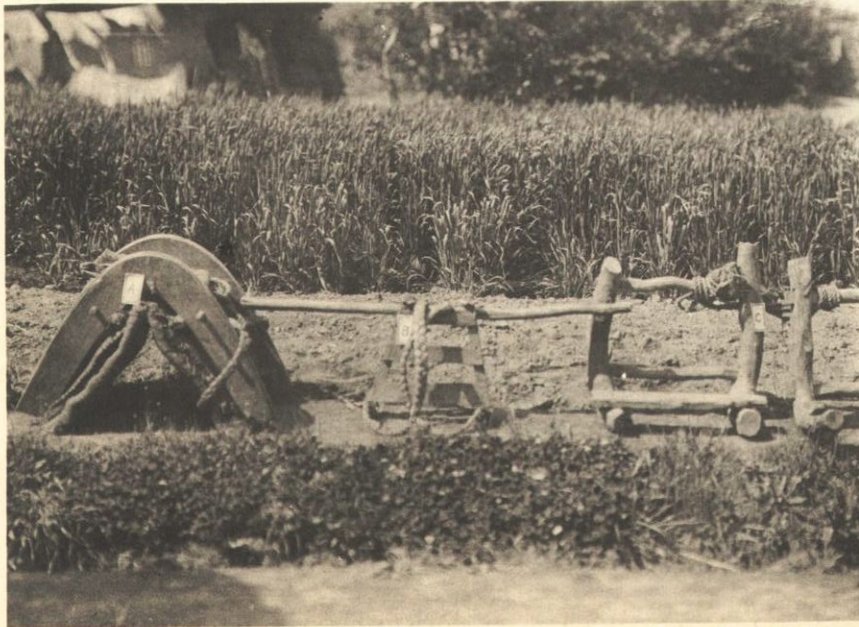




圖一十二百第



A こうちぎ  
B こうるむちげ  
ちるめ



圖三十二百第

五五、こうちげ。 (第百二十四圖、第百二十三圖、A)

形態

ちげノ一種ニシテ松ノ自然生股木ヲ利用シ櫟ノ横木ヲ箆入連結シ牛鞍ノ兩側ニ支繩ニヨリ垂下スルモノナリ

用途

大小ノ別アレ共普通ノモノハ重量三貫四五百匁内外其形狀及寸法ハ第百二十四圖ノ如シ  
主トシテ重量ノ大ナル石材木材等ニ牛背ニテ運搬スル際ニ使用セラル、モノナルモ亦農作物及肥料ノ運搬ニモ兼用セラル、本器ノ積載量ハ二百斤内外ヲ普通トス

使用年限

普通二十箇年内外

價格

大形 二圓内外

小形 一圓五拾錢内外

五六、うつちや、牛車。 (第百二十五圖、第百二十六圖、第百二十七圖、第百二十八圖)

形態

現在使用セラル、牛車ハ往時ノモノヨリ改良セラレタル點種々アルモ大體圖ニ示スガ如キ二輪車ナリ殊ニ北鮮地方ノ一部ニ使用セラル、モノハ大形ニシテ曳木長ク牛ノ頸部ニ引キ掛ケ鞍ヲ使用セザルモノ多シ、現今ハ各道ニヨリ荷車取締規則アリ寸法、重量、積載量等ヲ規定セラル

用途

貨物ノ運搬用具ナリ

使用年限

十五ケ年内外

價格

一臺 金五拾圓内外



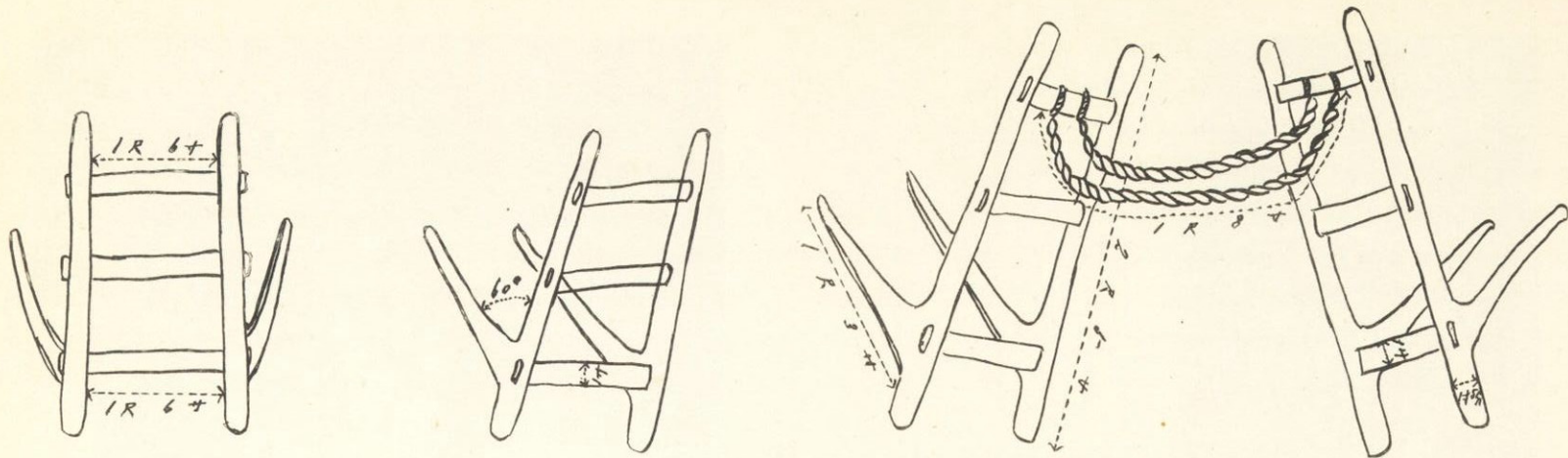


圖 四 十 二 百 第



圖 六 十 二 百 第

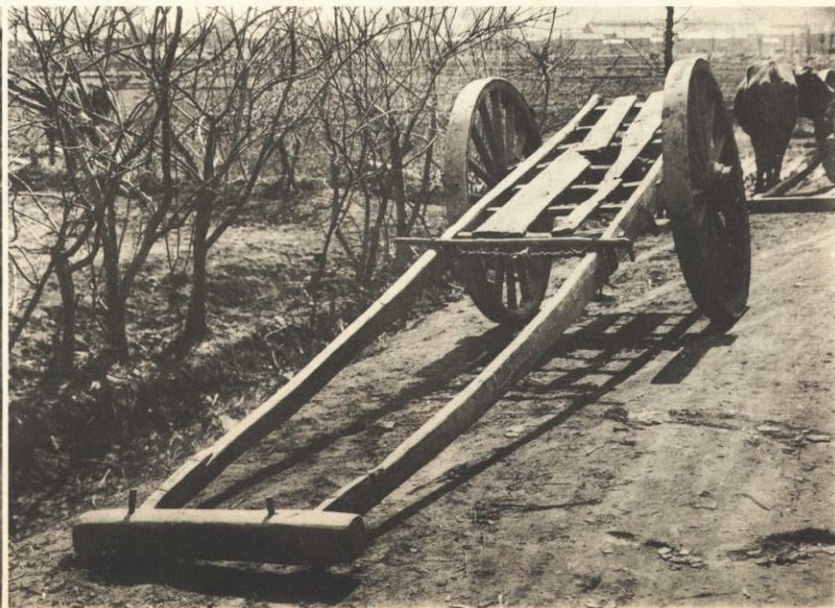


圖 五 十 二 百 第





圖 七 十 二 百 第



圖 八 十 二 百 第

## 一二、畜産用具

五七、たるきごうんうり。鶏籠。닭의둥이리。(鶏育雛器)

(第二百二十九圖、第三百三十圖、第  
百三十一圖、第三百三十三圖B、C)

形 態

下部稍廣キ四角ノ框ヲ造リ一方ニ出入口ヲ附シ其他ハ四方上下共細キ繩目ニ編ミタルモノ  
及長方形ノ框ヲ作り中央ヲ仕切リテ二段トシ周圍ヲ細キ金網ニテ編ミタル等アリ、框ハ雜木  
ニテ作り其ノ形狀及寸法ハ第百二十九圖ノ如シ

用 途

四角形ナルハ主トシテ鶏ノ育雛器ナルモ或ハ又運搬用ニモ兼用ス長方形ニシテ大形ノモノ  
ハ鶏ノ運搬用具ニシテ市目等ニ多ク鶏ヲ運搬ス

使用年限

普通約五年乃至十年

價 格

大形 一圓内外

中形 八拾錢内外

小形 七拾錢内外

五八、たるきごうんうり。生卵圈。닭의둥이리。(鶏巢) (第三百三十二圖、第三百三十三圖、A)

形 態

稻藁ヲ以テ編ミタルモノニシテ中央凹ミ四隅ヲ繩ニテ適當ノ個所ニ吊リ下ゲ置クモノナリ

用途 一定ノ寸法ナク任意ニ製造ス、其ノ形狀寸法等ハ第三百三十二圖ノ如シ

鶏ノ産卵巢ナリ

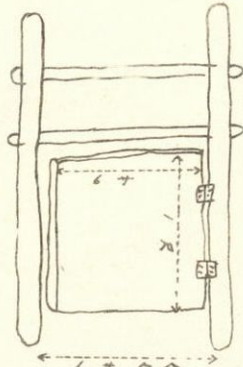
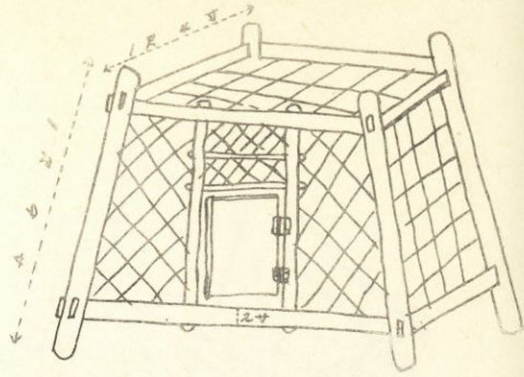
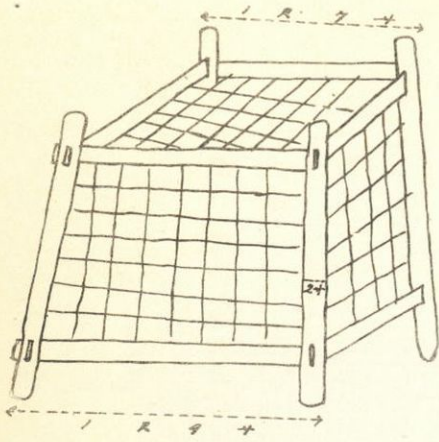
使用年限

普通二、三年

價格

拾錢内外





圖九十二百第



圖一十三百第



圖十三百第



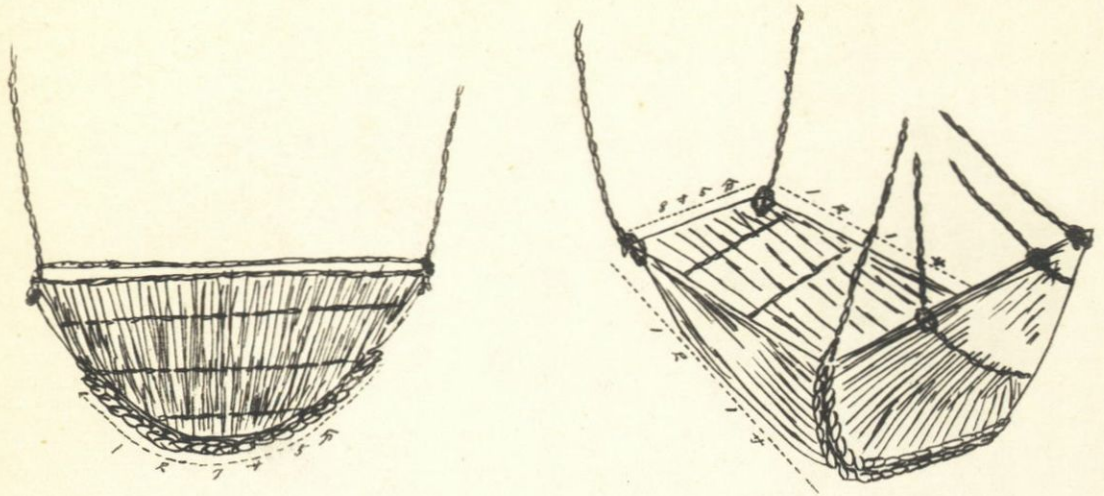


圖 二 十 三 百 第



(ときるた B りうんうときるた A) 圖 三 十 三 百 第  
(りうんうときるた C りうんう)

五九、そぐゆん。 簀。 五升。 (飼料槽) (第三百三十四圖、第三百三十五圖)

形態

松ノ丸材ヲ刳リ舟形ニナセルモノナリ内地ノ飼料槽ト大同小異ナリ大小種々アリ小ナルハ地上任意ノ場所ニ据置キ豚鶏其ノ他ノ飼料槽トナリ畜舎前柱ニ据付クルモノハ槽ノ兩端ヲ削リタルモノアリ、用材ハ多ク松ニシテ普通ノ形狀ハ第三百三十四圖ノ如シ

用途

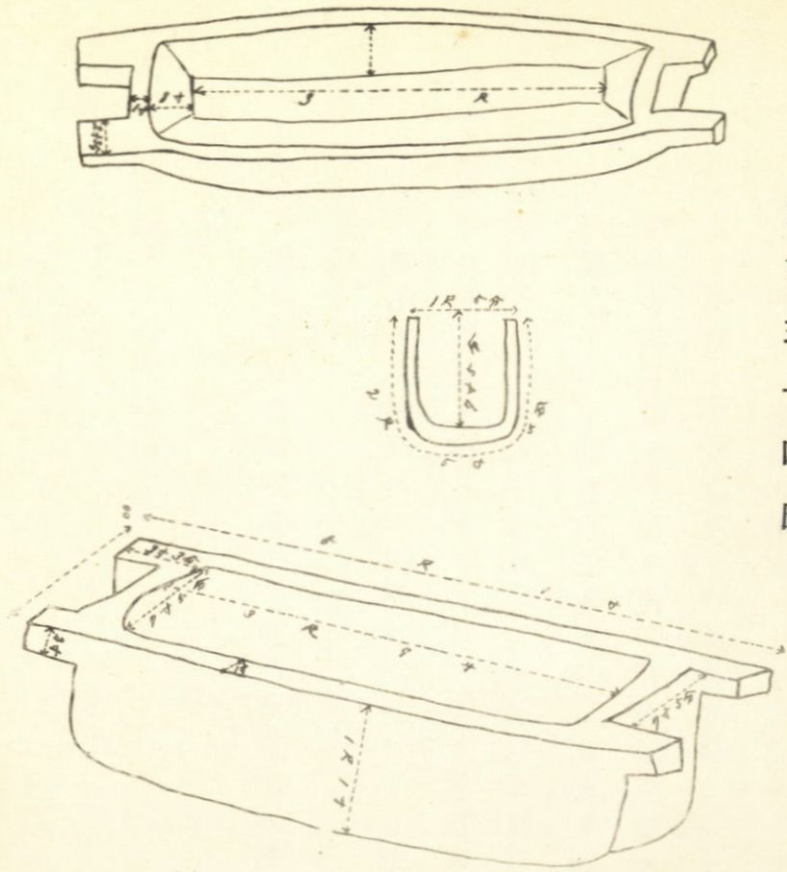
家畜及家禽ノ飼料槽ニシテ現今尙普ク使用セラル中形ノモノ一個ノ容量ニ斗五升内外

使用年限

特別破損等ナキ限り永年ノ使用ニ堪ユ

價格

大形	八圓内外
中形	五圓内外
小形	一圓内外



第三百三十五圖



六〇、ちるめ 荷鞍。 𑖀𑖄𑖅。 (牛鞍) (第三百三十六圖、第三百二十三圖、C)

形態

内地ノ鞍ニ類似スルモ尻繫ニ自然木ヲ使用シ居木ハ鞍骨ノ底部ニ取付ケタリ、胸繫ハ藁ノ編紐ナリ鞍骨ニ接合セ鞍褥ハ上下二枚ヨリ成リ上部ハ臥様ノモノニシテ内容ハ厚サ一寸五分ノ藁ヲ使用シアリ胸繫ヲ以テ胸ヲ繞ラシテ前稿ニ繫キ腹帶ハ十分ニ打チタル藁ニ布ヲ混ジテ縫リ巾二寸位ノ平打ヲ造リ腹ヲ繞ラシテ鞍骨ノ横木ニ結ビ付ケ又ハ尻繫ニ、カ、リ、繩ヲ用ヒテ尻尾下ニハ圓キ自然木ヲ付ケテ腰ヲ繞ラシテ後稿ニ繫ギ以テ鞍ノ正座ヲ保タシム、鞍骨ハ柳材ヲ用フルヲ普通トスルモ赤松モ使用ス鞍褥ニハ藁、蕙、臥、アンペラヲ材料トシ、アンペラ袋中ニハ藁又ハ藁ヲ入ル、モノナリ各道ニヨリ多少形態ヲ異ニスルガ如キモ大同小異ノ如シ大中小アリ中形ニテ四貫目内外ナリ寸法第三百三十六圖ノ如シ

用途

運搬用具ニシテ積載量三十貫乃至三十五貫内外ナリ

使用年限

普通十ケ年内外

價格

四圓内外

六一、ちやくこ。 斫刀。 𑖀𑖄𑖅。 (飼料切器) (第三百三十七圖、第三百三十八圖)

形態

形ハ内地ノ押切(地方名)ト大同小異ナルモ使用方法異レリ即柄ノ部分ニ引繩ヲ付シ刃ヲ上ク

ルニハ引繩ヲ以テ上ニ引キ上ケ切ルトキハ踏板ヲ片足ニテ踏ミカヲ入レテ切斷ス使用法容易ナリ臺ハ動搖ヲ防クタメニ重キ厚板又ハ自然生ノ二股木ヲ利用ス、大小種々ノ別アリ普通ノモノハ重量左ノ如シ

刀(ちやくとうなる)鍊鐵 八百五十匁内外

臺(ちやくとう)ばたん(松材) 六貫匁内外

寸法第百三十七圖ノ如シ

用途

主トシテ家畜飼料切りニシテ二人掛リニテ作業シ一人ハ中腰トナリ飼料ヲ扱ヒ一人ハ直立ノマ、片足ヲ踏板ニ乗セ引繩ヲ持チテ使用ス此ノ際一本ノ杖ヲ左手ニ持ツテ體ノ安定ヲ計ルヲ普通トス

功程

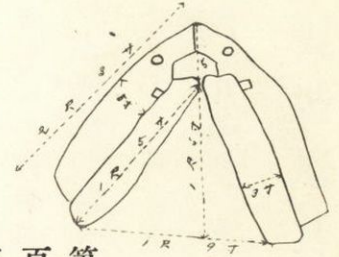
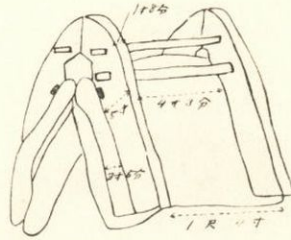
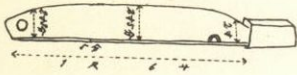
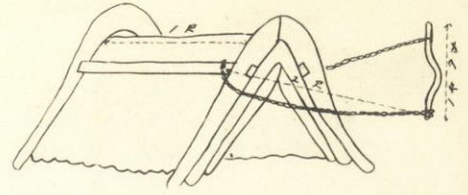
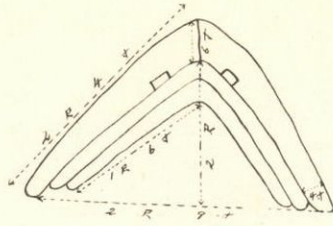
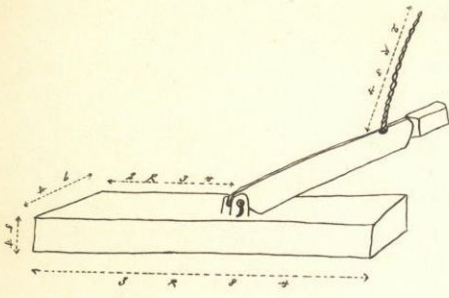
普通二人カ、リニテ一日ニ稻藁約二十五貫内外ヲ細斷ス

使用年限

普通十五ケ年内内外ナルモ刃ハ時々修理スルヲ要ス

價格

大形 約三圓 小形 約二圓



圖七十三百第

圖六十三百第



圖八十三百第



# 一三、農産製造用具

六一、 きるむちや、 搾油機。 기름채。(搾油機) (第三百三十九圖、第四百十圖、第四百十一圖)

形態

一種ノ搾油機ニシテ左ノ各部ヨリ成ル

とつばん 一枚ノ厚キ板ニシテ荏胡麻ノ蒸シタルモノヲ麻袋ニ詰メ袋ノ周圍ヲ麻繩ニテ充

分ニ卷キタルヲ本器ノ中央一尺内外ヲ圓形ニ刻リタル個所ニ置クモノニシテ即チ搾臺トナルモノナリ

ちやんなむ 自然生ノ二股本ニシテとつばんヲ載スル臺ナリ即チ搾板ノ臺ナリ

ぬる 厚板長サ八尺位ノモノニシテ、とつばんノ上ニ載セ搾板トスルモノナリ、一端ハけ

やゝむるニ結付ケ一端ニハ重キ石ヲ載セ其ノ板ノ下ニアル麻袋ヲ壓搾スルモノナリ

けやゝむる 井形一組ミタル框ニシテ以上ノ諸器ハ本器ニヨリ支エラル、モノニシテ六、七寸

ハ地中ニ埋メ固定セシム、即チ支柱ト稱スベキモノナリ

一定ノ寸法無シ用材ハ多ク松材ニシテ普通ノモノノ重量左ノ如シ

とつばん 八貫内外

ちやんなむ 二貫内外

ぬる 二〇貫内外

けやゝむる 一〇貫内外

其ノ形狀及寸法ハ第三百三十九圖ノ如シ

用途

搾油器ナルモ主トシテ荏胡麻搾油ニ使用セラル重力ニヨリ單ニ壓縮シテ搾油スルニ止マリ  
頗ル不完全ノモノナルモ今尙利用セラル

功程

普通四人掛リニテ一日ニ一斗内外ノ搾油ヲナス

使用年限

普通三十年乃至五十年

價格

附屬品共二拾圓内外

きるむちやノ附屬品(第四百四十圖)

右ノ外きるむちやノ附屬品トシテ左ノ如キモノアリ

しる 圓形ノ底部ニ七ケノ穴アル土焼ノ蒸釜ナリ

しるみ するノ底ニ敷ク草編ノ圓形敷物ナリ

しるばんそく 藁編製ニシテするノ蓋ナリ之レニハ大小アリ左ノ如シ

A する  
B するみ  
C するばんそく

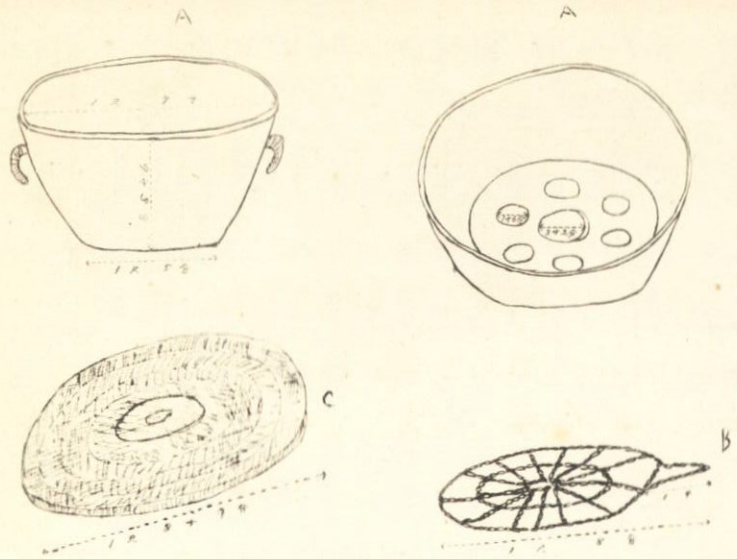
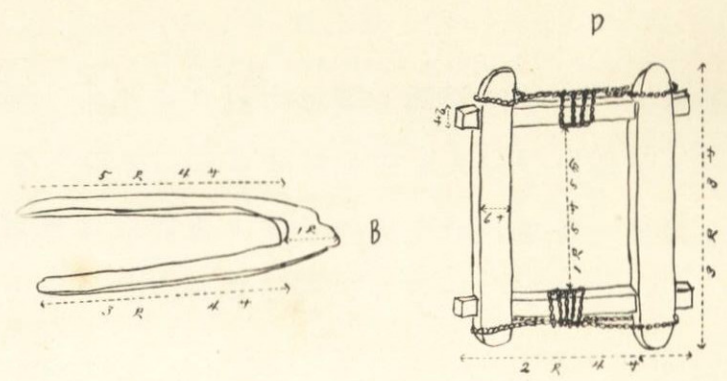


圖 十 四 百 第

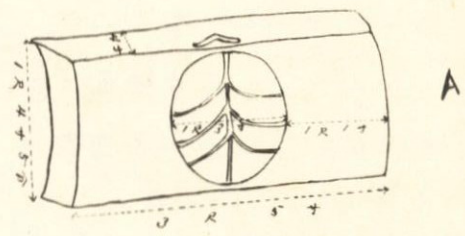


A けやゝむる  
B ぬる  
C とつばん  
D ちやん  
なむ  
E する  
F するばんそく  
G するみ



圖 一 十 四 百 第

C、  
ぬる  
A、  
とつばん



D、  
けやゝむる  
B、  
ちやんなむ

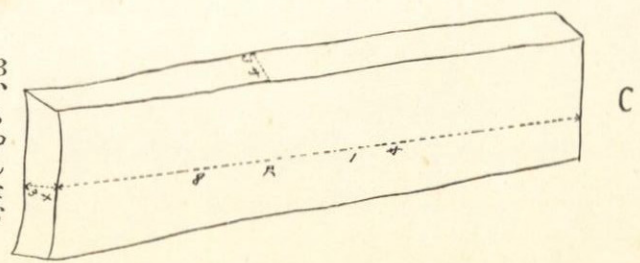


圖 九 十 三 百 第



六三、ペーローごる。織布機。叫ーハ言。(機織器)

(第百四十二圖、第百四十三圖、第百四十四圖、第百四十五圖、第百四十六圖、第百四十七圖、第百四十八圖、第百五十二圖A)

形態

ペーローとるハ朝鮮在來ノ機織機ニシテ十字形ニ組ミタル二本ノ柱ノ直立セルモノニ横木ヲ渡シ此ノ横木ヨリ腕木ヲ三本二本ハ後方一本ハ前方ニ出シ後方ニ出セル二本ノ腕木ヨリ糸ヲ釣り其ノ下ニ横ニ竹棒ヲ吊シ之ヲ横柱ニ縛リ付ケ前方ニ出シタル一本ノ腕木ノ頭部ニ繩ヲ縛リ繩ノ先端ニしんばりヲ付ケテ足踏ミノ用ニ供ス(第百四十二、百四十三圖參照)

ばでハ縦糸ヲ通ス枠ナリ

ばでちぶハばでヲ入ル、框ナリ

ゆうだんハ糸ヲ卷キ付クル丸筒ニシテ整經ノ際使用スくりうこんト云フ草ニテ造ル

ぶつくハ箴ニシテ松ノ木ヲ刳リ貫キタル舟形ノモノニシテ横糸ヲ容ル、モノナリ

むるねハ糸車ニシテゆうだんニ糸ヲ卷キ採ル際ニ之レヲ廻轉シテゆうだんニ糸ヲ卷クモノナリ

ス ざるハ糸繰器ノ簡單ノモノニシテ二本ノ針金ニ竹ヲ通シタルモノヲ臺ニ据付ケ糸繰ニ使用

ス うをつれハざるニテ繰リタル糸ヲ卷キ採ルモノナリ

とつとまりハ整經セル縦糸ヲ卷キ付クルモノニシテ凹形ヲナセル松板ナリ、ペーとるハしん

ばりヲ前方ニ踏ミ下方ニ足ヲ引クトキハ下部ノ縦糸ト上部ノ縦糸ト交叉セラル之ノ際ぶつ

くヲ縦糸間ニ通シテしんばりヲ緩メばでちぶヲ前後ニ運行シテ引締メ布ヲ織ル

今布織順序ヲ左圖ノ寫眞ニヨリ説明セバ次ノ如シ

第百四十四圖 ざるニヨリ繭ヨリ糸ヲ繰リ手ニテ練リ合ス處ナリ

第百四十五圖 ざるニテ繰リタル糸ヲうをつれニ卷キ取りむるねヲ廻轉シゆうだんニ糸ヲ

卷キ取ラシタル處ナリ

第百四十六圖 ゆうだんヨリ整經ヲ行フ處ナリ

第百四十七圖 整經ヲ行ヘタルモノニ糊付ケヲナセル處ナリ

第百四十八圖 べえとるニヨリ機織ヲナセル處ナリ

用途

在來ノ粗造ナル機織器ニシテ絹織、麻織、木綿織等ニ今尚使用セラレ

功程

普通人一日十五尺熟練者二十尺(但シ木綿ノ場合)

使用年限

べえとる三十年、ばで十年、ばでちぶ二十年、ゆうだん一年、ぶつく二十年内外

價格

べえとる 拾圓 ばで 一圓五拾錢 ばでちぶ 一圓 ぶつく 四拾錢 ゆうだん 二拾

錢 其他附屬品一切五圓内外

六四、ちやりごる、席機。 자리깡。 苴織器 (第百四十九圖、第百五十圖)

形態

苴織器ニシテしんとうる(俵編器)ト類似スルモ編目數多クシテ三十四、五アリ編駒ハ中央ノク  
ビレタル石ヲ用ヒ之レニ編糸ヲ捲キツケ二個連結シテ編目兩側ニ掛ケ編駒ヲ交互ニ動かシ

用途

織ルコトハしんとうる作業ト異ナラズ重量六百七十匁内外ナリ

主トシテ温突室用ノ敷蒔ヲ編ムモノニシテ此ノ敷物ハ表ヲ莞草裏ヲ藁編ミトナスヲ普通トス

功程

巾三尺七寸ノモノ一人一日ニ長サ一尺四寸内外

使用年限

永年ノ使用ニ堪ユ

價格

一組 七拾錢内外

### 六五、

むるね。 文東繰車) 卷用。(糸繰器)

(第百五十一圖、第百五十二圖、B)

形態

六角形ノ手廻シ車ヲ廻轉セバ木綿糸ノ調帶ニヨリ細キ鐵ノ棒ニ連結シ糸ノ捲キ取ラル、様ニシ車ノ把手ヲ握リテ回轉ス本器ノ廻轉ニヨリ鐵ノ針廻轉シ綿花ヨリ糸ノ繰出サレタル際針ニ丸竹ヲ箵メ之ニ卷キ取ラル、モノナリ

めんむは、りハ弓ニシテ棉ノ實ヲ取リタル後綿ヲ引延ス際ニ使用セラル、モノニシテからハ鐵針ナリむるねハ松めんむは、りハ竹からハ鐵ノ材料ナリ大小アリ寸法第百五十一圖ノ如シ

用途

綿糸繰器ナリ

功  
程

一日普通二十五匁巻キノモノ四個ヲ生産ス

使用  
年限

むるねハ十五年 からハ十ケ年トス

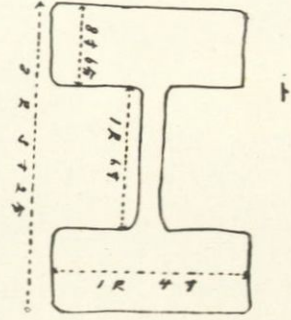
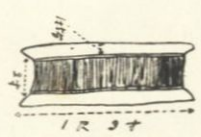
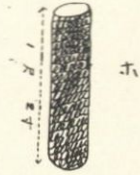
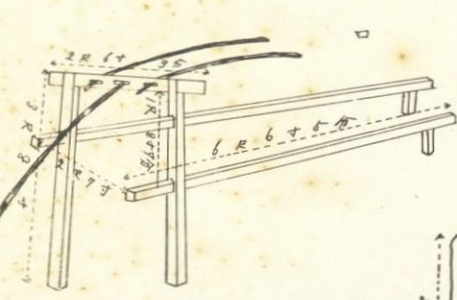
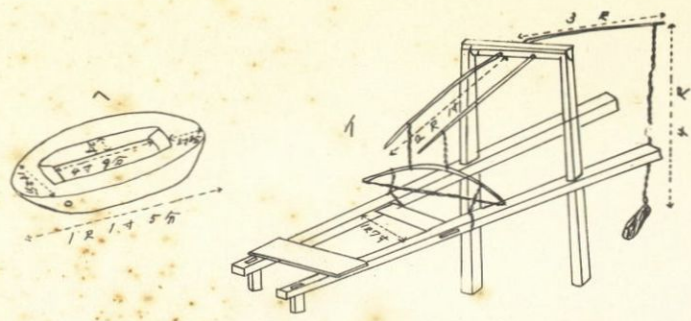
價  
格

むるね 三圓

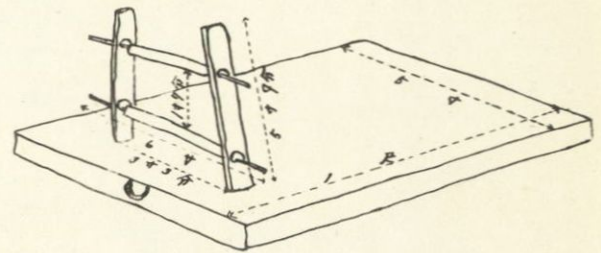
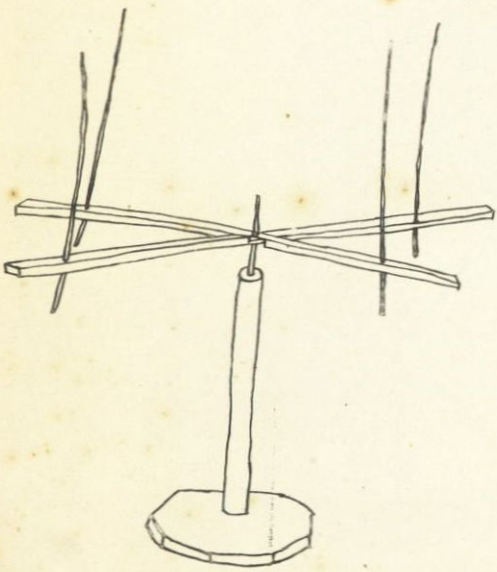
から 一圓

めんむは、り 三拾錢





イ べえとる  
 ニ ばでちぶ  
 ト とつとまり  
 ロ べえとる  
 ホ ゆつうだん  
 ハ ばで  
 ヘ ぶつく





第四百四十四圖

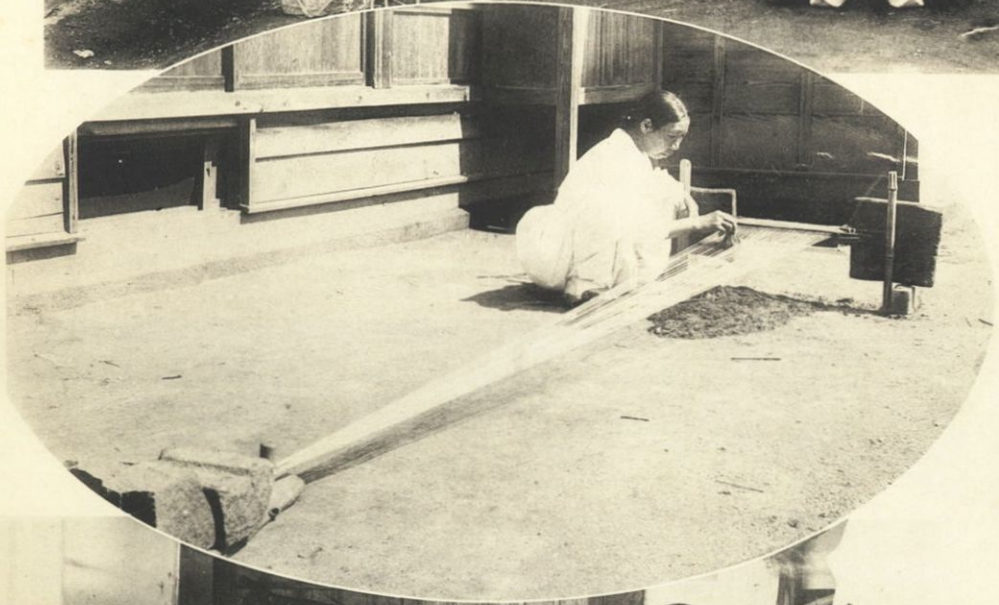


第四百四十五圖

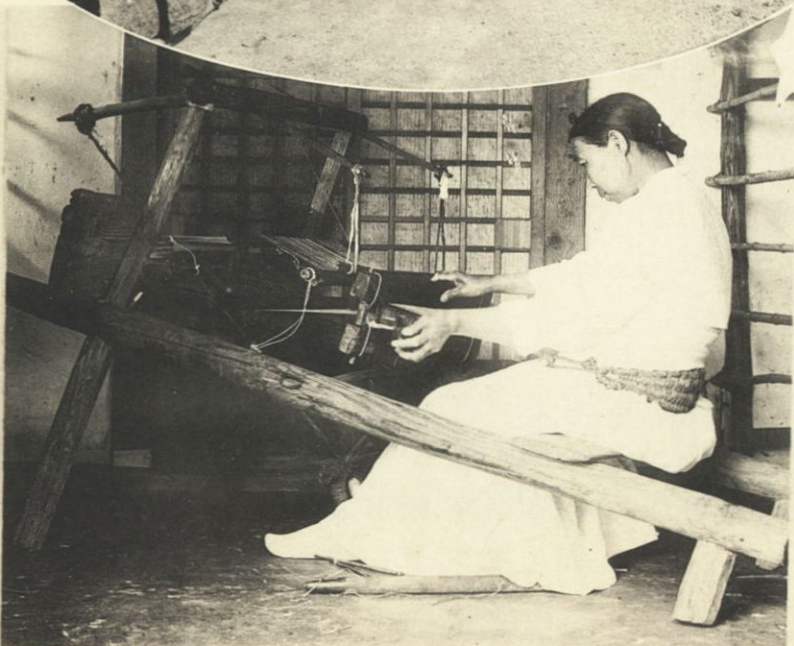




第四百四十六圖

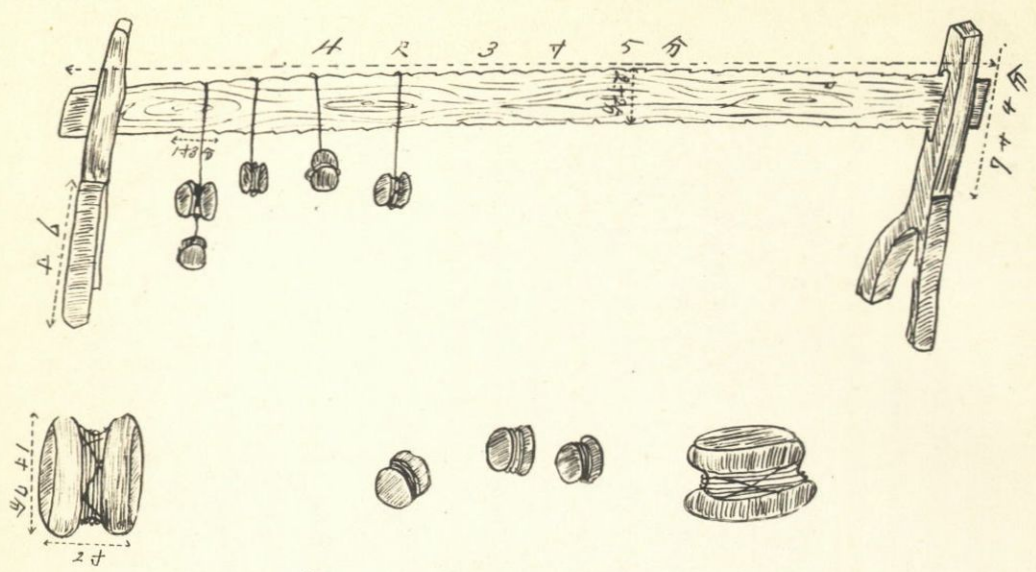


第四百四十七圖



第四百四十八圖



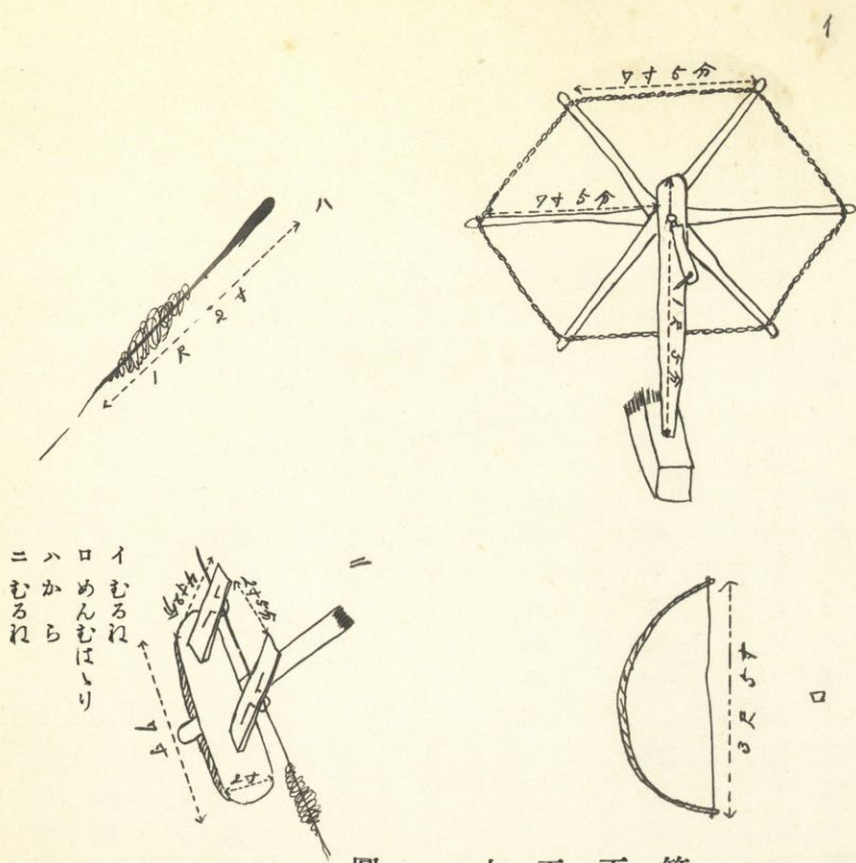


圖九十四百第

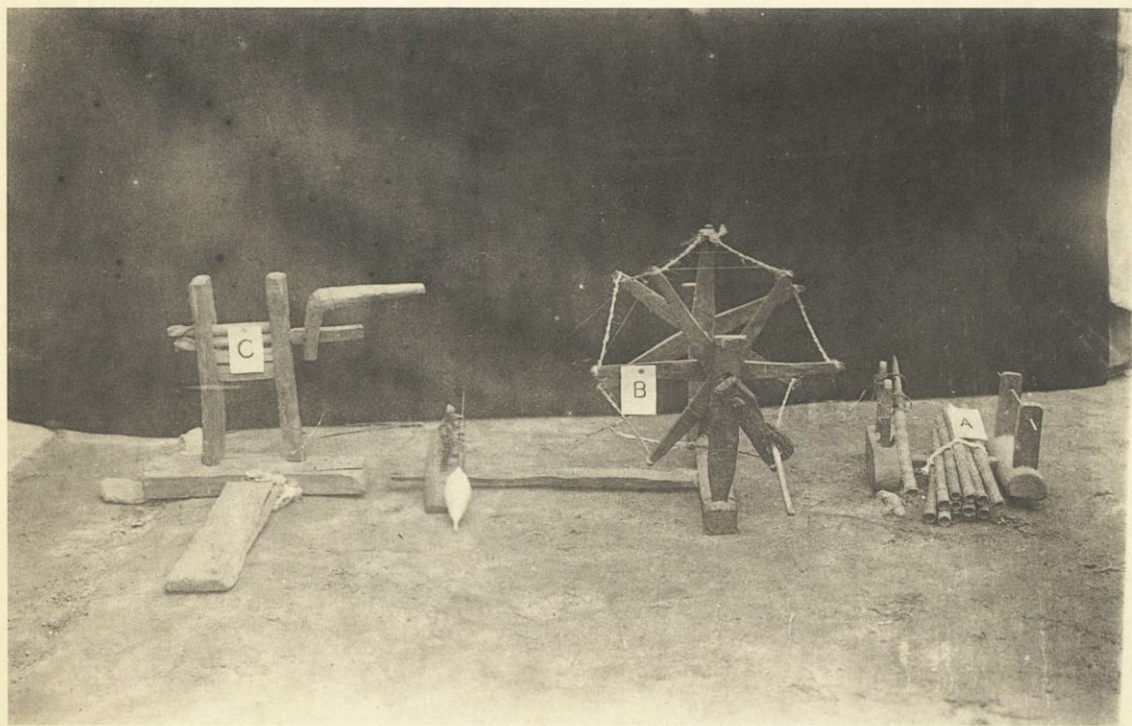


圖十五百第





第 五 百 一 十 一 圖



第 五 百 二 十 二 圖 (A) だふん B むる C しあ

六六、ばつまんでい 飯綱袋。밥망리。(繩縫棒) (第百五十三圖、第百五十五圖B)

形態

松板ノ先端ニ穴ヲ穿チ柄ヲ貫通シ自由ニ廻轉シ得ル様ニ造レルモノナリ棒ノ先端ニ繩ヲ縛シ柄ヲ廻轉セバ縛ラレタル繩ハ自然ニ縫ラレテ二ツ縫或ハ三ツ縫等任意ノ繩ニ縫リ合サルルモノトス形狀寸法第百五十三圖ノ如シ

用途

二本縫三本縫等ノ藁繩ヲ作ルニ使用セラル

功程

一日一人ニテ三本縫二十五尋位

使用年限

二十ケ年

價格

二拾錢内外

六七、そむごうる。空石機。성기。(俵編器) (第百五十四圖、第百五十五圖、A、C)

形態

内地ノ俵編器ト異ル事ナシ編板ト編駒ノ二ヨリ成ル編板ハ二本ノ支柱ニヨリ直立シ上部ニハ編目數ダケ小溝アリ之ニヨリ編目數ヲ一定ス、重重一貫百匁内外駒そむじとれ(百匁内外ナリ)松材ニテ造ル形狀寸法第百五十四圖ノ如シ

用途

功 程 主トシテ朝鮮俵ニ編ムニ使用セラル、モ又垣用ノ覆ヲ編ムニモ使用セラル

使用年限 一人一日男 朝鮮俵(粗一石入)六、七枚ヲ製造ス

價 格 三十ケ年トス

一臺 一圓



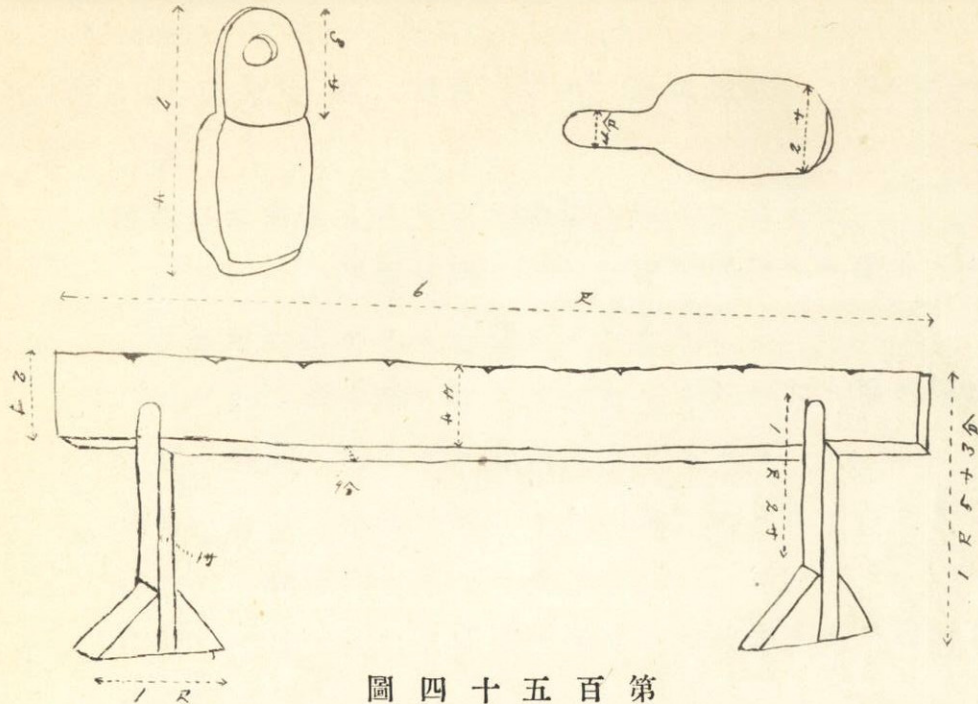


圖 四 十 五 百 第

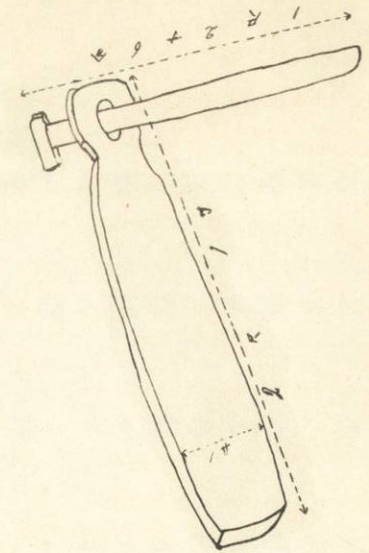


圖 三 十 五 百 第

A そむとうる  
 B ばつまんでい  
 C そむごとれ



圖 五 十 五 百 第

六八、 しんごうる。 屨機。 尙書。(草鞋造器) (第百五十六圖、第百五十七圖、第百五十八圖)

形 態

朝鮮草鞋造器ニシテ左ノ各部分品ヨリ成ル

しんとうる 全部木製ニシテ作業上安定スル様コノ上ニ座シ前方ニちゆんでこみヲ立テ之レニ親繩ヲ引キカケテ編ムモノトス

ぶつたひ 竹ニ紐ヲ付シタルモノニシテ竹ノ部ヲ編手ノ腰ニ當テ紐ヲ前方ニテ結ビコレニ草鞋ノ親繩ヲ結付ケテ作業スルモノトス

ちゆつくび 全部木製ニシテ二股トナレルモノナリ二股間ニテ編ミタル部分ヲ其ノ都度堅縮スルニ使用スルモノトス

みつとるばんめー 全部木製ニシテ木槌トナリ編ミ終リタルモノヲ上ヨリ叩ク場合ニ使用ス

みつとるかる 小刀ニシテ糸切及仕上用

みつとるこる 木製ノ草鞋型ニシテ草鞋整形用ニ使用セラル又みつとるせきアリテ整形ノ調節ヲ加減スル契ナリ

さっこーる 木製ノ先端尖リタルモノニシテ溝付ケ用ニ供セラル

しうじやんばんめい 薄形ノ槌ニテ整形用仕上用ナリ

たくたるとる 木製又ハ石製ノ打臺ナリ

みつとるそんこおーじ 錐ノ如キモノニシテ穴穿用ナリ

そーる 一種ノタワシニシテ糊付用ナリ

ちゆんごてみ 木製ノ棒ニシテしんとうるニ立テ親繩ヲカケ堅締ニ使用ス  
 形状及寸法等第百五十六圖ノ如シ

用途

朝鮮在來ノ草鞋製造用具ナリ

功程

熟諫セルモノニテ一人一日十足ナルモ普通ハ六七足ナリ

使用年限

附屬品ノ一少部分ハ二三年ニテ新調ヲ要スルモ其ノ他ハ二十年内外ノ使用ニ堪ユ

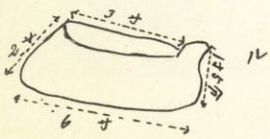
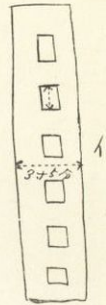
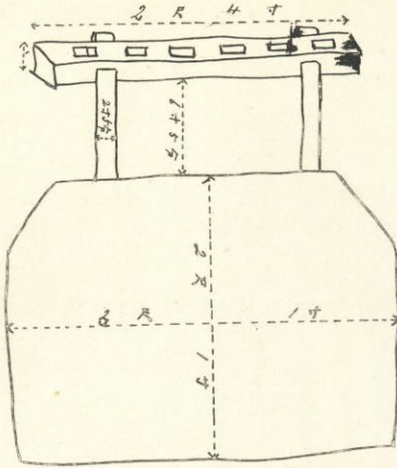
價格

五圓内外(附屬品一切共)

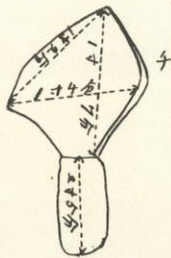


圖 六 十 五 百 第

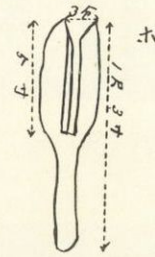
イ しんとうる      ロ ちゆんこてみ  
 ハ みつとるばんめい      ニ みつとるせき  
 ホ ちゆつくび      ヘ しうじやんばんめい  
 ト たくとるとる      チ みつとるかる  
 リ みつとるそんこおーじ      ヌ そーる  
 ル みつとるこる      カ ぶつたい



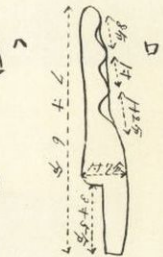
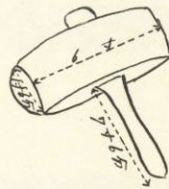
ル



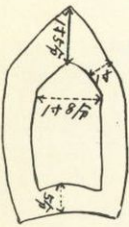
チ



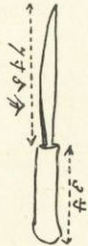
ホ



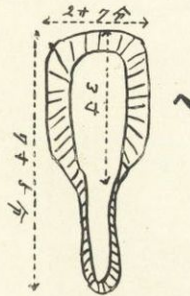
ロ



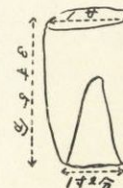
ル



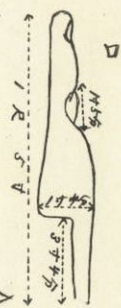
リ



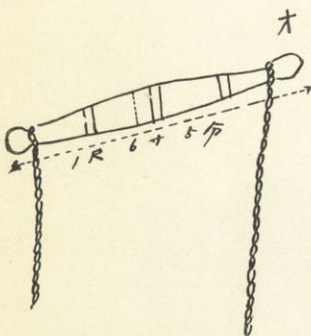
チ



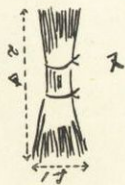
ニ



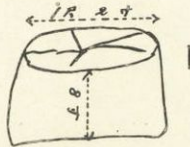
ロ



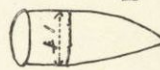
ホ



ヌ



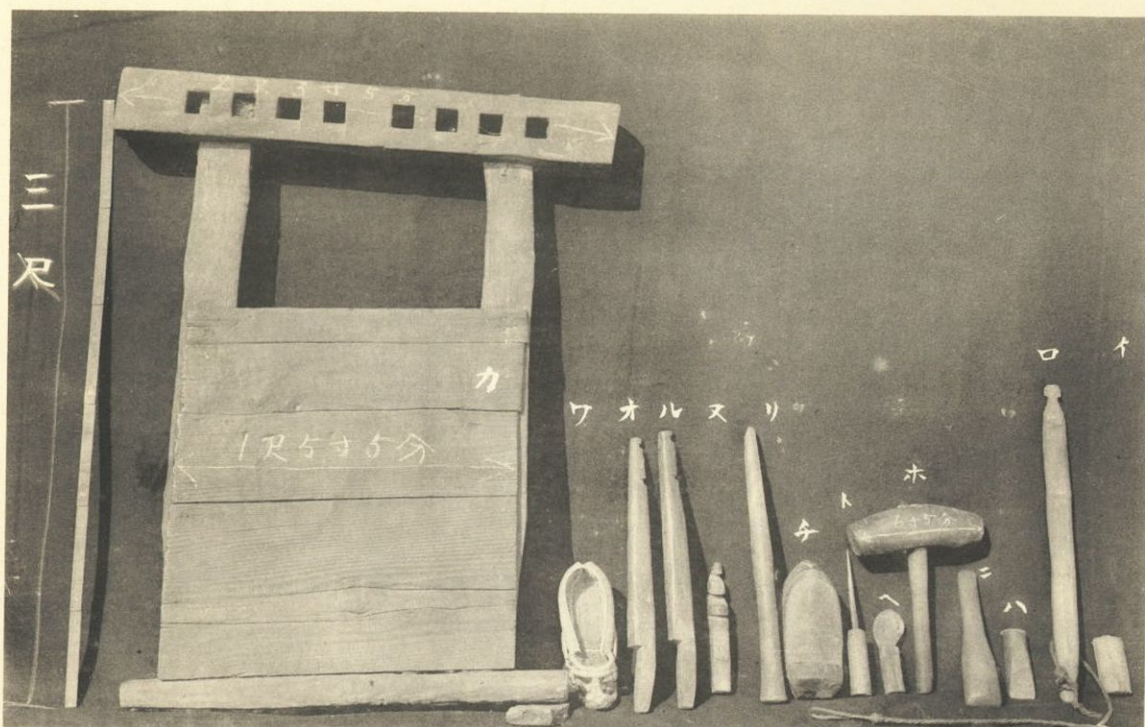
ト



ニ



いさつこーる    ロぶつたい    ハみつとるせき    ニしう  
 じやんばんめい    ホみつとるばんめい    へみつとるかる  
 トみつとるそんこおーじ    チみつとるこる    リちゆつく  
 び    ヌちゆんこてみ    ルこてみ    オこてみ    ヲ成  
 かしんとうる



圖七十五百第



圖八十五百第

六九、しいあー。 杼車。(稜) 刈。 (綿實繰器) (第百五十九圖、第百六十圖、第百六十一圖)

形態

右手ニ把手ヲ廻シ左手ニ綿實ヲ持チ廻轉軸ニ綿ノ纖維ヲ挿入セシムルトキハ殼ハ前方ニ落  
チ綿花ハ廻轉ニヨリ後方ニ繰リ出サレ受器ニ入ルモノニシテ現今尙使用スルモノ多シ多ク  
松又ハ櫟ニテ造ラレ大小種々アリ、重量ハ小形ノモノニテ二貫匁内外ナリ、形狀及寸法ハ第百  
五十九圖ノ如シ

用途

綿繰ニ使用セララル、モノナリ

功程

女一人一日ニ綿花二斗ノ實ヲ除去シ得ヘシ

使用年限

からノ部ヲ二年ニ一回位新調スレバ永年ノ使用ニ堪ユ

價格

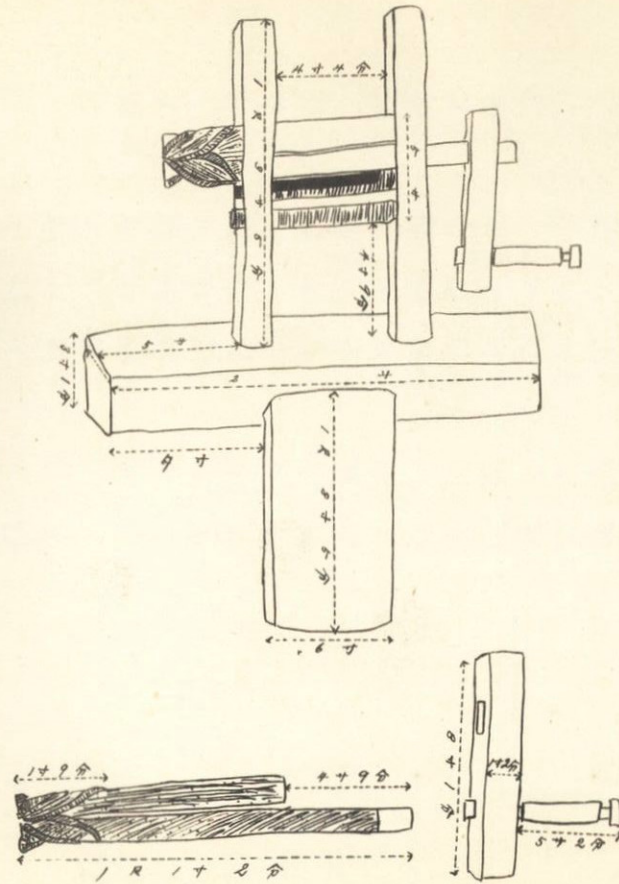
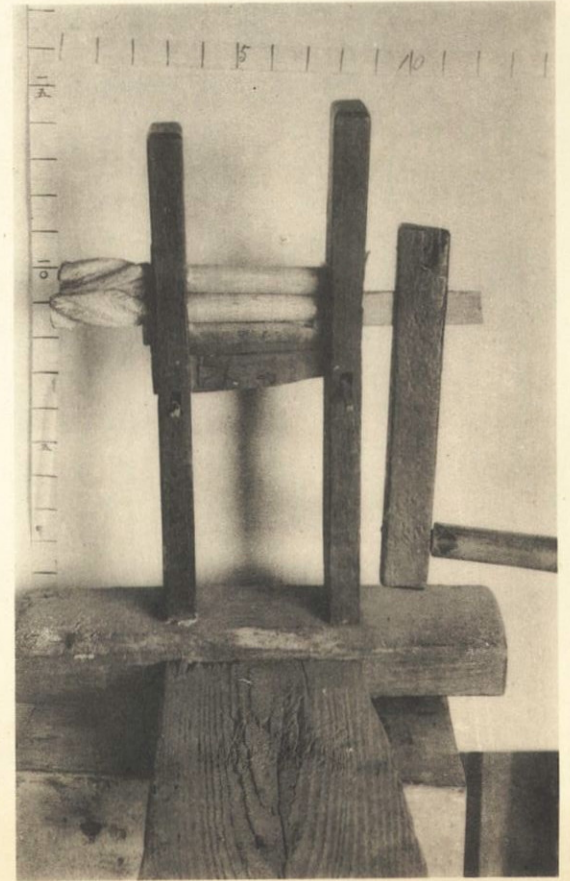
普通一臺二圓内外



圖一十六百第



圖十六百第



圖九十五百第

## 一四、雜用具

七〇、いはむばつく。齒瓢子。이함박。(石拔米洗器) (第百六十二圖第百一圖B)

形態

碗形ノモノニシテ内面ノ周圍ニ深三、四分巾四分位ノ小溝ヲ十本内外堀リ付ケタルモノニシテ普通松材ヲ以テ造ルモ北鮮地方ニテハ土燒製ノモノアリ大小種々アリ、重量木製ノモノニテ大形五百二三十匁中形四百七八十匁小形四百匁内外形狀寸法ハ第百六十二圖ノ如シ

用途

米洗器ニシテ細カキ石礫ノ如キ物ハ水洗中ニ内面ノ小溝ニ落込ミテ除去ヲ容易ナラシム鮮人ガ白米ニ細砂ノ混入ヲ意トセザルハ此ノ如キ道具ヲ使用シ巧ニ洗米スルヲ以テナリ

使用年限

三ケ年内外

價格

大 一圓五拾錢内外

中 一圓二拾錢内外

小 一圓内外

七一、ばかち。駒。마야치。(杓子) (第百六十三圖、第百六十四圖、D、E、F)

形態

普通丸形ノ夕顔ヲ中央ヨリ縱斷シテ乾燥セルモノヲ用フルモなむばかちトテ木ヲ以テ造リ



柄ヲ付シタルモノアリ、ばかちヲ造ルニハ夕顔ノ硬化セル頃ニ收穫シ鋸ニテ縦ニ中央部ヲ挽キ割リ釜ニ入レテ煮沸ス此ノ場合一、二回取り出シテ冷却ス然ル後内部ノ肉質部種子及表皮ヲ匙ニテ丁寧ニ除去シテ乾燥スルナリ

ばかちハ製造材料及用途ニ依リ俗ニ種々ノ名稱ヲ附ス、例ヘバ

なむばかち

(木製)

そつばかち

(水杓子)

おーじよんばかち

(尿杓子)

せむるばかち

(飼料杓子木製)

等ノ如シ、寸法ハ一定セズ

用途

用途ハ頗ル廣ク形狀ノ大小及材料ノ如何ニヨリ用途ヲ異ニスルモ大ナル柄ヲ付シ番及畑ノ灌水用具トナリ小ナルハ野外食事ノ際ノ茶碗水香コツブ等ニ用ヒラレ其他炊事及食事用具トシテ大ニ利用セラル

使用年限

修理ヲ加フルトキハ普通四、五年、なむばかち(木製)ハ七、八年使用セラル

價格

大 四拾錢

中 二拾錢

小 拾錢

木製中 四拾錢

小 二拾錢

A とらんい B こむれ C ばつまんでい D ばかり E おーじよんばかり F なむばかり



圖 四 十 六 百 第

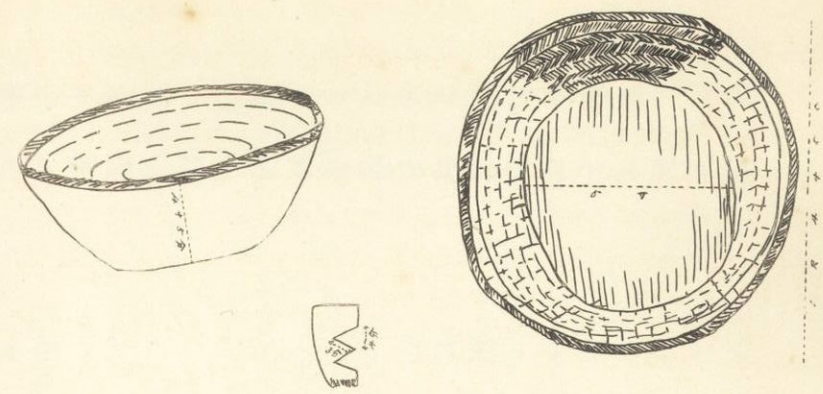


圖 二 十 六 百 第

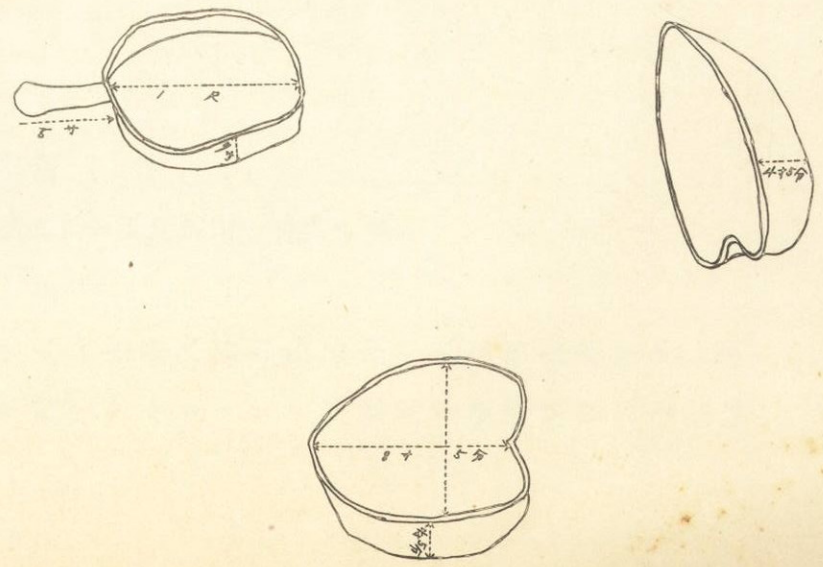


圖 三 十 六 百 第

七二、 ごろんい。 蓑。 도롱이。 (蓑) (第百六十五圖、第百六十四圖、A)

形態

内地ノ蓑ニ類似ス内側ヲ編ミ外側ハ莖葉ヲ垂下ス普通ハ粗造ノモノ多ク材料ハ野草てい一ヲ乾燥シタモノ又ハ稻藁、麥稈等多ク利用セラル重量三百匁内外形状寸法第百六十五圖ノ如シ

用途

雨天屋外作業ノ際ニ使用スルモ大雨ニ堪ユル能ハズさつかちト共ニ雨具用ノ主タルモノナリ

使用年限

普通二ケ年内外

價格

上 六拾錢 中 五拾錢 小 四拾錢

七三、 ばつまんい、 木椎。 박망이。 (木槌) (第百六十六圖、第三十五圖、A、B)

形態

内地ノ藁打槌ト同様ニテ松材ヲ用フ、大小アリ大ハ重量八百匁内外中ハ六、七百匁内外小ハ四、五百匁内外ナリ柄ノ長短及柄ノ取付方ニ稍々異リタルモノアリ形状及寸法等第百六十六圖ノ如シ

用途

主トシテ藁細工ノ際藁打ニ使用スルモ其他杭打等ノ作業ニモ使用セラル



功 程

藁打ハ一人一日約十貫匁内外

使用年限

永年ノ使用ニ堪ユ

價 格

大 五拾錢内外 小 三拾五錢内外

## 七四、 さつかち、農笠。(笠) (第百六十七圖、第六十九圖、A)

形 態

山形ヲナセル笠ニシテ縁ヲ六角トナシ内側中央ニ頭ヲ入ル、框アリかゝる(かや)ノ稈竹又ハ蜀黍ノ穂首ヲ割キ其ノ肉心ヲ除去シテ乾燥シタルモノ等ヲ五ノ目ニ編ミタルモノナリ大小別アリ大ハ重量約百二十匁中百匁小八十匁内外ニシテ形狀及寸法ハ第百六十七圖ノ如シ

用 途

主トシテ雨天ノ際屋外作業ニ使用スルモ夏日日除ケトシテ使用スル場合モアリ、山高ク形大ニ過ギ頭ヲ深ク入ル、タメニ作業上不便ノ傾キアリ然トモ現今尙盛ニ利用セラレツ、アリ

使用年限

普通二ケ年

價 格

上 五拾錢内外

中 四拾錢内外

下 三拾錢内外

七五、 かるき。 括鉤。 笊。 (松葉搔) (第百六十八圖、第百六十九圖、イ)

形 狀

内地ノ松葉搔キ又ハ熊手ニ同ジ全部木製ノモノハ爪六本乃至十本柄ヲ木製トシ爪ヲ竹製トセルモノハ爪二十本内外ナリ大小ノ別アリ大ハ重量三百匁中ハ二百五十匁小二百匁内外ナリ形狀及寸法ハ第百六十八圖ノ如シ

用 途

木製ノモノハ主トシテ穀物調製ノ際塵集メ等ニ使用シ其他ハ落葉搔キヲ主トス温突用燃料蒐集ニハ本器ト支機ヲ使用スル爲メ鮮内到ル所本器ヲ見ザル地無シ

使用年限

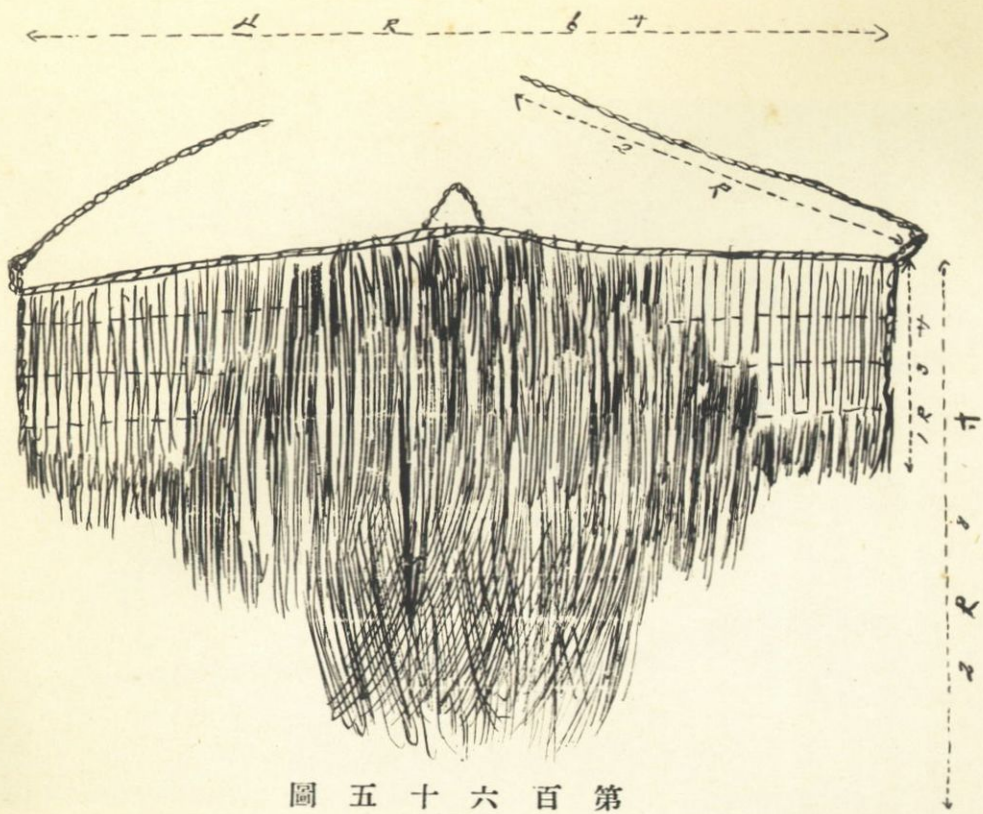
二ケ年内外

價 格

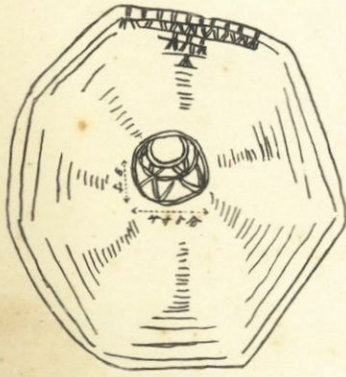
大 五拾錢内外

中 四拾錢内外

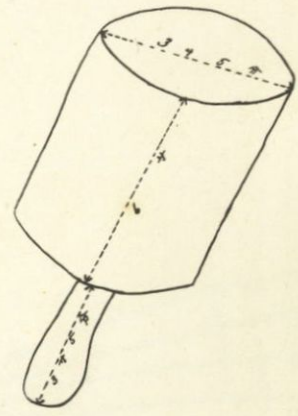
小 三拾錢内外



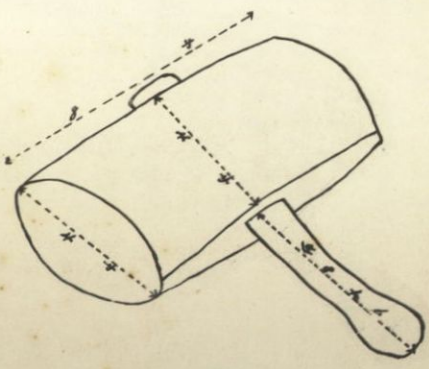
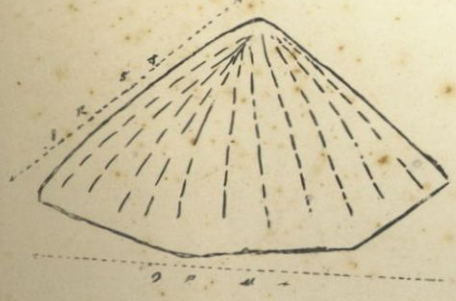
圖五十六百第



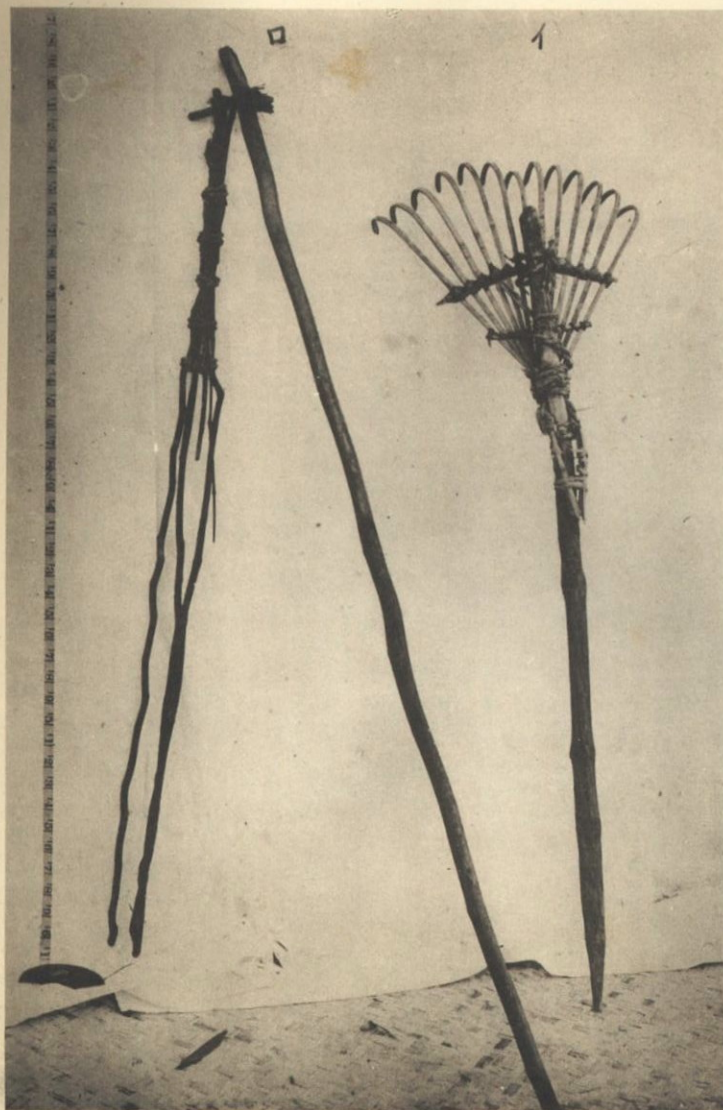
第百六十七圖



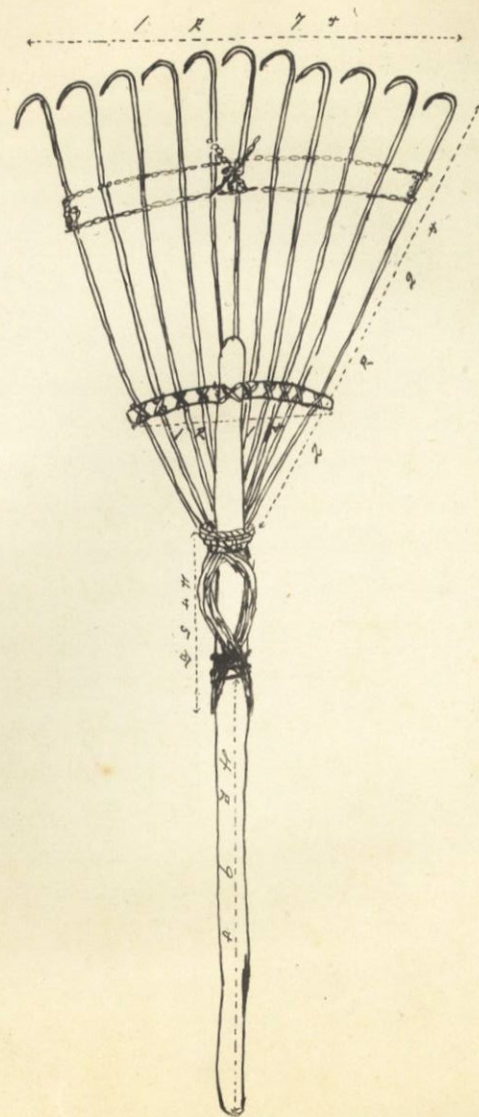
第百六十六圖







第百六十九圖 (イ) かりとけり) 第



第百六十八圖 第

七六、 はむち。 函只。 함지。 (第七十圖、第七十一圖)

形態

木製ノ盆形ノ容器ニシテ松及はんノ木ニテ造ラル普通ハ丸形ナルモ中ニハ楕圓形ノモノアリ深サ五寸乃至八、九寸アリ大小種々アリ重量大一貫五百匁、中形一貫匁小形六百匁内外ニシテ形狀寸法ハ第七十圖ニ示セルガ如シ

用途

主ナル用途ハ穀類製粉類ノ容器ナルモ日常炊事道具ニモ利用セラレ極メテ便利ノモノナリ  
使用年限

注意シテ使用セバ永年ノ使用ニ堪ユ

價格

- 小 二圓五拾錢内外
- 中 三圓五拾錢内外
- 大 四圓五拾錢内外

七七、 のつかれー。 돗가래。 (第七十二圖、第三十三圖、第八十四圖、ホ)

形態

普通ノかれーニ形態大體酷似セルモ刃先方形ニシテ薄身ナリ其ノ用途ヲ全ク異ニシ挿圖ノ如ク全部木製ニシテ(主トシテ松材)長キ柄ヲ有シ一本ノ材ヨリ造ラル

用途

主トシテ靱調製ノ際靱乾シ又ハ靱集散等ニ使用セラル、モノナルモ亦雪除ケ等ニモ兼用セ

ラル

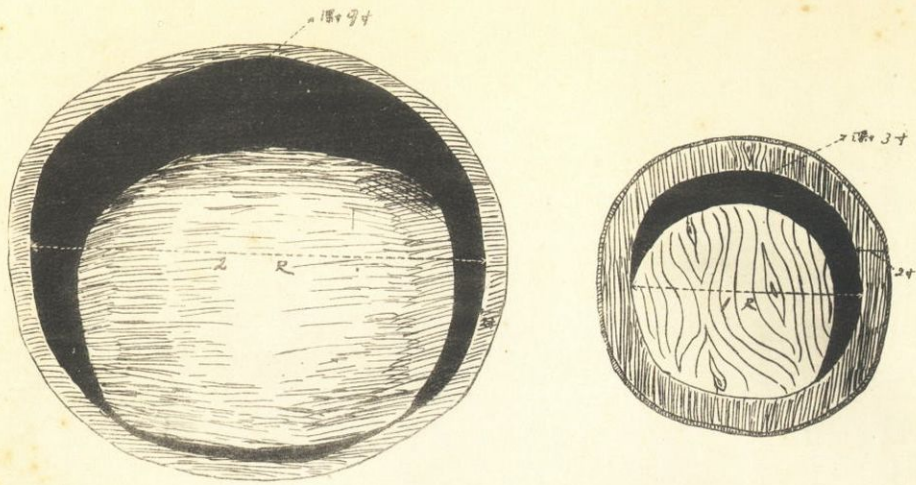
使用年限

約二十ヶ年使用セラルベシ

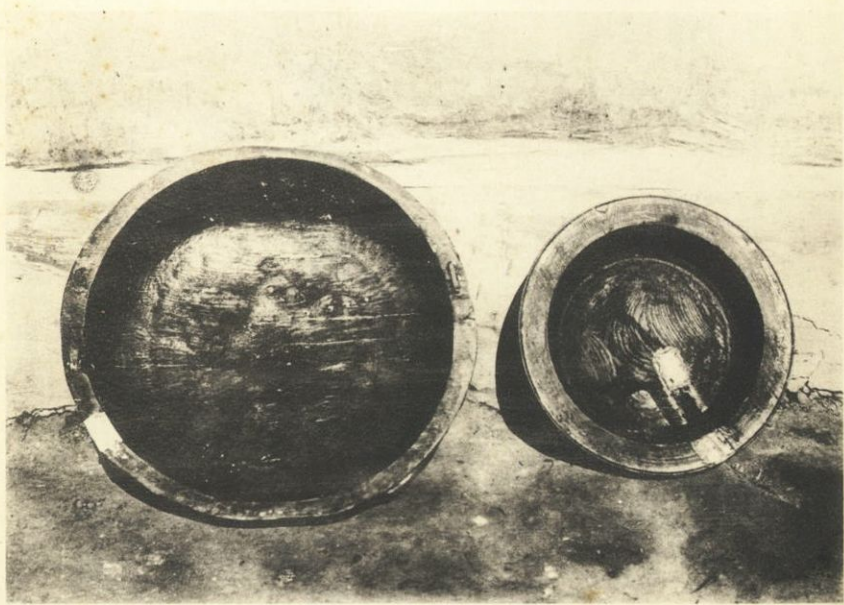
價格

金八拾錢内外ナリ

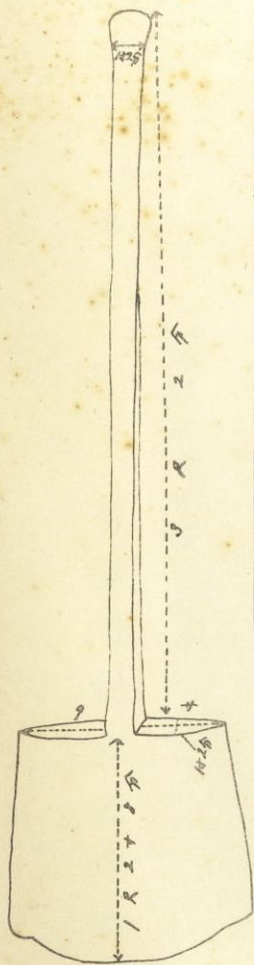




圖十七百第



圖一十七百第



圖二十七百第



大正十四年三月十二日 印刷

大正十四年三月十五日 發行

# 朝鮮總督府勸業模範場

朝鮮京城府西小門町三十九番地

印刷者 羽田 茂 一

朝鮮京城府西小門町三十九番地

印刷所 朝鮮印刷株式會社